

工 事 番 号							
設計年度	令和2年度	橋梁災害復旧工事（市道大和町十郎深見線（十郎橋）） 三原市 大和町下徳良 <div style="text-align: center;">   </div>					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 橋長 L=14.6m 幅員 W=2.6m 下部工 逆T型橋台 N=2基 構造物撤去工 一式 仮設工 一式 上部工 PC単純床版橋工 一式 道路土工 一式 法面工 A=10m2 舗装工 A=48m2							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は，三原市大和町下徳良 橋梁災害復旧工事(市道大和町十郎深見線(十郎橋))に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については，次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和元年8月 広島県※土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。(https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/)
 - ・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は，受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより，業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお，運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は，受注者が行い，利用料を支払うものとする。
- 4 なお，工事完成時については，提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また，試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから，受注者は，工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は，監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握，利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合，協力しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 用地

- 1 原形復旧とする。

第2節 施工時間（施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。）

- 1 施工時間 8：00～17：00（作業可能時間）

第3節 工 程

- 1 協議内容 河内漁業協同組合と施工方法・工程等について協議を行うこと。
範囲 二級河川沼田川水系徳良川

- 2 施工条件 河川内での工事については、非出水期（10月15日～6月15日）に行うこと。

第4節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員

作業期間中、交通誘導員を1（人／日）見込んでいる。

- 2 保安施設

工事標示板 現道工事における保安施設のうち、「工事標示板」の標準様式については、土木工事共通仕様書のとおりとすること。

工事情報看板等 路上工事に関する情報を歩行者や工事現場周辺の住民に周知するため、工事情報看板及び工事説明看板を設置すること。標準様式は土木工事共通仕様書のとおりとすること。

第5節 工事用道路

- 1 一般道路

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時～17時

工事中・後の処置 随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。）

2 仮設工事用道路

参考図による。

第6節 その他

1 工事用機資材等の用地

工事用機資材および土砂等置場は受注者が責任をもって確保し, 原形復旧すること。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和元年8月 広島県）『1-1-1-30 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては, 排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお, 使用する排出ガス対策型建設機械について, 基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は, 本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また, 加入した保険等については, 保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお, 加入に必要な保険料等は, 設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項, または, その内容に疑義が生じた場合は, 監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
構造物撤去工		式	1	レベル2
防護柵撤去工		式	1	レベル3
防護柵撤去(ガードレール)		m	2	レベル4
防護柵撤去(ガードレール)	再利用	m	2	レベル4
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物,機械施工	m3	30	レベル4
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物,機械施工	m3	9	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装版, t=15cm以下	式	1	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版, t=15cm以下	m2	82	レベル4
石積取壊し	空積控え35cm	m2	34	レベル4
鋼材切断	パイルベント(鋼管杭)	箇所	3	レベル4
桁材撤去	桁1次切断・撤去	t	2.9	レベル4
排水構造物撤去工		式	1	レベル3
ヒューム管撤去	管径500mm	m	8	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	Co(無筋)	m3	30	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
殻運搬	Co(鉄筋)	m3	9	レベル4
殻運搬	As	m3	4	レベル4
殻処分	Co(無筋)	m3	30	レベル4
殻処分	Co(鉄筋)	m3	9	レベル4
殻処分	As	m3	4	レベル4
現場発生品運搬	H鋼, パイルベント等	式	1	レベル4
舗装		式	1	レベル1
舗装工	右岸側	式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-40,全仕上り厚150mm	m2	42	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	M-30,全仕上り厚100mm	m2	42	レベル4
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度(20),舗装厚t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2	42	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度(20),舗装厚t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2	42	レベル4
舗装工	左岸側	式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	M-30,全仕上り厚50mm	m2	33	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度(13),舗装厚t=35mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2	33	レベル4
舗装工	橋面	式	1	レベル2

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
橋面防水工		式	1	レベル3
橋面防水	シート系防水	m2	37	レベル4
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)	再生密粒度(20),平均舗装厚t=100mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2	37	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
管渠工		式	1	レベル3
ヒューム管(B形管)	外圧管,B形1種,呼び径500,長さ2,430	m	8	レベル4
防護柵工		式	1	レベル2
路側防護柵工		式	1	レベル3
ガードレール	塗装品_Gr-C-2B	m	3	レベル4
ガードレール	塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満 再利用	m	2	レベル4
防止柵工		式	1	レベル3
転落(横断)防止柵	H=1100,[規]100m未満	m	2	レベル4
防護柵基礎工		式	1	レベル3
コンクリート	18-8-40BB	m3	1	レベル4
型枠	円形紙管 100×2.7	式	1	レベル4
鉄筋	SD295A_D13	t	0.006	レベル4
区画線工		式	1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
区画線工		式	1	レベル3
溶融式区画線	昼間施工,白色・実線_15cm,塗布厚t=1.5mm 排水性舗装用の無	m	7	レベル4
溶融式区画線	昼間施工,白色・実線_45cm,塗布厚t=1.5mm 排水性舗装用の無	m	5	レベル4
コンクリート橋上部		式	1	レベル1
PC橋工		式	1	レベル2
プレテンション桁製作工		式	1	レベル3
プレテンション桁製作		本	5	レベル4
支承工		式	1	レベル3
ゴム支承	プレテンション床版橋用簡易タイプ ゴム支承(パッド型)S-2	m	9	レベル4
変位制限装置	可動,M42D	組	4	レベル4
変位制限装置	固定,F46D	組	6	レベル4
架設工(クレーン架設)		式	1	レベル3
桁架設	プレテンションPC単純床版橋 AS-12相当	本	5	レベル4
床版・横組工		式	1	レベル3
コンクリート	呼び強度30,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(普通)	m3	2	レベル4
PCケーブル	プレテン桁用(1S17.8)	m	28	レベル4
緊張	1S17.8,CCLグリップ	ケーブル	8	レベル4
足場		式	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
張出床版工		式	1	レベル3
鉄筋	SD345_D13	t	0.05	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB	m3	0.9	レベル4
型枠		m2	5	レベル4
橋梁付属物工		式	1	レベル2
伸縮装置工		式	1	レベル3
鋼・ゴム製伸縮装置	普通型 車道用 伸縮量25mm	m	2.6	レベル4
鋼・ゴム製伸縮装置	普通型 車道用 伸縮量20mm	m	4.6	レベル4
排水装置工		式	1	レベル3
排水管	STKR400 100*50*2.3t	m	3	レベル4
地覆工		式	1	レベル3
場所打地覆	W=600	m	30	レベル4
橋梁用防護柵工		式	1	レベル3
橋梁用防護柵	Gr-C-2B-5	m	30	レベル4
銘板工		式	1	レベル3
橋銘板	ブロンズ製,300×150×15	枚	4	レベル4
橋歴板	ブロンズ製,300×200×13	枚	1	レベル4
橋梁下部		式	1	レベル1

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
道路土工		式	1	レベル2
残土処理工		式	1	レベル3
橋台工	A1	式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
橋台躯体工		式	1	レベル3
均しコンクリート	18-8-40BB, t=100mm	m2	13	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB, 一般養生 Co夜間割増の無	m3	27	レベル4
鉄筋	SD345_D16 ~ D25	t	0.75	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t	0.26	レベル4
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	式	1	レベル4
型枠	円形紙管 150×3.5	式	1	レベル4
足場	安全ネットの無	式	1	レベル4
橋台工	A2	式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
橋台躯体工		式	1	レベル3
均しコンクリート	18-8-40BB, t=100mm	m2	20	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB, 一般養生 Co夜間割増の無	m3	44	レベル4
鉄筋	SD345_D16 ~ D25	t	1.21	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
鉄筋	SD345_D13	t	0.39	レベル4
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	式	1	レベル4
型枠	円形紙管 150×3.5	式	1	レベル4
足場	安全ネットの無	式	1	レベル4
法覆護岸工	右岸側	式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式	1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB, W=681, H=400	m	9	レベル4
コンクリートブロック積	間知ブロック 控え35cm	m2	12	レベル4
大型ブロック積	ブロック積(空積) 控長60~65cm 壁体質量1.15t/m2以上	m2	33	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3	17	レベル4
吸出し防止材(全面)設置	合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	m2	33	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m	9	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40BB 1号	m3	3	レベル4
張りコンクリート		式	1	レベル3
張りコンクリート	18-8-40BB	m2	5	レベル4
法覆護岸工	左岸側	式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
Coブロック工(Coブロック積)		式	1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB,W=681,H=400	m	18	レベル4
コンクリートブロック積	間知ブロック 控え35cm	m ²	6	レベル4
大型ブロック積	ブロック積(空積) 控長50cm 壁体質量0.81t/m ² 以上	m ²	65	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m ³	34	レベル4
吸出し防止材(全面)設置	合織不織布 t=10mm 9.8kN/m	m ²	65	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m	18	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40BB 2号	m ³	1	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40BB 3号	m ³	0.4	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
土留・仮締切工		式	1	レベル3
仮水路工		式	1	レベル3
路側防護柵工		式	1	レベル3
ガードレール	塗装品_Gr-C-4E 撤去復旧	m	21	レベル4
汚濁防止工		式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	492	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	23.3	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費 **				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
附帯工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	m3	10	レベル4
路床盛土工		式	1	レベル3
路床盛土	平均幅員2.5m以上4.0m未満	m3	1	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	m2	10	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
法面工		式	1	レベル2
植生工		式	1	レベル3
人工張芝	張芝 幅100cm ワラ付	m2	10	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝	KF200	m	2	レベル4
管渠工		式	1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0011

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
鉄筋コンクリート台付管	300	m	8	レベル4
集水桝・マンホール工		式	1	レベル3
現場打ち集水桝	500-500-750 500-500-800	箇所	2	レベル4
蓋	グレーチング蓋	枚	2	レベル4
舗装		式	1	レベル1
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	m2	48	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	m2	48	レベル4
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚50mm	m2	48	レベル4
防護柵工		式	1	レベル2
防止柵工		式	1	レベル3
転落(横断)防止柵	ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	m	3	レベル4
防護柵基礎工		式	1	レベル3
コンクリート	擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	m3	11	レベル4
型枠	円形紙管 175×3.5	式	1	レベル4
型枠	円形紙管 100×2.7	式	1	レベル4
橋梁下部		式	1	レベル1

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
橋台工		式	1	レベル2
橋台躯体工		式	1	レベル3
コンクリート	無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	m3	1	レベル4
鉄筋	SD345_D16 ~ D25	t	0.06	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t	0.03	レベル4
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	式	1	レベル4
支保	支保耐力 40kN/m2以下	式	1	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	14	レベル4
直接工事費				
共通仮設費率分				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費				
工事原価				
一般管理費率分				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費					
工事費計					
契約保証費計					

図面番号	1 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	復旧一般図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

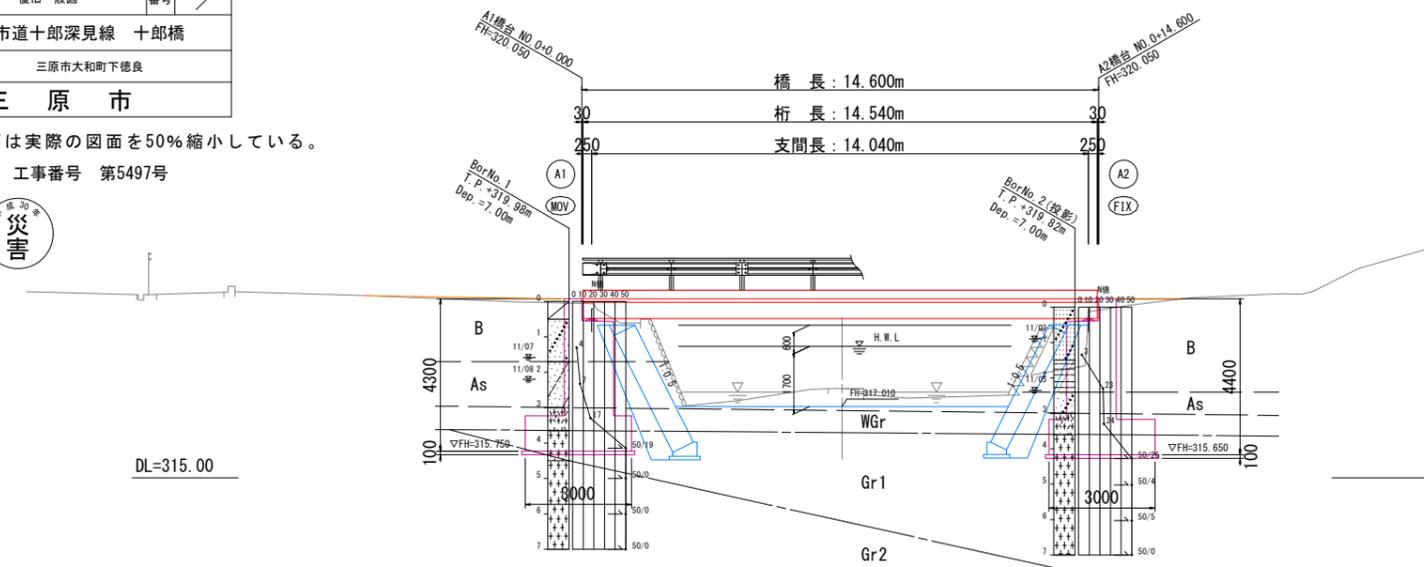
※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



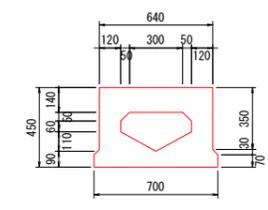
側面図 十郎橋 復旧一般図

S=1:100



勾配	$i=1.779\%$ $L=5.622m$			
計画高	320.15	320.05	320.05	320.05
追加距離	-6.122	-0.500	7.350	10.000
測点	-6.122	-0.500	河川CL +7.35	A2橋台 +14.60

主桁断面図 (S=1:20)



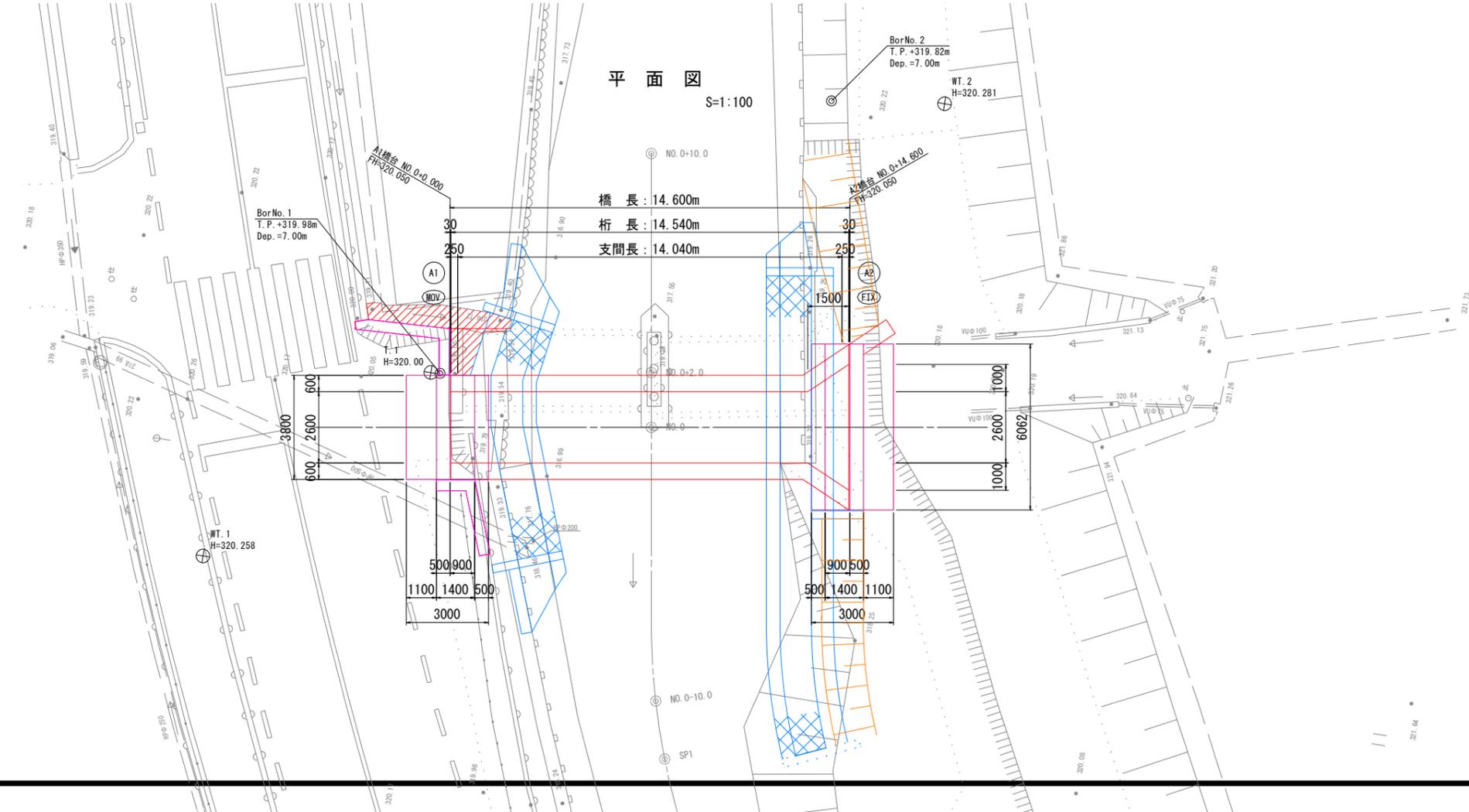
凡例

地質時代	記号	地層区分
新生代第四紀	B	堤体盛土(耕作土含む)
	As	沖積砂層(河川堆積物)
中世第四紀	WGr	風化土
	Gr1	風化花崗岩(軟岩Ⅰ)
	Gr2	風化花崗岩(軟岩Ⅱ)

— 推定地層境界線
 - - - 推定岩級境界線

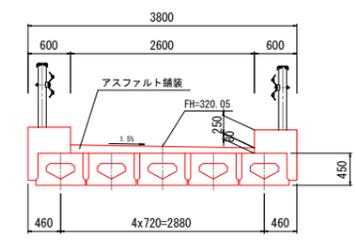
平面図

S=1:100



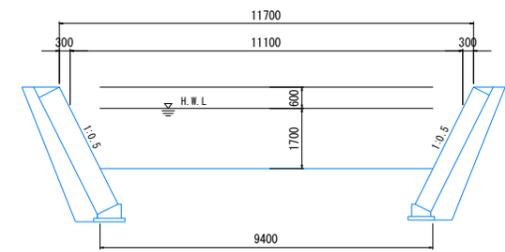
上部工断面図

S=1:50



計画河川断面図(案)

S=1:100



(徳良川 $i=1/135$)
 計画規模: 2年確率以下 ($Q=160m^3/s$)
 流下能力: $Q=65m^3/s$

設計条件	
路線名	三原市 十郎深見線
河川名	二級河川 徳良川
道路規格	-
設計速度	-
橋種	プレストレストコンクリート道路橋
形式	プレテンション方式PC単床版橋
橋長	14.600m
桁長	14.540m
支間長	14.040m
有効幅員	2.600m
全幅員	3.800m
斜角	$\theta = 90^\circ 00' 00''$
平面線形	直線
縦断勾配	LEVEL
横断勾配	1.50%
活荷重	TL-10t荷重
雪荷重	W = - KN/m ²
活架物	-
支承	機能分離型合成ゴム音
区分	A 1 橋台 (可動) A 2 橋台 (固定)
形式	躯体 逆T式橋台 逆T式橋台
	基礎 直接基礎 直接基礎
設計荷重	死荷重 RD=390 kN RD=410 kN
	活荷重 RL=100 kN RL=110 kN
設計震度	構造物 Kh=0.17 Kh=0.17
	土 Kh=0.14 Kh=0.14
支持地盤	軟岩 軟岩
	(常時) $Q=600KN/m^2$ (常時) $Q=600KN/m^2$
耐震性能	A種の橋
適用示方書	道路橋示方書 (平成29年11月)

図面番号	3 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	上部工構造一般図(その1)番号 /		
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

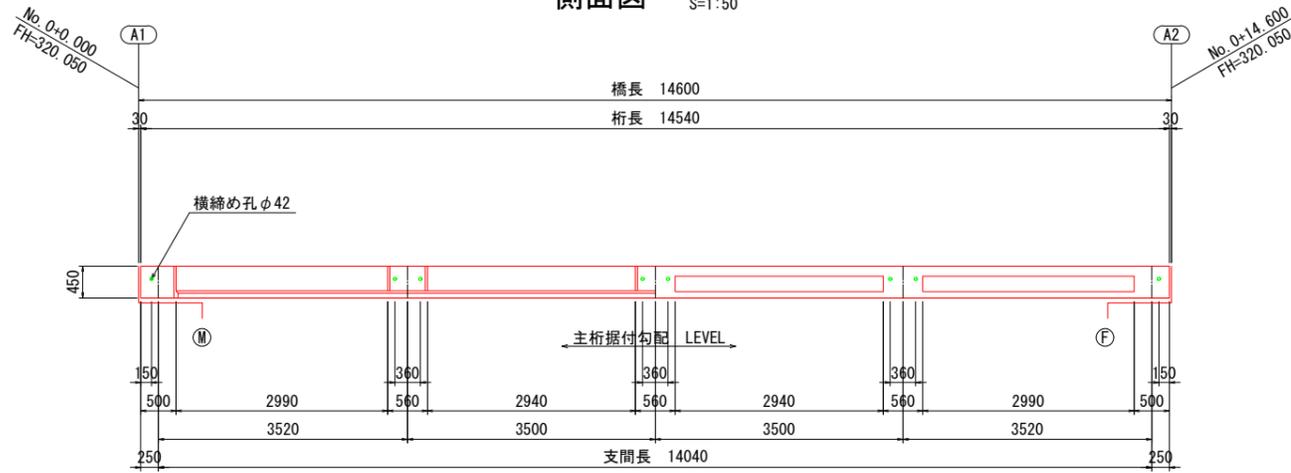
※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号

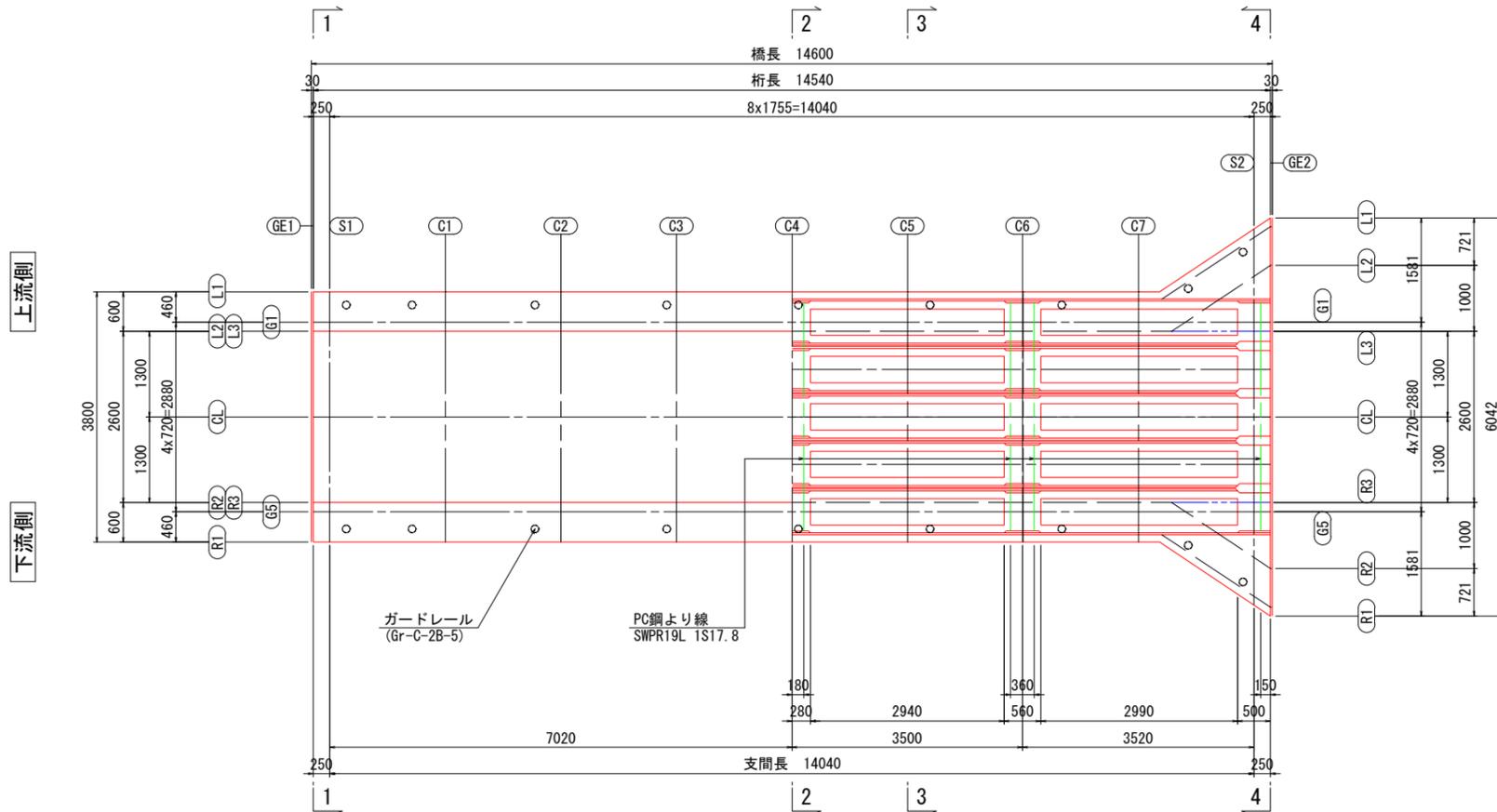


上部工構造一般図 (その1)

側面図 S=1:50

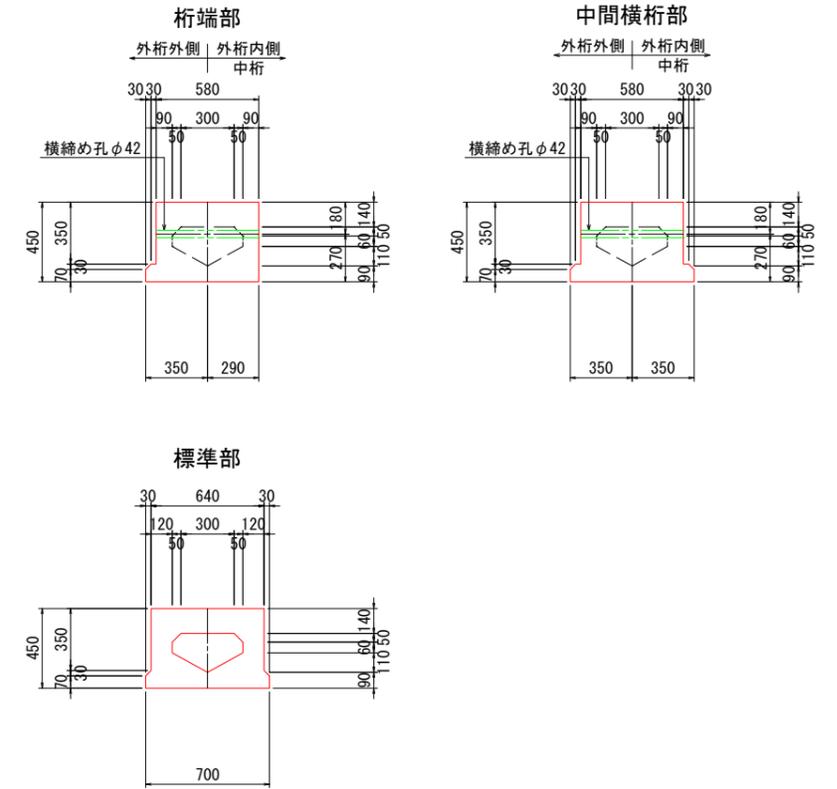


平面図 S=1:50

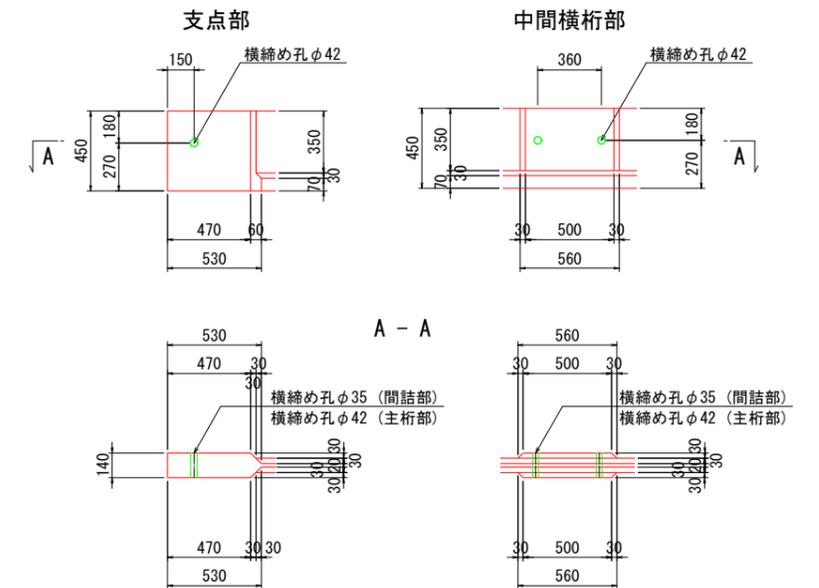


主桁断面形状図 S=1:20

AS12相当 (JIS A 5373)



横締め位置詳細図 S=1:20



図面番号	4 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	上部工構造一般図(その2) 番号 /		
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

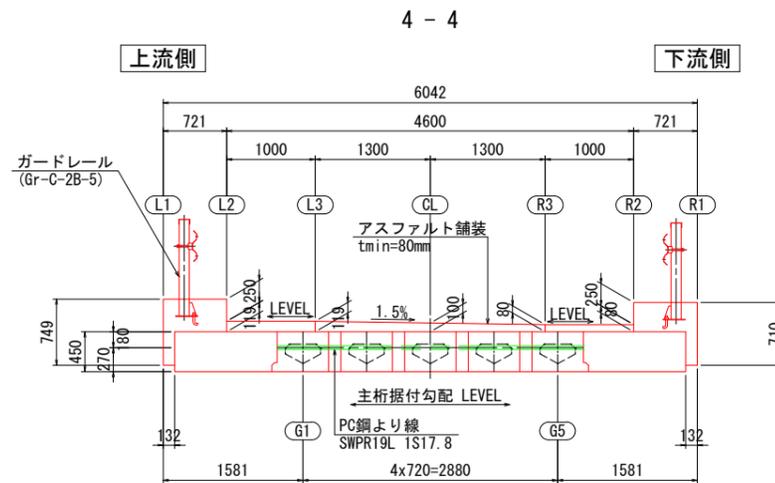
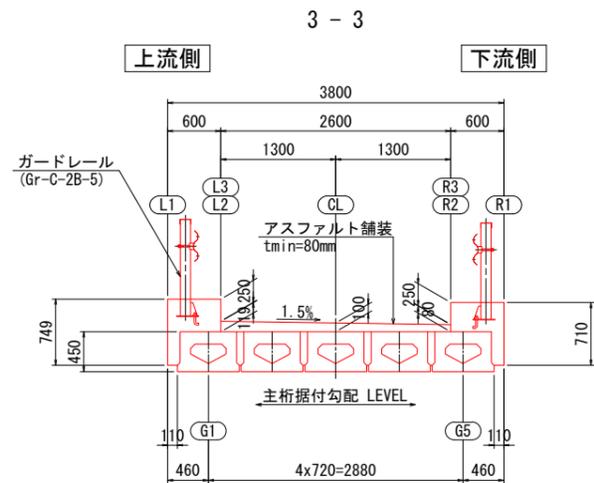
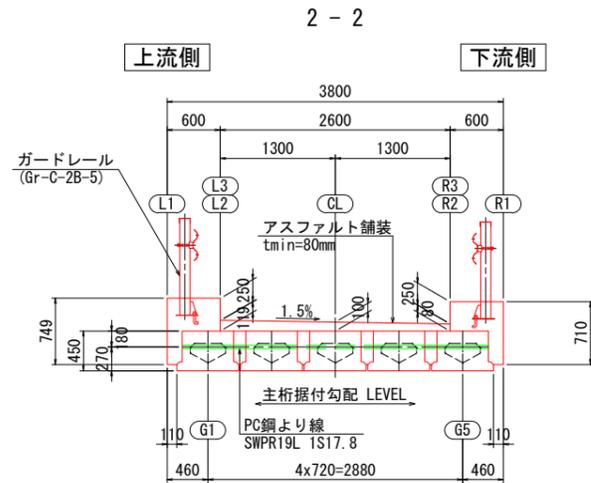
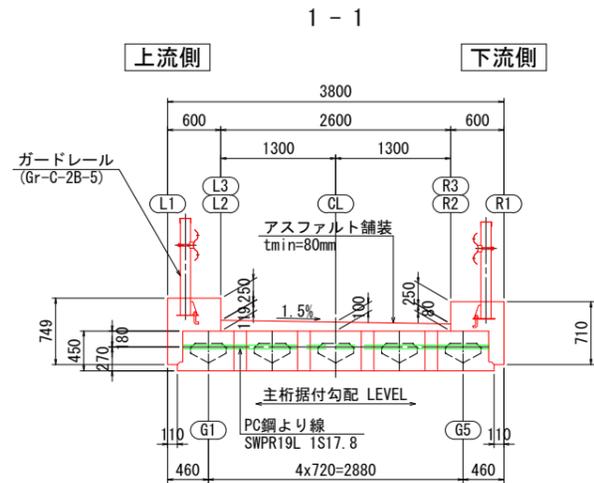
※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



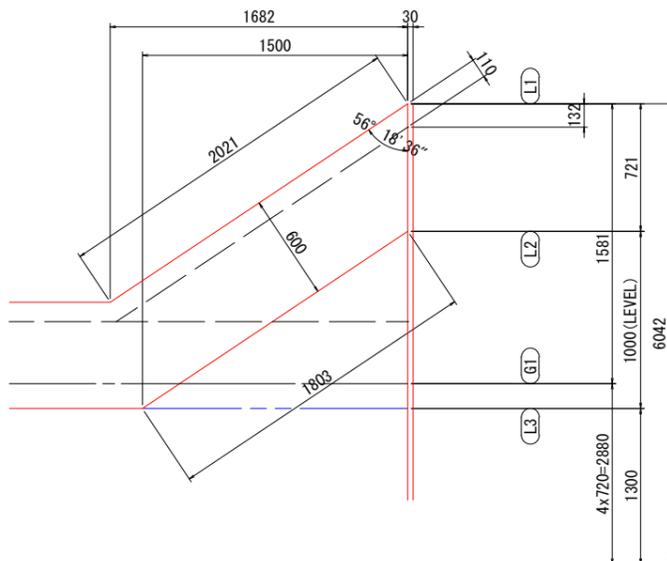
上部工構造一般図 (その2)

断面図 S=1:40

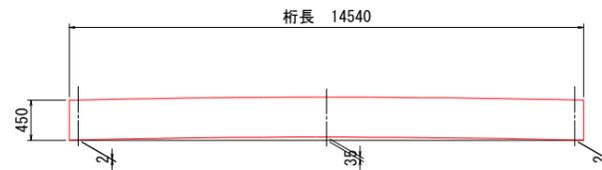


A2側張出床版詳細図

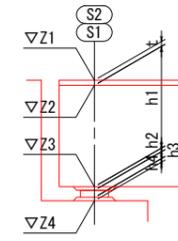
平面図 S=1:20



キャンバー図



注) 計画上の縦断勾配はLEVELとするが、排水勾配を確保するためキャンバーなりに施工するものとする。



設計条件

種別	プレストレストコンクリート橋	
形式	プレテンション方式PC単床版橋	
活荷重	TL-10t	
橋長	14.600 m (道路中心線上)	
桁長	14.540 m	
支間長	14.040 m	
有効幅員	2.600 m	
斜角	90°00'00"	
衝撃係数	i=10/(25+L)	

使用材料の諸数値

(単位: N/mm²)

[コンクリート]		主桁	場所打ち
設計基準強度		50.0	30.0
プレストレス導入時の圧縮強度		35.0	25.0
曲げ圧縮応力度制限値	プレストレス導入直後	19.59	13.71
	前提条件	16.00	11.00
	耐久性	24.00	16.50
曲げ引張応力度制限値	プレストレス導入直後	1.64	1.31
	前提条件	0.00	0.00
	耐久性	3.10	2.20
コンクリートが負担できる平均せん断応力度		基本値	0.44
		最大値	6.00
斜引張応力度制限値	前提条件	(せん断orねじり)	1.20
		(せん断+ねじり)	1.50
	耐久性	(せん断orねじり)	2.60
		(せん断+ねじり)	3.10
	耐久性	(せん断orねじり)	2.30
	(せん断+ねじり)	2.80	
単位体積重量		24.5	23.0
付着応力度		異形棒鋼	2.00
[PC鋼材]		SWPR7BL 1S15.2	SWPR19L 1S17.8
引張強度		1880	1850
降伏点応力度		1600	1580
引張応力度制限値	プレストレス導入時	1440	1422
	有効(耐久性)	1316	1295
	有効(耐久性)	1222	1202
[鉄筋]		SD345	
降伏点応力度		345	
引張応力度最大値	一般部	210	
	耐久性(疲労)	180	
引張応力度制限値	床版	耐久性(防食)	100
		耐久性(疲労)	120
定着長を算出する場合の許容応力度の基本値		200	

[他部材のコンクリート設計基準強度]
地覆コンクリート : 24 N/mm²

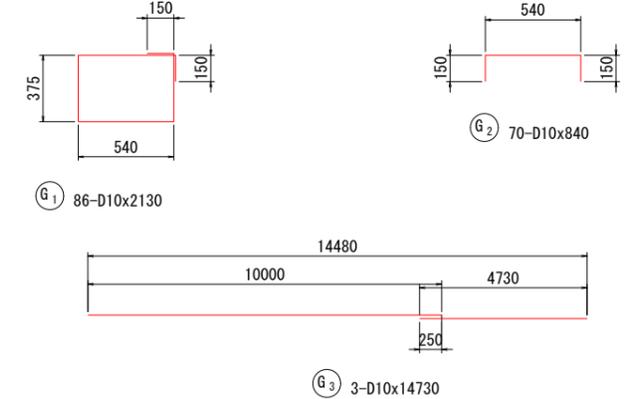
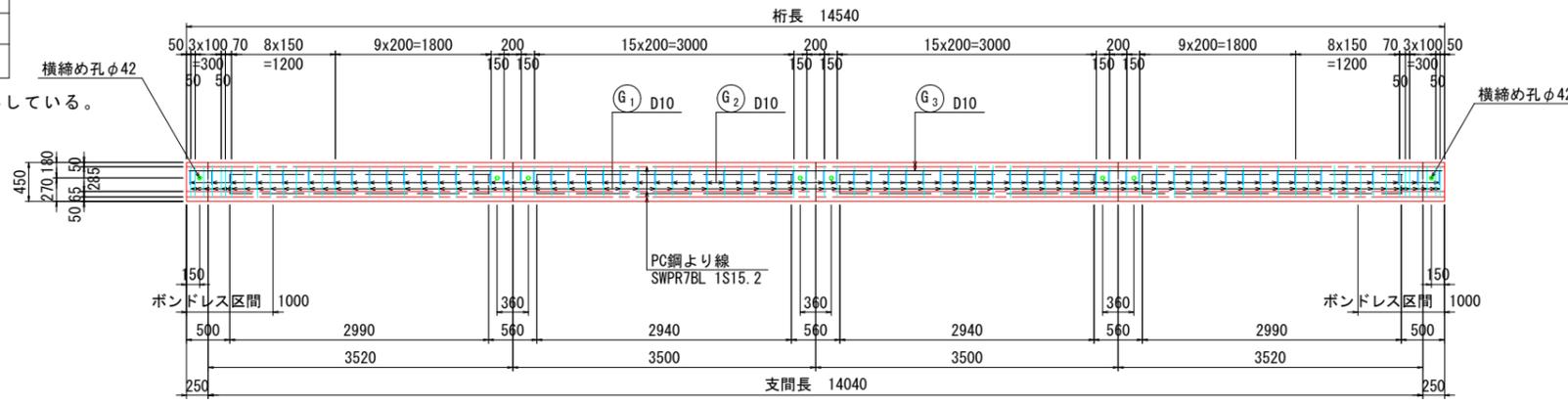
構造高表

	▽Z	A1橋台 (S1)			A2橋台 (S2)		
		Mov			Fix		
		L2	CL	R2	L2	CL	R2
計画高	▽Z1	320.070	320.050	320.031	320.070	320.050	320.031
舗装厚	t	0.1190	0.0995	0.0800	0.1190	0.0995	0.0800
主桁天端高	▽Z2	319.951	319.951	319.951	319.951	319.951	319.951
主桁高	h1	0.450	0.450	0.450	0.450	0.450	0.450
主桁下縁高	▽Z3	319.501	319.501	319.501	319.501	319.501	319.501
レアー厚	h2	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
支承厚	h3	0.033	0.033	0.033	0.033	0.033	0.033
モルタル厚	h4	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035
下部天端高	▽Z4	319.433	319.433	319.433	319.433	319.433	319.433
支承線方向勾配		(LEVEL) 0.000%			(LEVEL) 0.000%		
主桁軸方向(縦断勾配)		(LEVEL) 0.000%					
主桁直角方向(横断勾配)		(LEVEL) 0.000%					

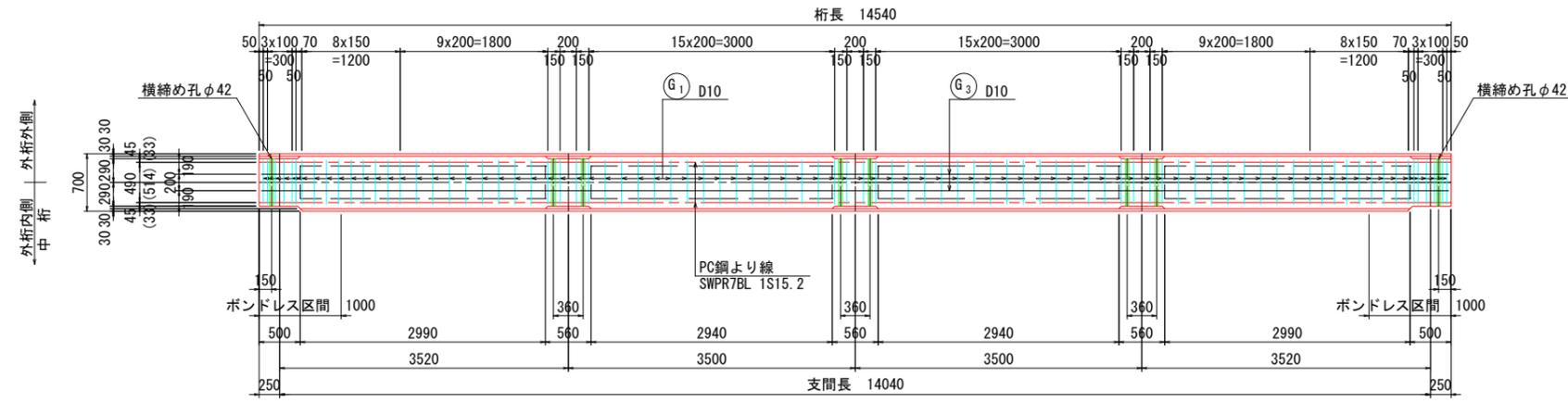
図面番号	5 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	主桁配筋図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		

主桁配筋図

側面図 S=1:40



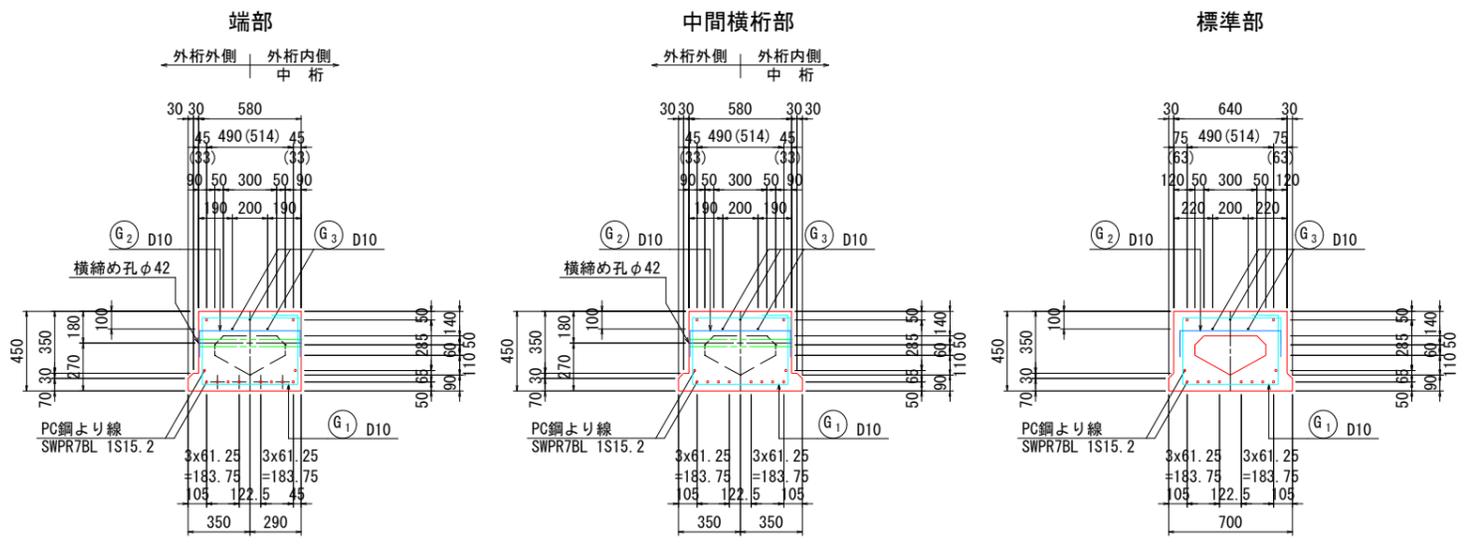
平面図 S=1:40



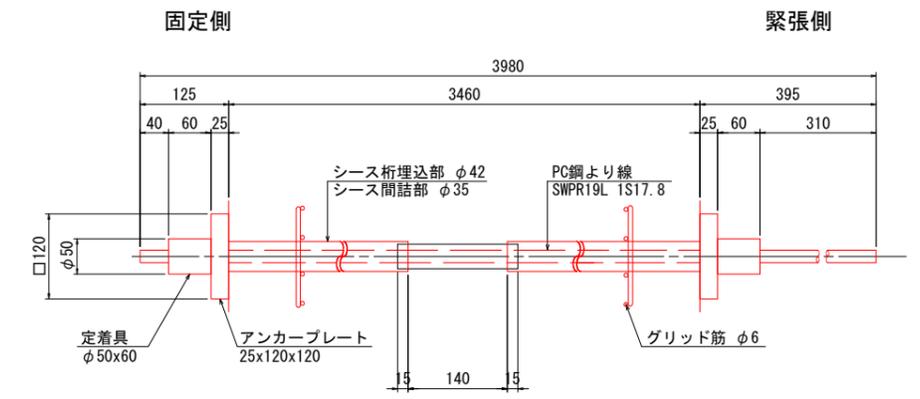
鉄筋質量表 (SD345) (桁1本当たり)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
G ₁	D10	2130	86	0.56	1.19	102	□
G ₂	D10	840	70	0.56	0.47	33	□
G ₃	D10	14730	3	0.56	8.25	25	—
						160	
						D10	160 kg
						総質量	160 kg

断面図 S=1:20



横締定着具詳細図 S=1:5



- 凡例
- PC鋼材
 - ⊕ ボンドコントロール鋼材
 - 鉄筋

注) ()内は、最下段及び最上段以外のPC鋼より線の水平距離を示す。

図面番号	6 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	張出床版配筋図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号

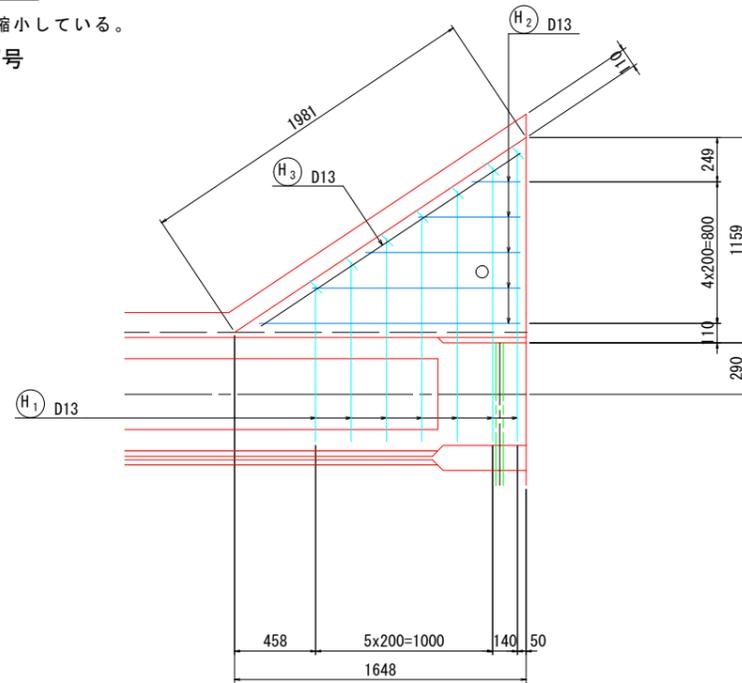


張出床版配筋図

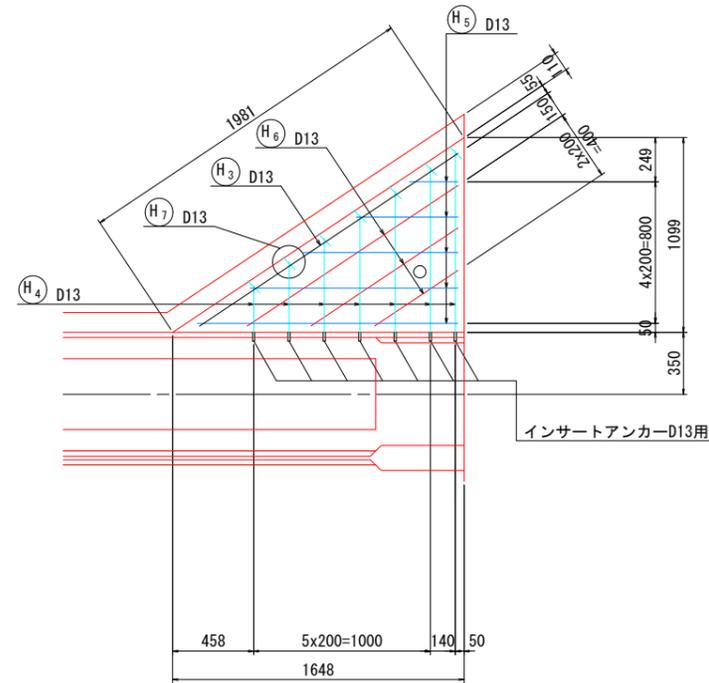
注)上下流共、同じ配筋とする

平面図 S=1:20

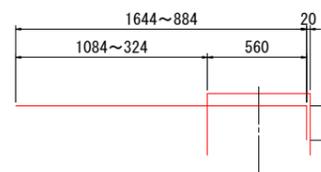
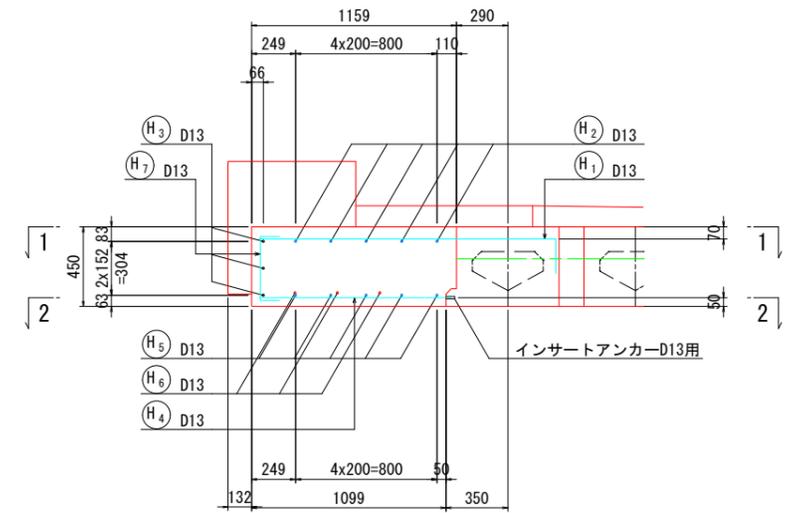
1-1 (上面)



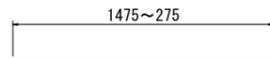
2-2 (下面)



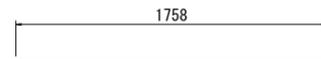
断面図 S=1:20



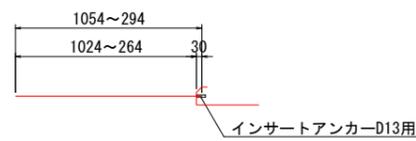
H1 14-D13x1460 (平均長)



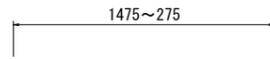
H2 10-D13x880 (平均長)



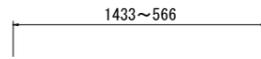
H3 6-D13x1760



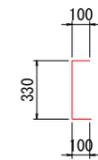
H4 14-D13x670 (平均長)



H5 10-D13x880 (平均長)



H6 6-D13x1000 (平均長)



H7 14-D13x530

鉄筋質量表

(SD345)

(2ヶ所合計)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
H1	D13	1460	14	0.995	1.45	20	□ (平均長)
H2	D13	880	10	0.995	0.88	9	— (平均長)
H3	D13	1760	6	0.995	1.75	11	—
H4	D13	670	14	0.995	0.67	9	— (平均長)
H5	D13	880	10	0.995	0.88	9	— (平均長)
H6	D13	1000	6	0.995	1.00	6	— (平均長)
H7	D13	530	14	0.995	0.53	7	□
						71	
						D13	71 kg
						総質量	71 kg
						インサートアンカー-D13用	14 個

図面番号	7 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	地覆配筋図(その1)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号

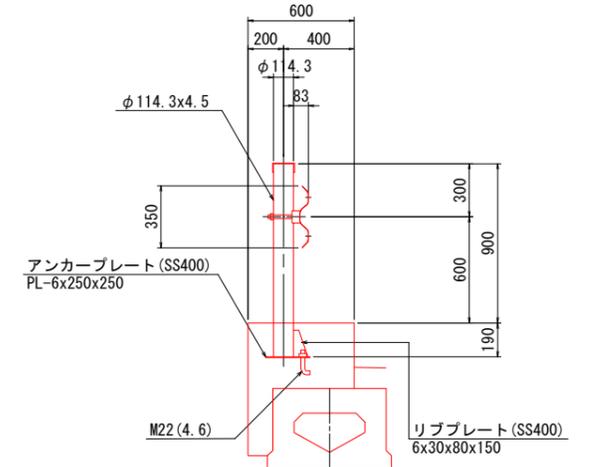
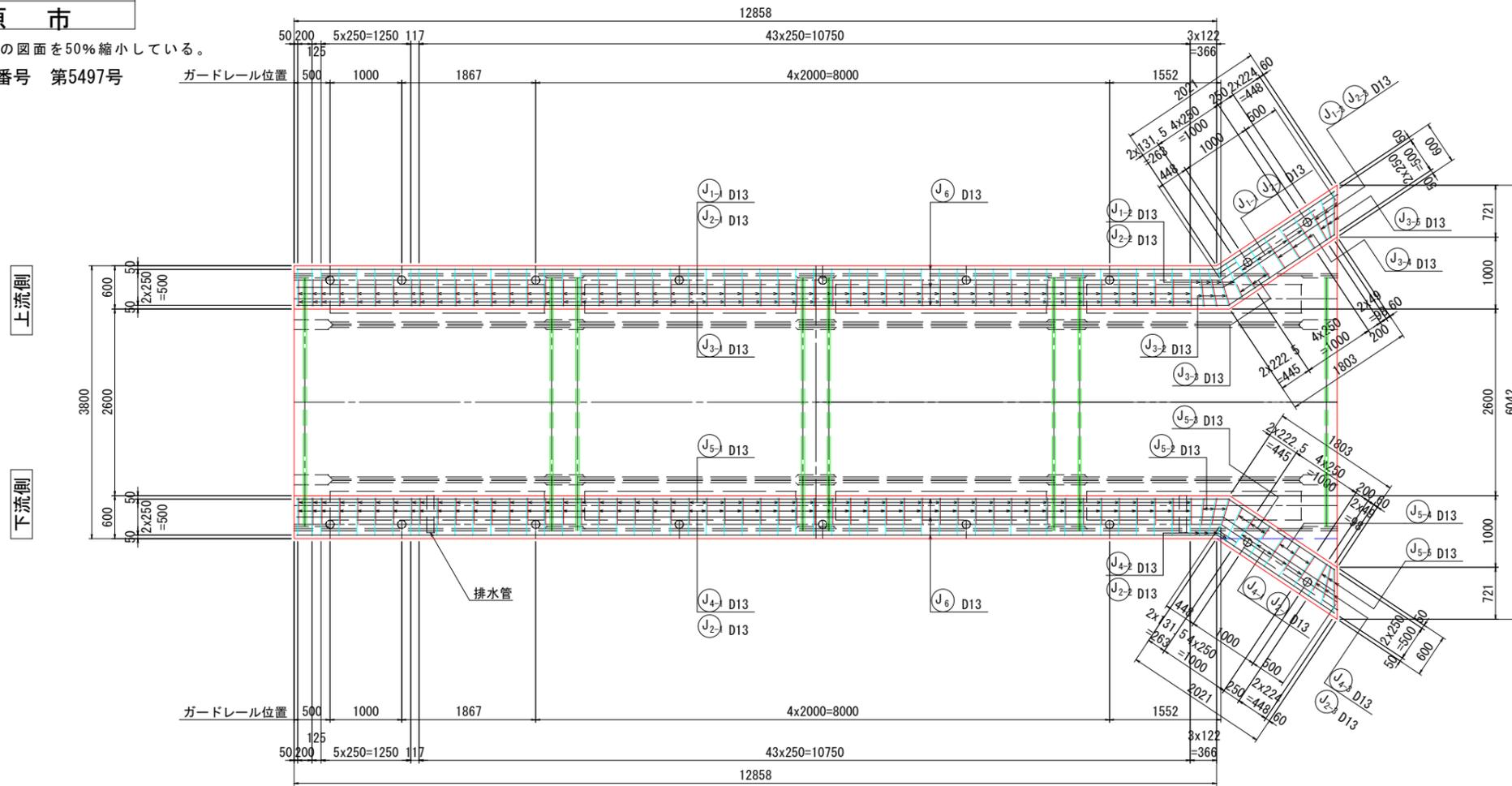


地覆配筋図 (その1)

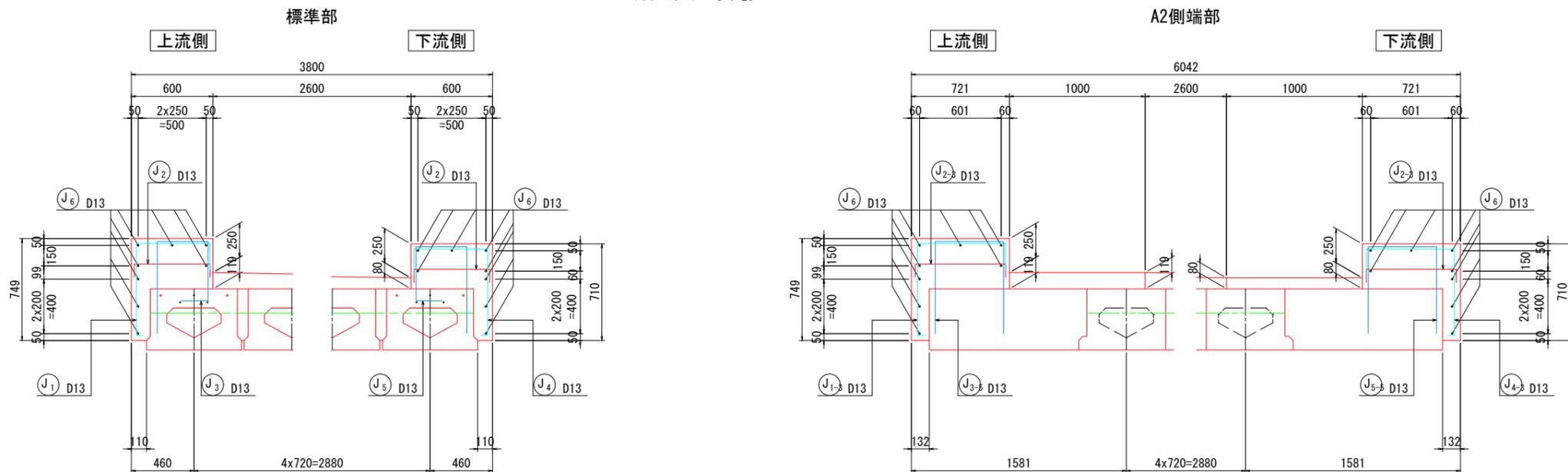
平面図 S=1:40

高欄詳細図 S=1:20

ガードレール (Gr-C-2B-5)



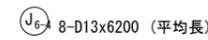
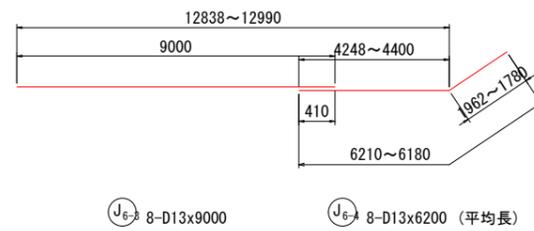
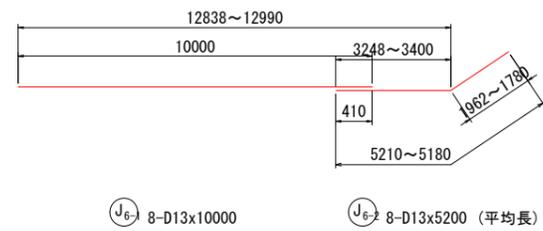
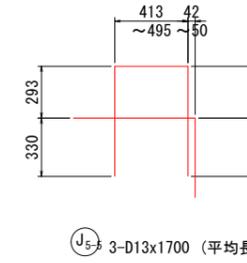
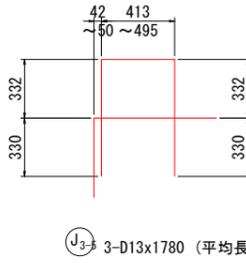
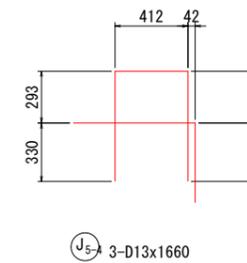
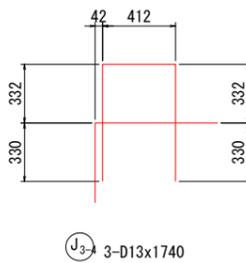
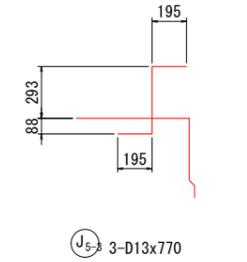
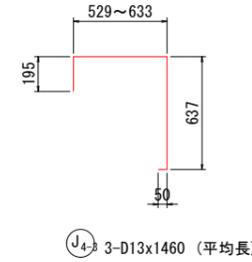
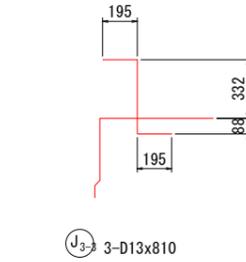
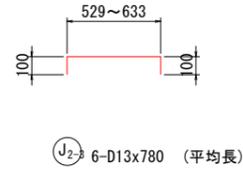
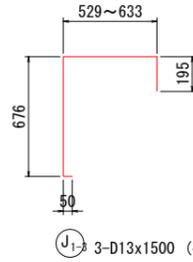
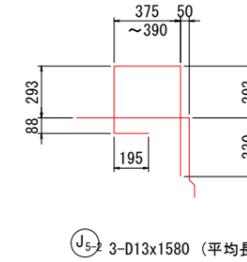
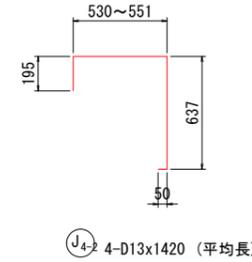
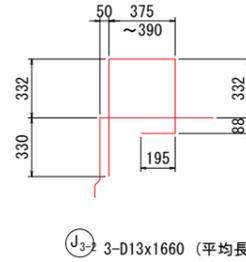
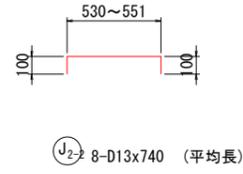
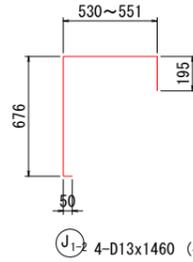
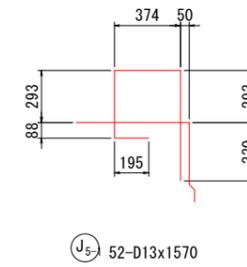
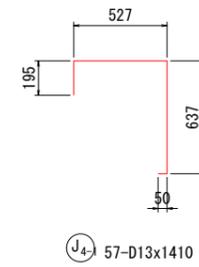
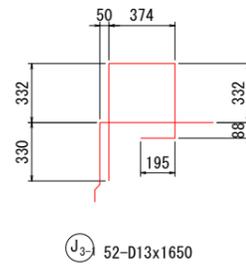
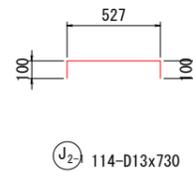
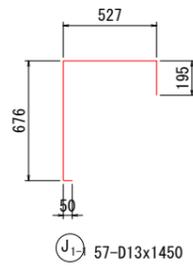
断面図 S=1:20



図面番号	8 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	地覆配筋図(その2) 番号 /		
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		

地覆配筋図 (その2)

※この図面は実際の図面を50%縮小している。
三原市
 工事番号 第5497号



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	合計質量	摘要
J 1-1	D13	1450	57	0.995	1.44	82	□
J 1-2	D13	1460	4	0.995	1.45	6	□ (平均長)
J 1-3	D13	1500	3	0.995	1.49	4	□ (平均長)
J 2-1	D13	730	114	0.995	0.73	83	□
J 2-2	D13	740	8	0.995	0.74	6	□ (平均長)
J 2-3	D13	780	6	0.995	0.78	5	□ (平均長)
※ J 3-1	D13	1650	52	0.995	1.64	85	□
※ J 3-2	D13	1660	3	0.995	1.65	5	□ (平均長)
※ J 3-3	D13	810	3	0.995	0.81	2	□
J 3-4	D13	1740	3	0.995	1.73	5	□
J 3-5	D13	1780	3	0.995	1.77	5	□ (平均長)
J 4-1	D13	1410	57	0.995	1.40	80	□
J 4-2	D13	1420	4	0.995	1.41	6	□ (平均長)
J 4-3	D13	1460	3	0.995	1.45	4	□ (平均長)
※ J 5-1	D13	1570	52	0.995	1.56	81	□
※ J 5-2	D13	1580	3	0.995	1.57	5	□ (平均長)
※ J 5-3	D13	770	3	0.995	0.77	2	□
J 5-4	D13	1660	3	0.995	1.65	5	□
J 5-5	D13	1700	3	0.995	1.69	5	□ (平均長)
J 6-1	D13	10000	8	0.995	9.95	80	—
J 6-2	D13	5200	8	0.995	5.17	41	— (平均長)
J 6-3	D13	9000	8	0.995	8.96	72	—
J 6-4	D13	6200	8	0.995	6.17	49	— (平均長)
						718	
						D13	718 kg
						総質量	718 kg

※主桁埋込鉄筋を示す

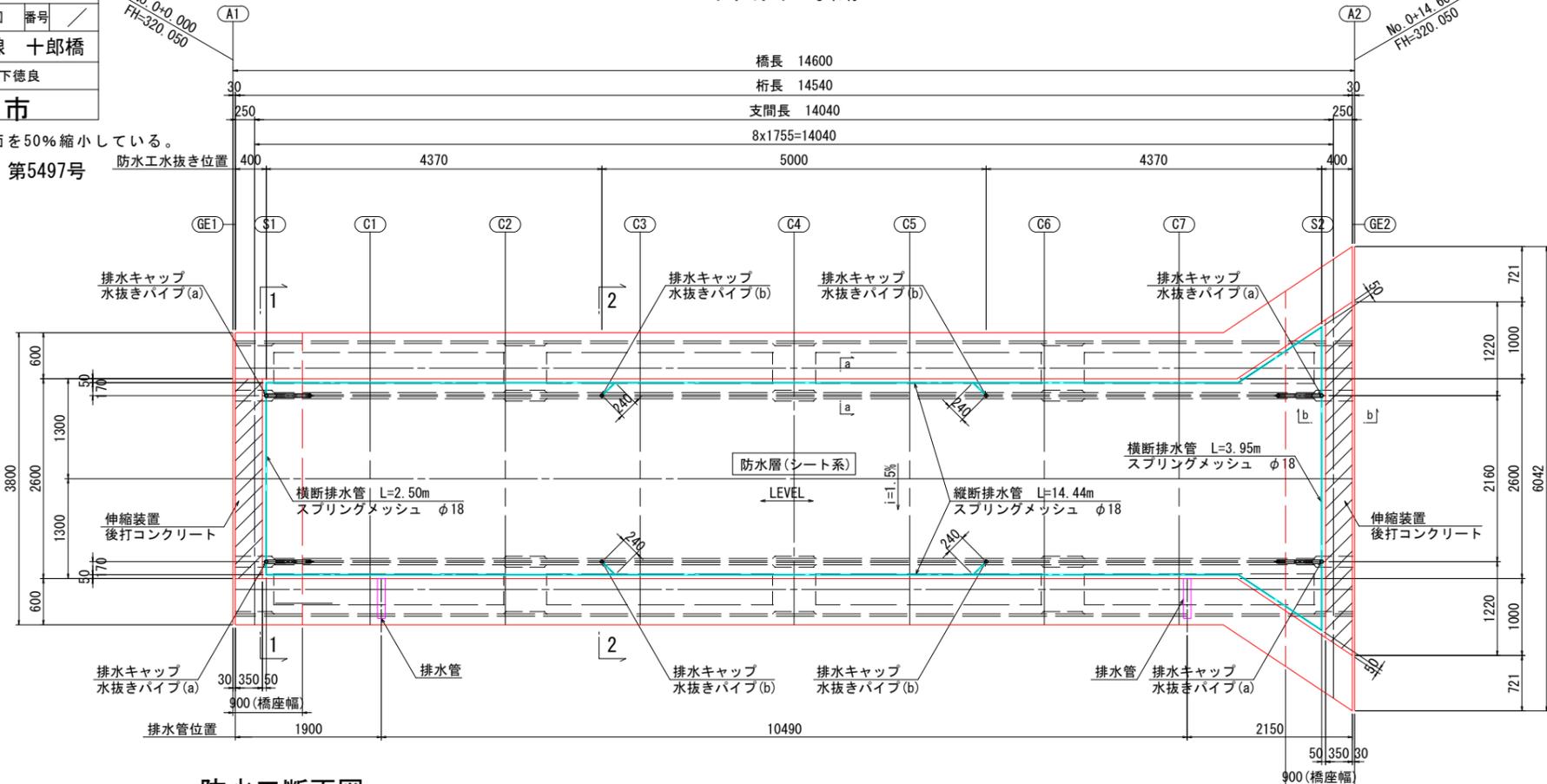
図面番号	9 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	排水・防水工詳細図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。
 工事番号 第5497号



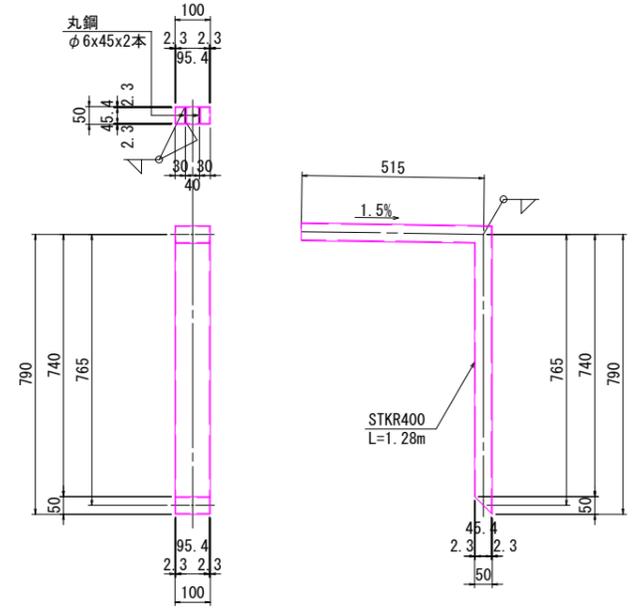
排水・防水工詳細図

平面図 S=1:40



排水管詳細図 S=1:10

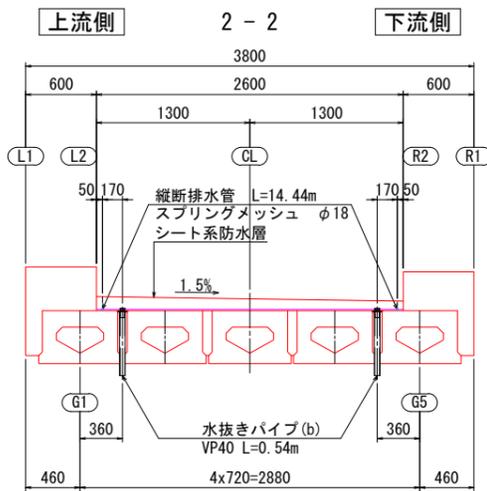
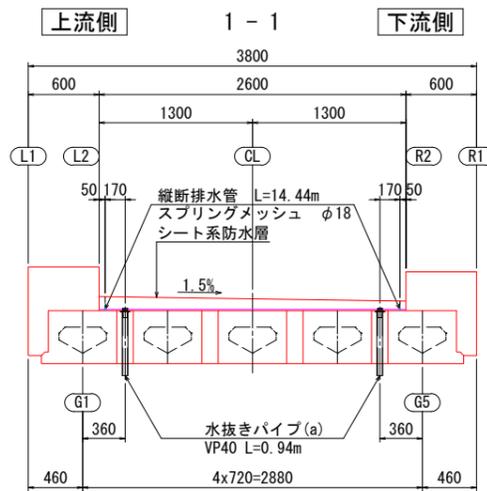
(N=2ヶ所)



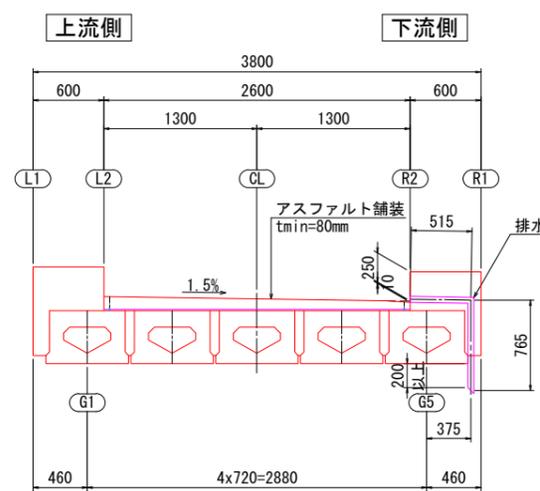
排水管材料表 (1組当り)

品名	材質	数量	備考
角形鋼管	STKR400	6.6	
丸鋼	SS400	0.02	
全質量	(kg)	6.62	

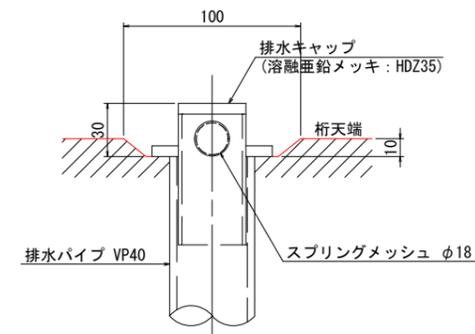
防水工断面図 S=1:30



排水断面図 S=1:30



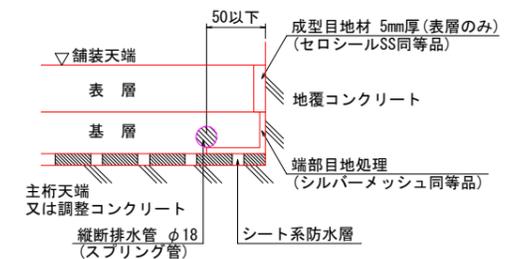
排水キャップ詳細図 S=1:2



縦断排水管φ18(スプリング管)の表面処理は、溶融亜鉛メッキ(HDZ35)と同等品以上とする。また、縦断排水管の継手の重ね幅は、5cm以上とする。

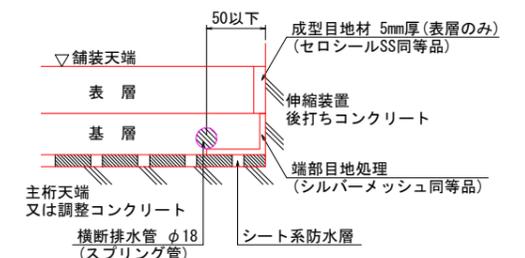
縦断排水詳細図 S=1:3

a-a



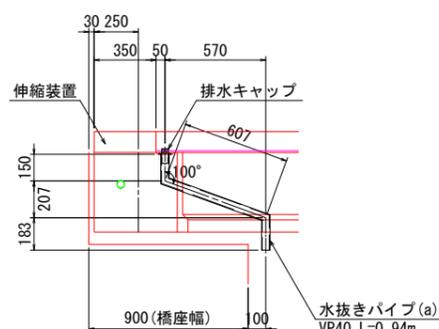
横断排水詳細図 S=1:3

b-b



注1) 伸縮装置後付けの場合は変更有り。
 注2) 構造物と舗装の隙間から水が浸透しないように目地材を設置する。

防水工側面図 S=1:20



防水材料表

名称	形状・材質	単位	数量	備考
防水層	シート系防水層	m ²	36.9	
縦断排水管	スプリングメッシュ φ18	m	35.3	
排水パイプ(a)	VP40 L=0.94m	個	4	
排水パイプ(b)	VP40 L=0.54m	個	4	
排水キャップ		個	8	溶融亜鉛メッキ
成型目地材	セロシールSS同等品以上	m	34.9	
端部処理材	シルバーメッシュ同等品以上	m	34.9	

注) 水抜きパイプがあたるので、桁を切欠くこと

※ 表面処理は、溶融亜鉛メッキ (HDZ35) とする。

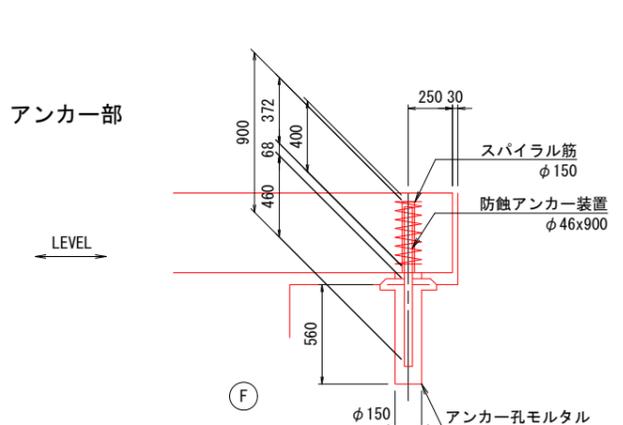
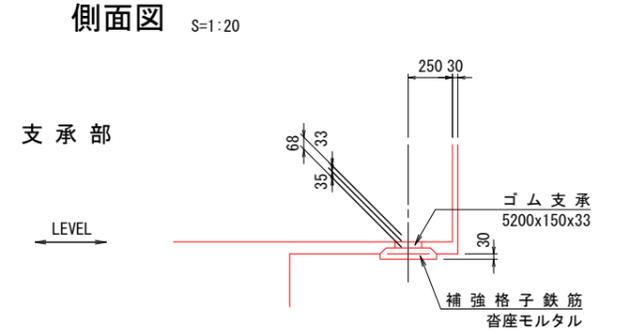
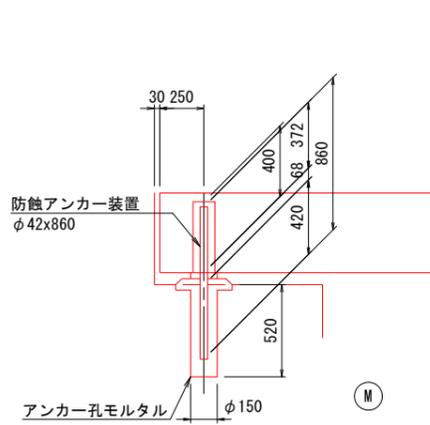
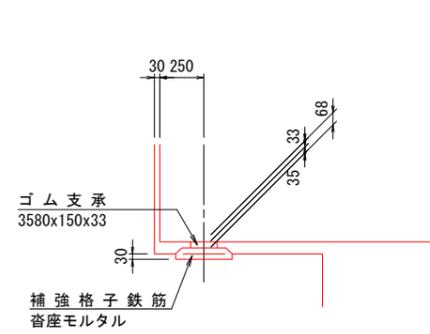
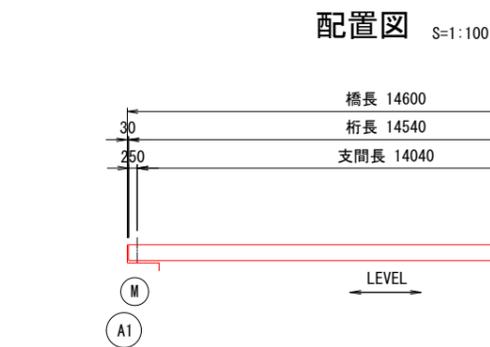
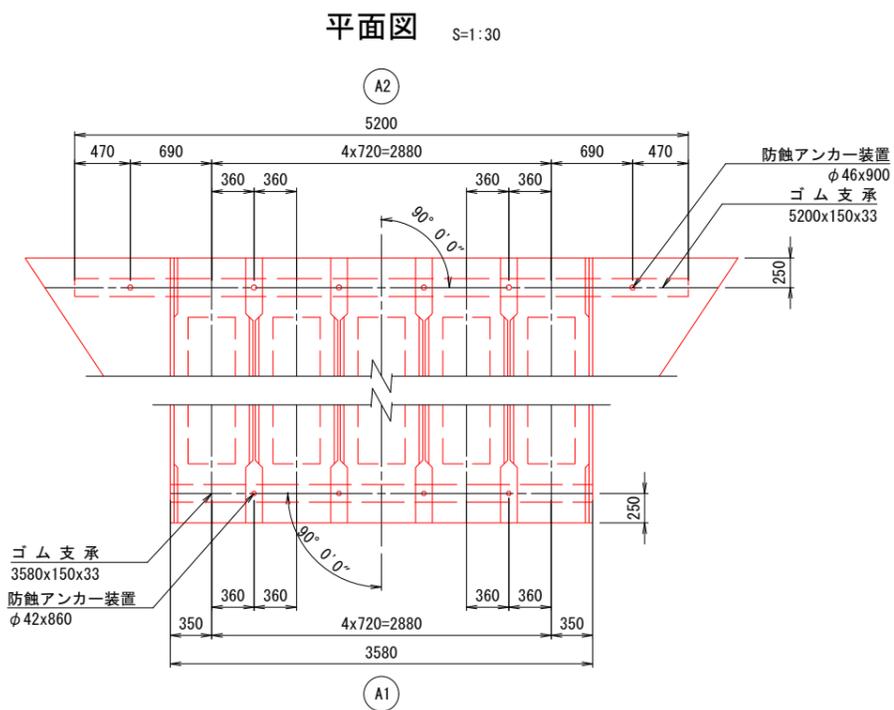
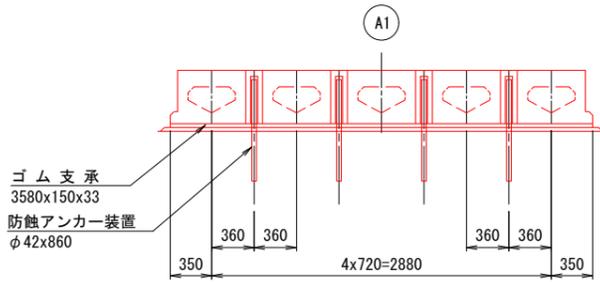
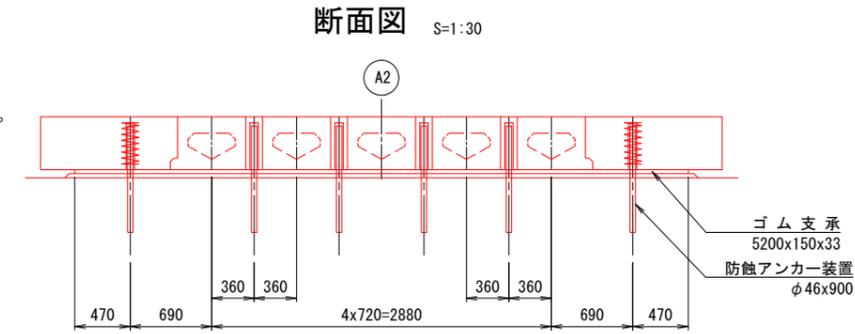
図面番号	10/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	支承詳細図(参考図)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

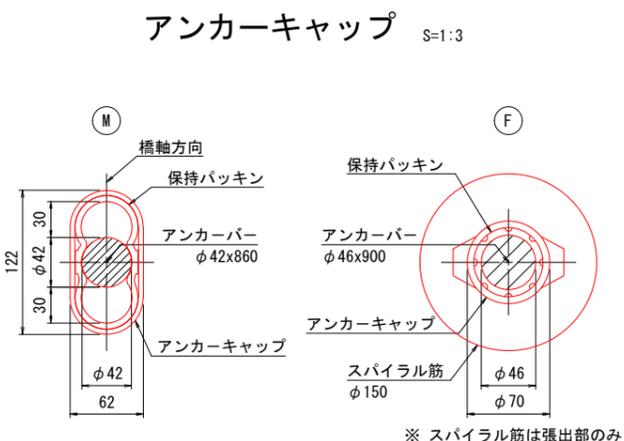
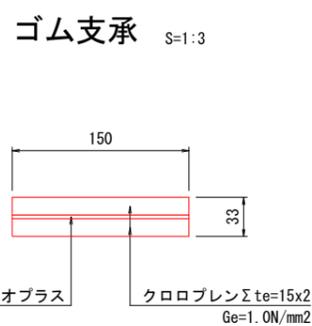
工事番号 第5497号



支承詳細図 (参考図)



※ スパイラル筋は張出部のみ



※ スパイラル筋は張出部のみ

材 料 表

名称	寸法	材質	単位	数量			備考
				A1(M)	A2(F)	合計	
ゴム支承	150x33	図示	m	3.580	5.200	8.780	STパッド
防蝕アンカー装置	M42D	S35CN ポリエチレン又はFRP合成ゴム	本	4		4	ST-SGN12
"	F46D	S35CN ポリエチレン又はFRP合成ゴム SR235	"		6	6	"
補強格子鉄筋	3700x250	SD345又はSD295	kg	22.9		22.9	D10x50x50
"	5300x250	"	"		32.8	32.8	"
沓座モルタル		無収縮モルタル	m ³	0.072	0.103	0.175	
アンカー孔モルタル		無収縮モルタル	m ³	0.032	0.052	0.084	

※ 防蝕アンカーのアンカーバー本体は、ST-SGN12とする。

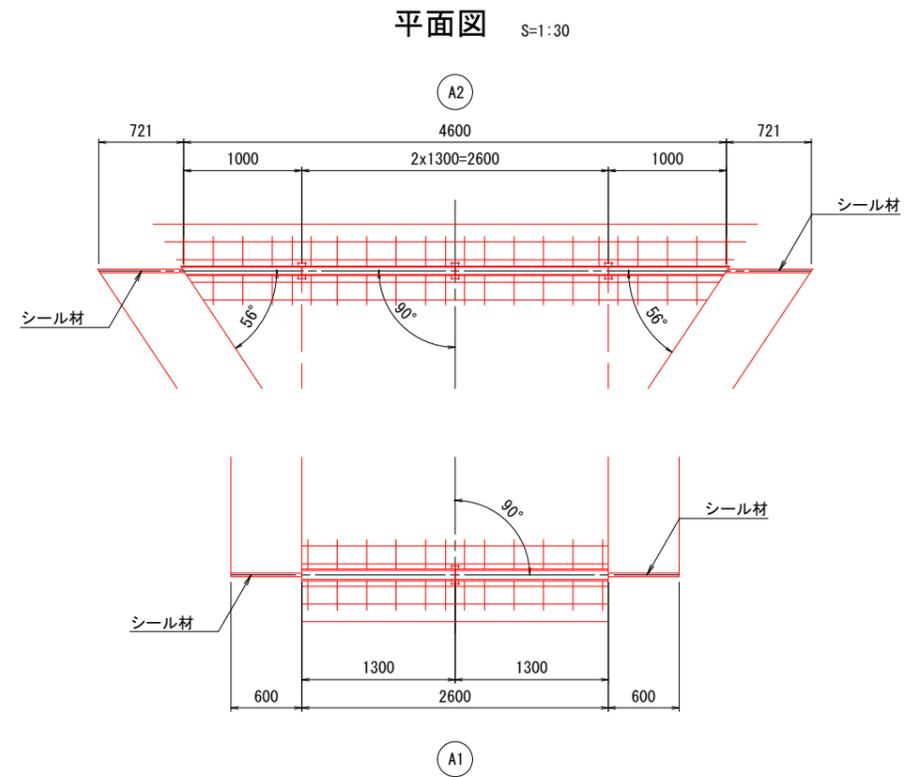
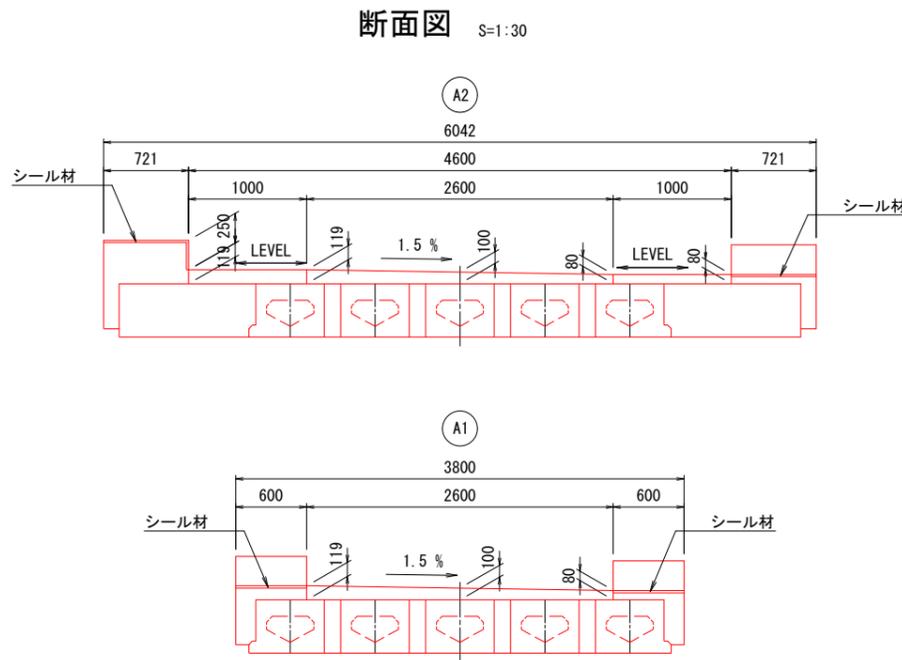
図面番号	11/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	伸縮継手詳細図(参考図) 番号 /		
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

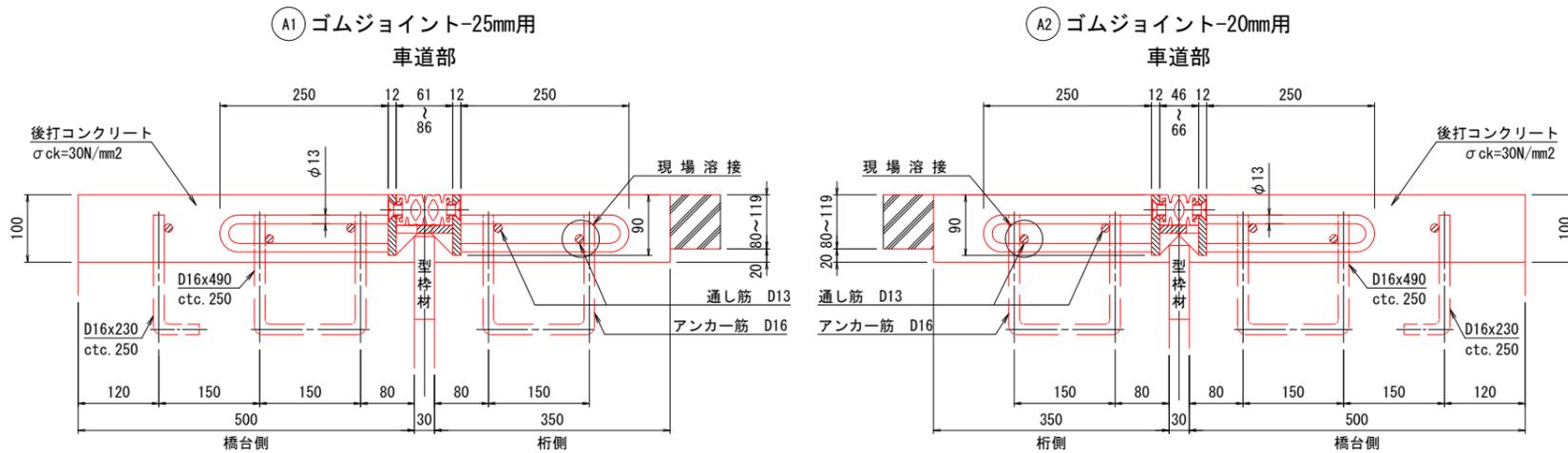
工事番号 第5497号



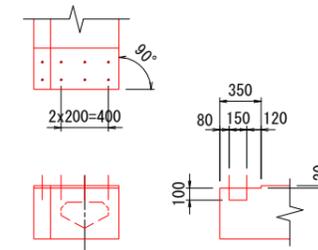
伸縮継手詳細図 (参考図)



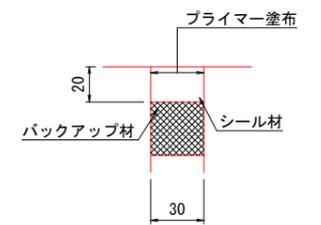
伸縮継手断面図 S=1:5



アンカー筋埋設図 S=1:30



シール材充填図 S=1:2



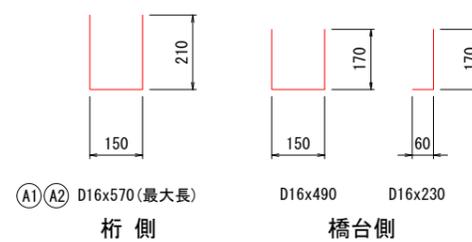
伸縮継手材料表

名称	材質	A1数量	A2数量	合計数量	備考
ゴムジョイント-25mm用	SS400 合成ゴム SR235 SR045	2.600 m		2.600 m	車道用, 通し筋を含む
ゴムジョイント-20mm用	"		4.600 m	4.600 m	車道用, 通し筋を含む
シール材	シリコン系	0.72リッター	1.02リッター	1.74リッター	地覆部
後打コンクリート	σck=30N/mm2	0.239 m3	0.423 m3	0.662 m3	

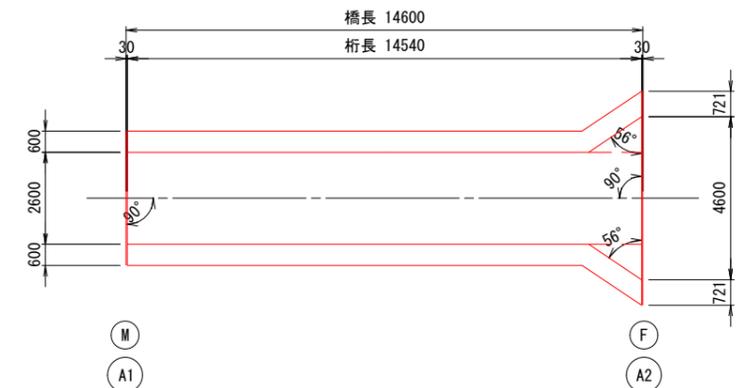
アンカー筋表

寸法	A1数量	A2数量	合計数量	1本当り質量	合計質量	備考
D16x570	15 本	25 本	40 本	0.889 kg	35.5 kg	桁側
D16x490	11 本	19 本	30 本	0.764 kg	22.9 kg	橋台側
D16x230	11 本	19 本	30 本	0.359 kg	10.7 kg	橋台側

鉄筋加工図 S=1:10



位置図



図面番号	12/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	下部工座標図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

十郎橋 下部工座標図 S=1:50

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



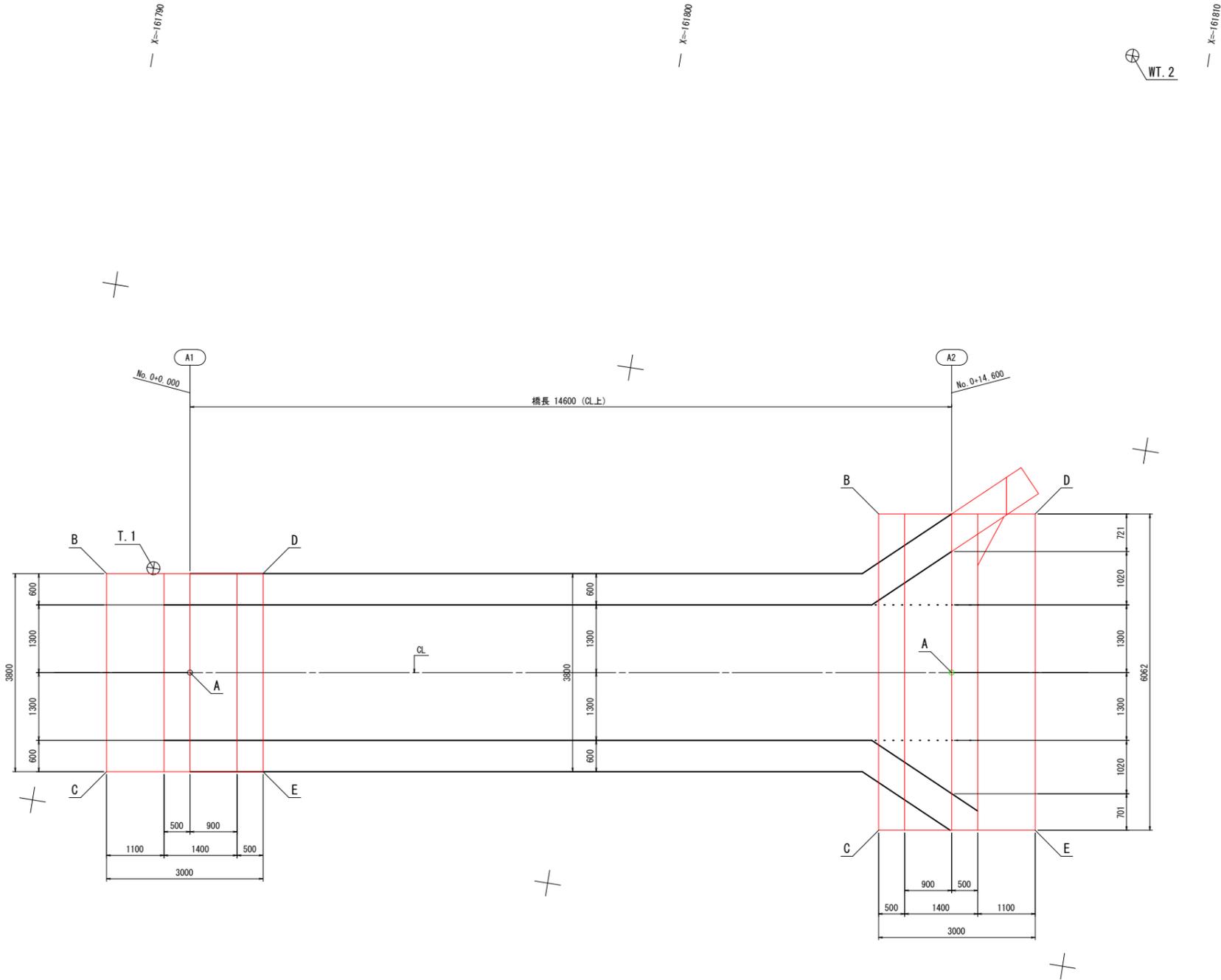
Y=69530

X=-161780
X=-161780
X=-161780

Y=69520

WT. 1

Y=69510



Y=69530

主要点座標値

	X 座標	Y 座標	標高
T. 1	-161791.584	69524.751	320.000
WT. 1	-161784.432	69516.815	320.258
WT. 2	-161808.546	69537.427	320.281

A1橋台座標値

	X 座標	Y 座標
A	-161792.593	69522.888
B	-161790.711	69524.509
C	-161791.316	69520.757
D	-161793.673	69524.987
E	-161794.278	69521.235

A2橋台座標値

	X 座標	Y 座標
A	-161807.007	69525.213
B	-161805.140	69527.992
C	-161806.106	69522.007
D	-161808.102	69528.470
E	-161809.067	69522.485

Y=69520

X=-161820

X=-161820

X=-161780

Y=69510

X=-161800

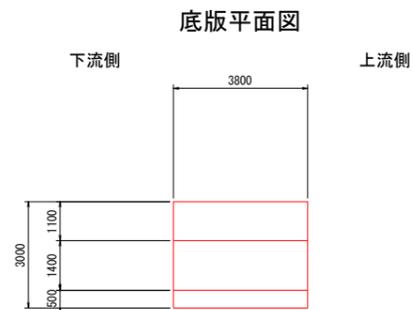
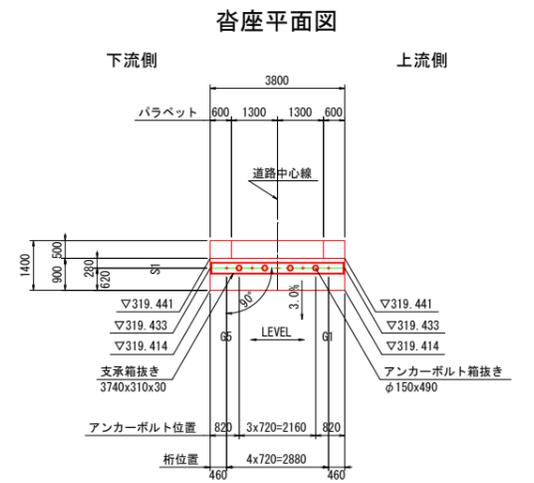
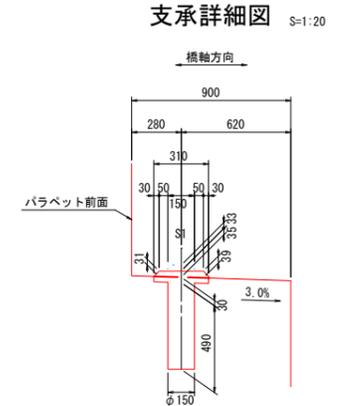
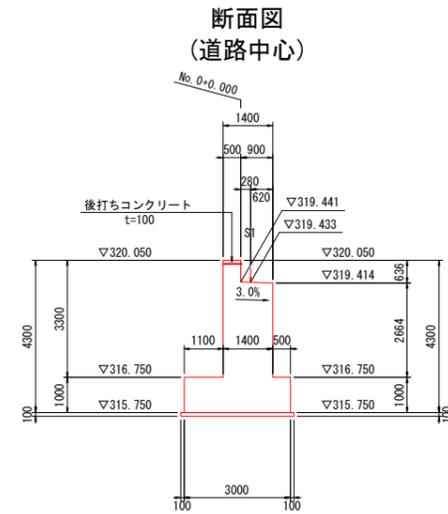
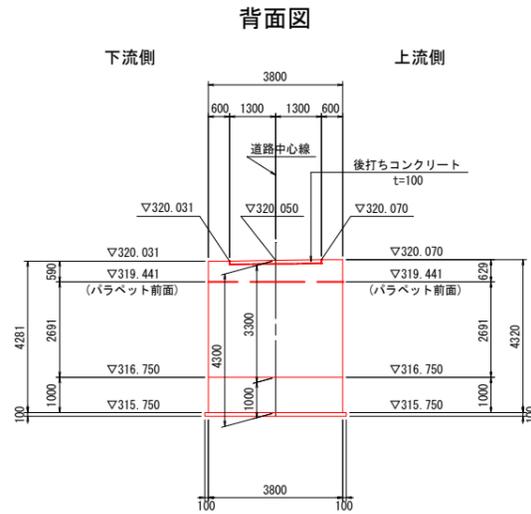
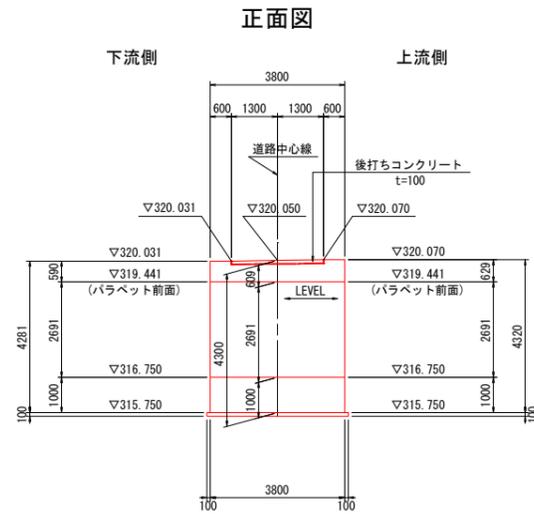
X=-161810

X=-161820

図面番号	13/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台構造一般図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

十郎橋 A1橋台構造一般図 S=1:100 (Mov)

※この図面は実際の図面を50%縮小している。
工事番号 第5497号



下部工計画高表 (単位:m)

	A1橋台(Mov) S1上		
	R2	CL	L2
計画高	320.031	320.050	320.070
舗装厚	0.0800	0.0995	0.1190
主桁天端高	319.951	319.951	319.951
主桁高	0.450	0.450	0.450
主桁下縁高	319.501	319.501	319.501
レアー厚	0.000	0.000	0.000
支承厚	0.033	0.033	0.033
モルタル厚	0.035	0.035	0.035
下部工天端高	319.433	319.433	319.433
支承線方向勾配	← LEVEL →		

下部工設計条件

名称	仕様
上部工形式	プレテンション方式PC単床版橋
下部工形式	逆T式橋台
支承条件	Mov
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25 φ
鉄筋最大尺長	12m
基礎工形式	直接基礎

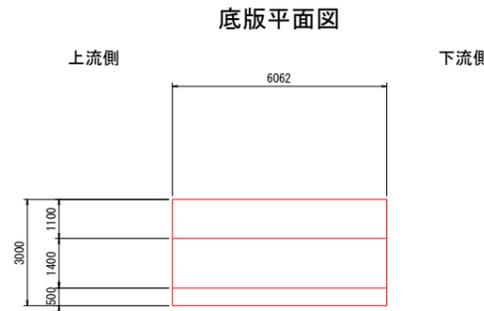
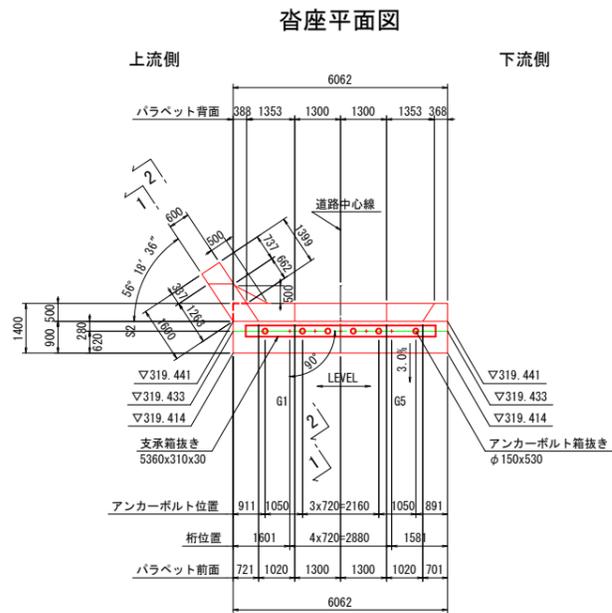
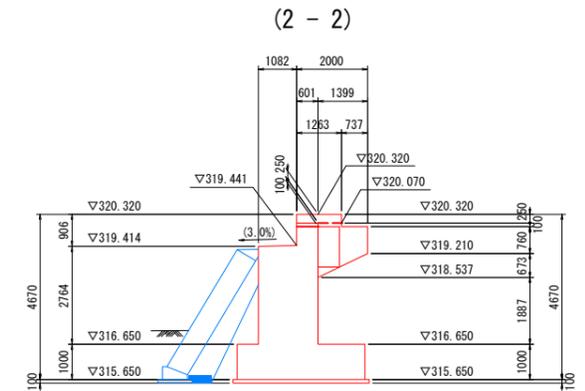
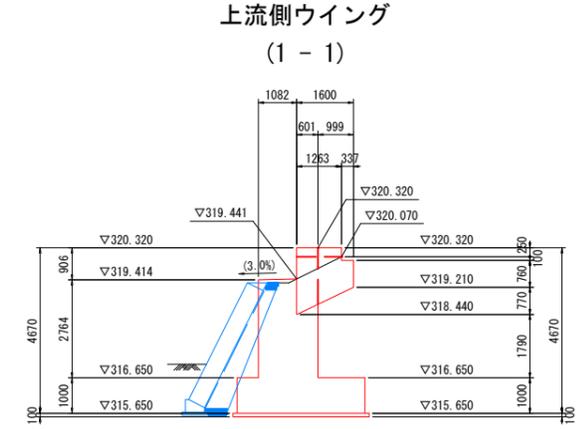
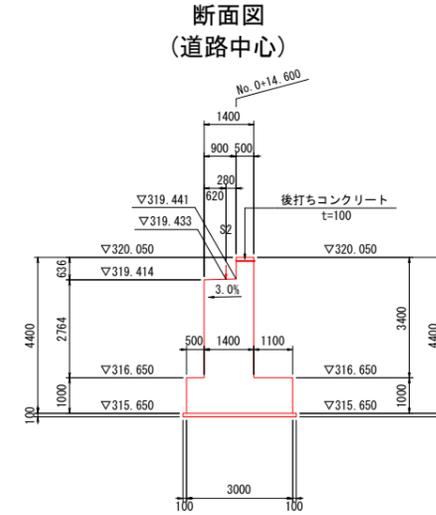
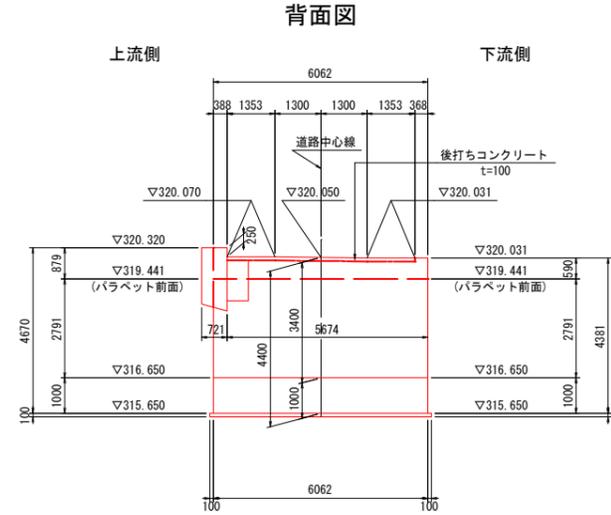
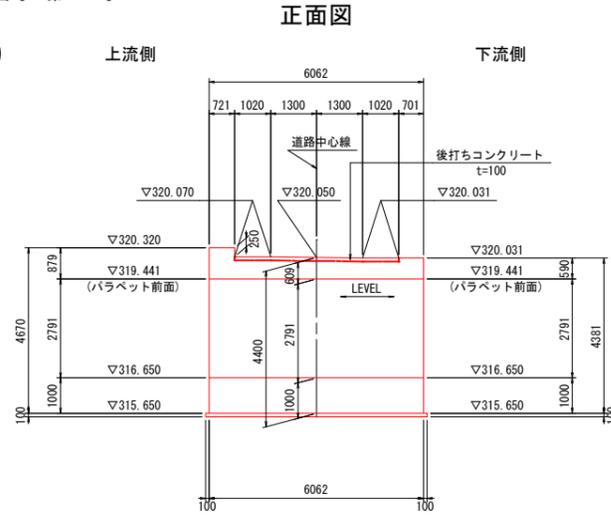
図面番号	14 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台構造一般図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

十郎橋 A2橋台構造一般図 S=1:100

(Fix)

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



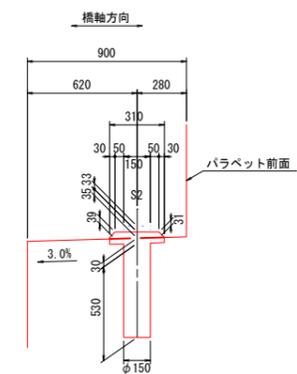
下部工計画高表

	A2橋台 (Fix) S2上		
	L2	CL	R2
計画高	320.070	320.050	320.031
舗装厚	0.1190	0.0995	0.0800
主桁天端高	319.951	319.951	319.951
主桁高	0.450	0.450	0.450
主桁下縁高	319.501	319.501	319.501
レアー厚	0.000	0.000	0.000
支承厚	0.033	0.033	0.033
モルタル厚	0.035	0.035	0.035
下部工天端高	319.433	319.433	319.433
支承線方向勾配	LEVEL		

下部工設計条件

名称	仕様
上部工形式	プレテンション方式PC単純床版橋
下部工形式	逆T式橋台
支承条件	Fix
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25 φ
鉄筋最大定尺長	12m
基礎工形式	直接基礎

支承詳細図 S=1:20



図面番号	15/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その1)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

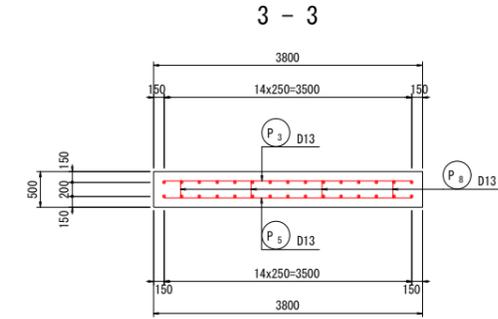
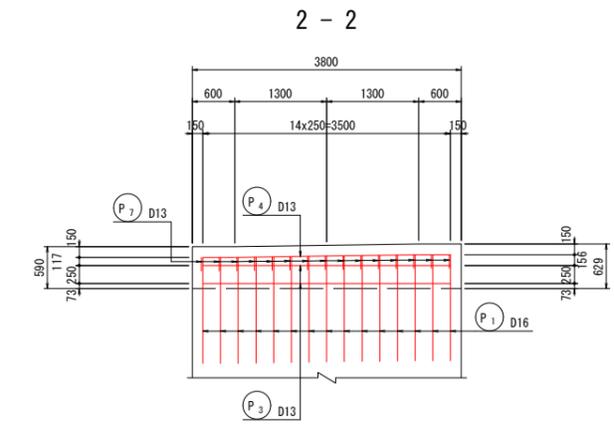
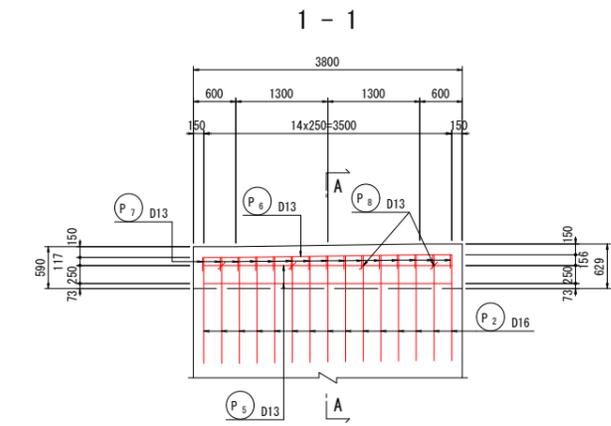
工事番号 第5497号



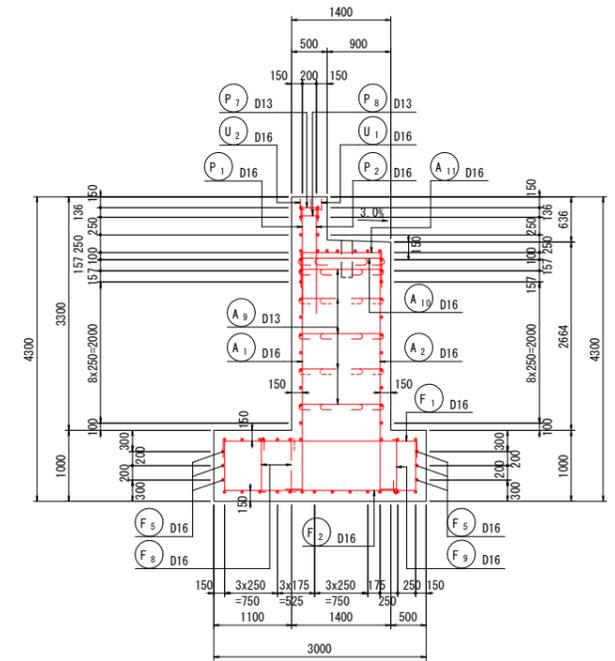
下部工設計条件

名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

十郎橋 A1橋台配筋図(その1) S=1:50



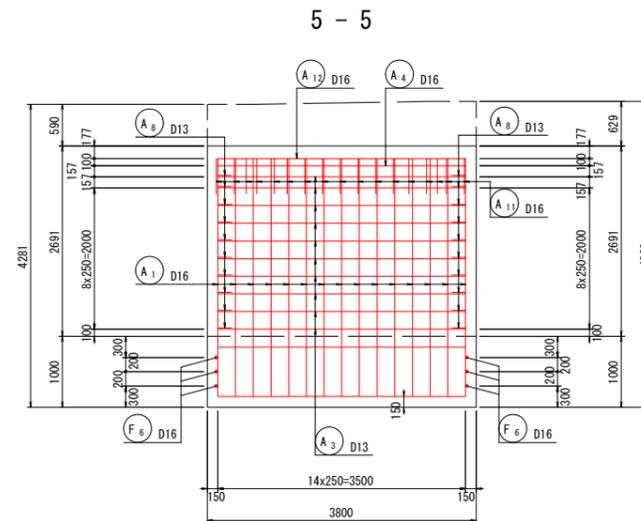
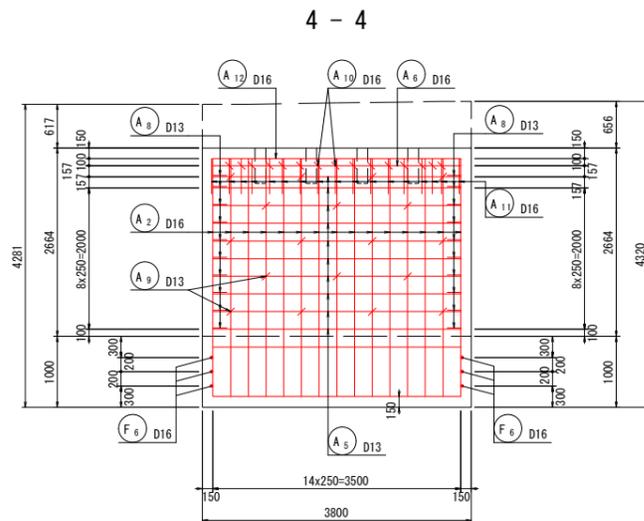
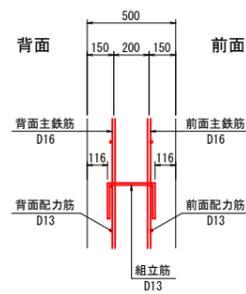
断面図 (A-A)



かぶり詳細図

(パラベット)

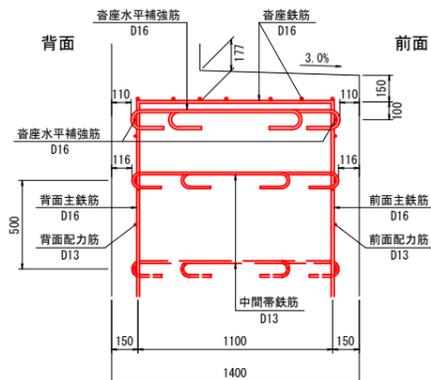
橋軸方向



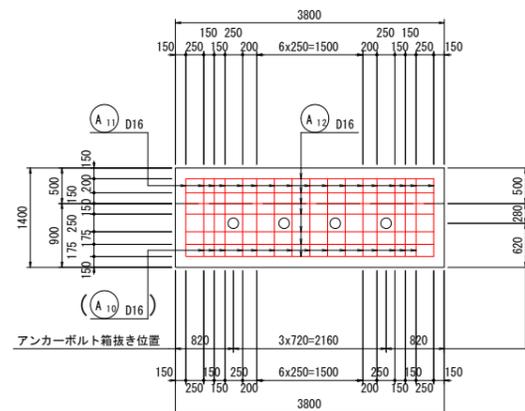
かぶり詳細図

(縦壁)

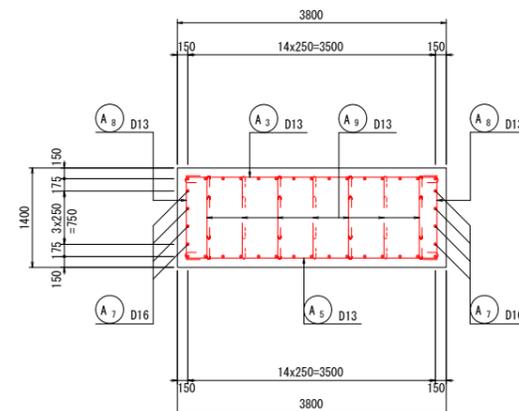
橋軸方向



6-6 注) ()内は、沓産水平補強筋を示す。

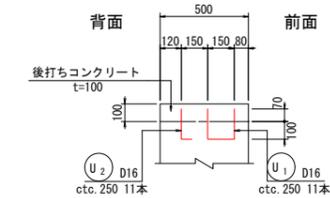


7-7

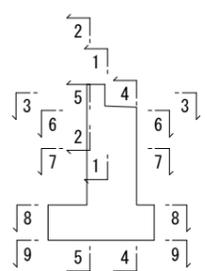


伸縮継手補強筋 S=1:20

注) 位置については、伸縮継手詳細図参照のこと。



位置図



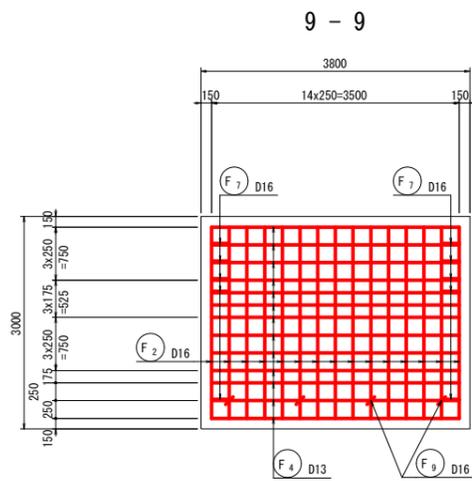
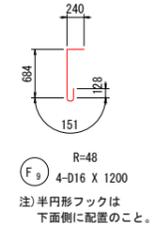
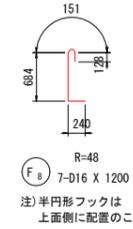
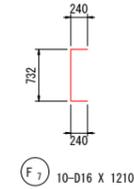
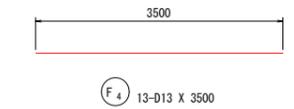
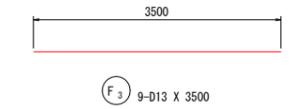
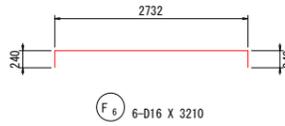
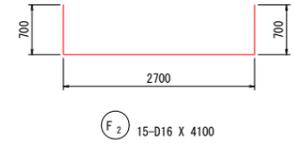
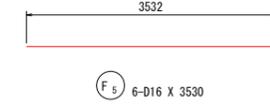
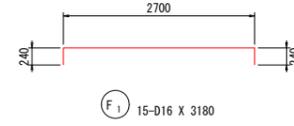
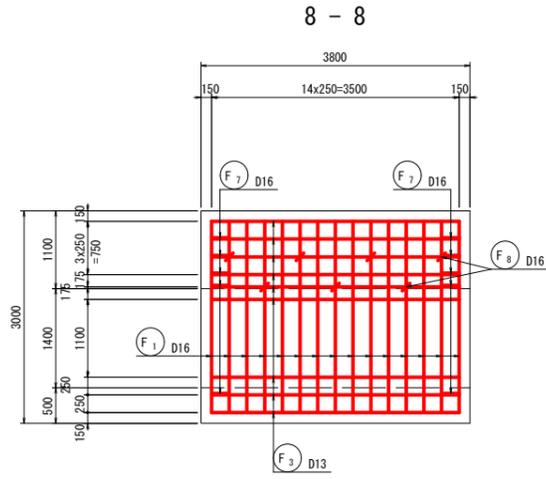
U1 11-D16 X 490 U2 11-D16 X 230

図面番号	16/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その2)	番号	/
名称	市道十郎深見線 深見橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

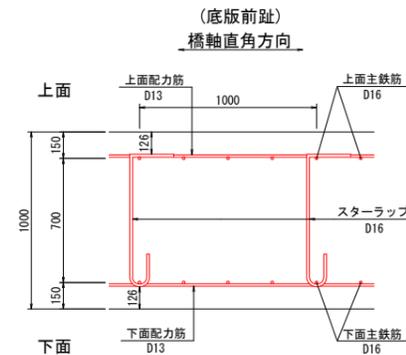
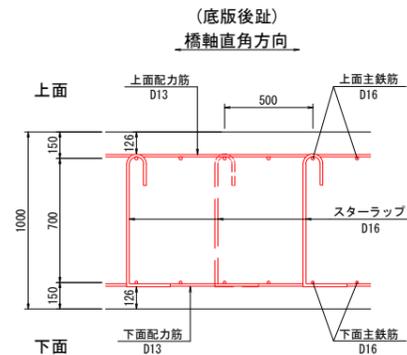
十郎橋 A1橋台配筋図(その2) S=1:50

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

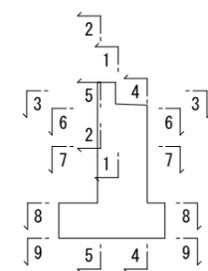
工事番号 第5497号



かぶり詳細図



位置図

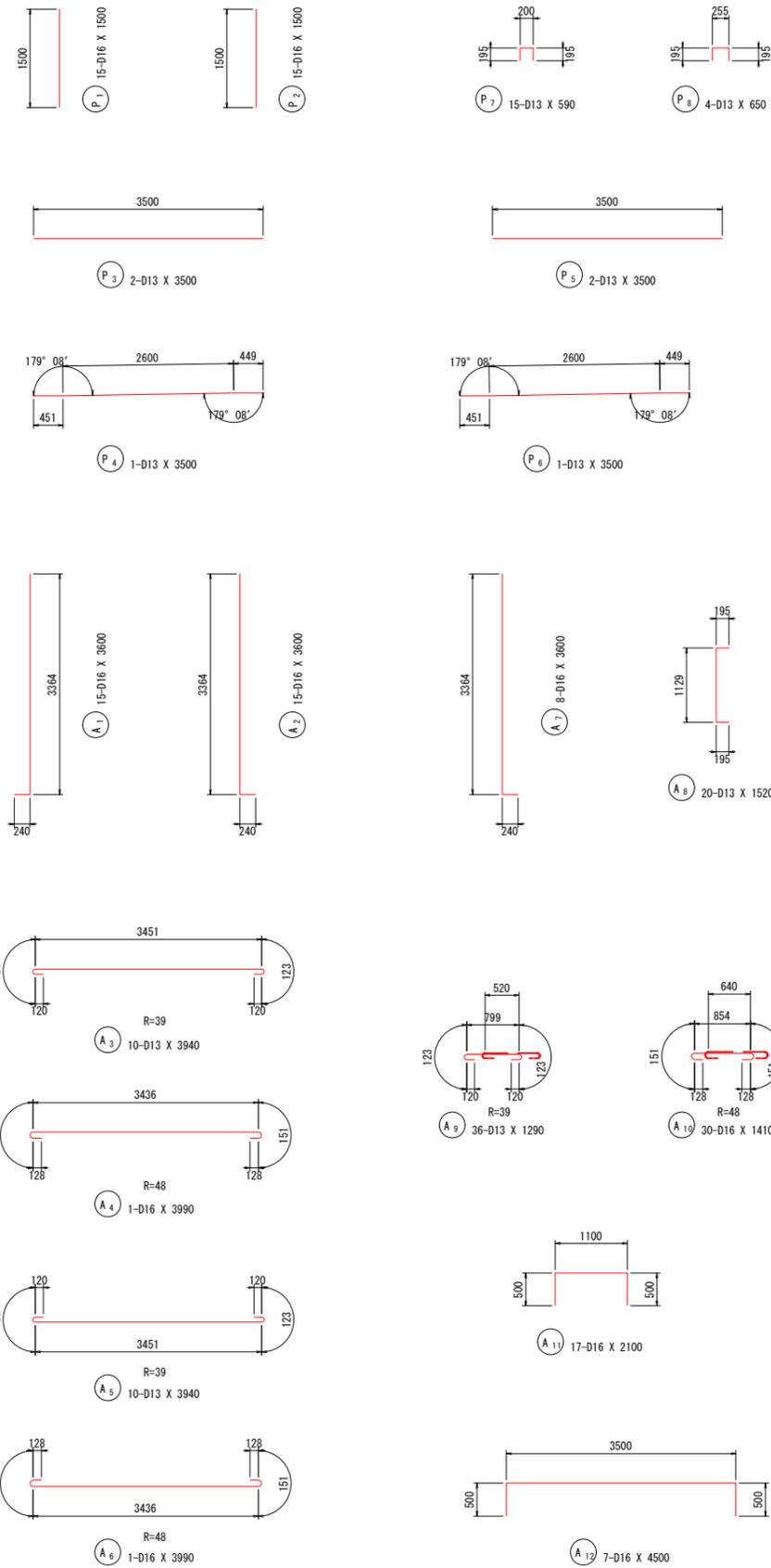


図面番号	17/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その3)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

十郎橋 A1橋台配筋図(その3) S=1:50

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P ₁	D16	1500	15	1.56	2.34	35	
P ₂	"	1500	15	"	2.34	35	
P ₃	D13	3500	2	0.995	3.48	7	—
P ₄	"	3500	1	"	3.48	3	—
P ₅	"	3500	2	"	3.48	7	—
P ₆	"	3500	1	"	3.48	3	—
P ₇	"	590	15	"	0.59	9	□
P ₈	"	650	4	"	0.65	3	□
102							
A ₁	D16	3600	15	1.56	5.62	84	
A ₂	"	3600	15	"	5.62	84	
A ₃	D13	3940	10	0.995	3.92	39	—
A ₄	D16	3990	1	1.56	6.22	6	—
A ₅	D13	3940	10	0.995	3.92	39	—
A ₆	D16	3990	1	1.56	6.22	6	—
A ₇	"	3600	8	"	5.62	45	
A ₈	D13	1520	20	0.995	1.51	30	[
A ₉	"	1290	36	"	1.28	46	—
A ₁₀	D16	1410	30	1.56	2.20	66	—
A ₁₁	"	2100	17	"	3.28	56	□
A ₁₂	"	4500	7	"	7.02	49	□
550							
F ₁	D16	3180	15	1.56	4.96	74	—
F ₂	"	4100	15	"	6.40	96	—
F ₃	D13	3500	9	0.995	3.48	31	—
F ₄	"	3500	13	"	3.48	45	—
F ₅	D16	3530	6	1.56	5.51	33	—
F ₆	"	3210	6	"	5.01	30	—
F ₇	"	1210	10	"	1.89	19	[
F ₈	"	1200	7	"	1.87	13	[
F ₉	"	1200	4	"	1.87	7	[
348							
U ₁	D16	490	11	1.56	0.76	8	□
U ₂	"	230	11	"	0.36	4	□
12							
合計 D16				750	kg		
D13				262	kg		
総質量				1012	kg		

図面番号	18 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その1)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号

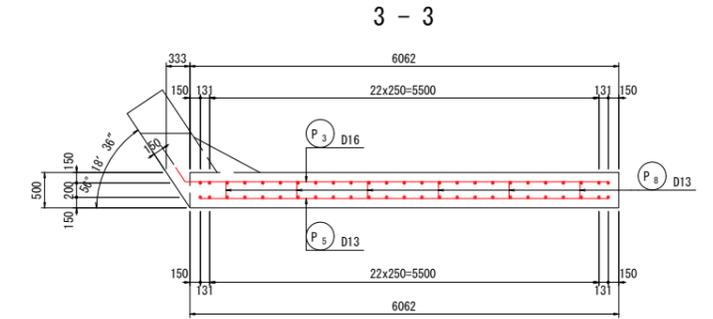
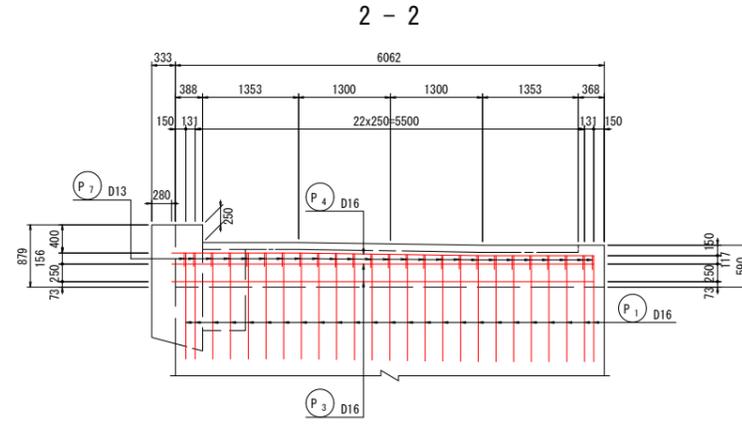
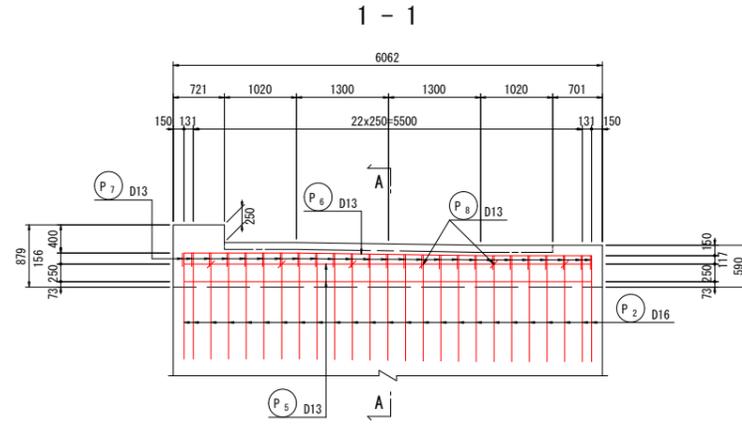


下部工設計条件

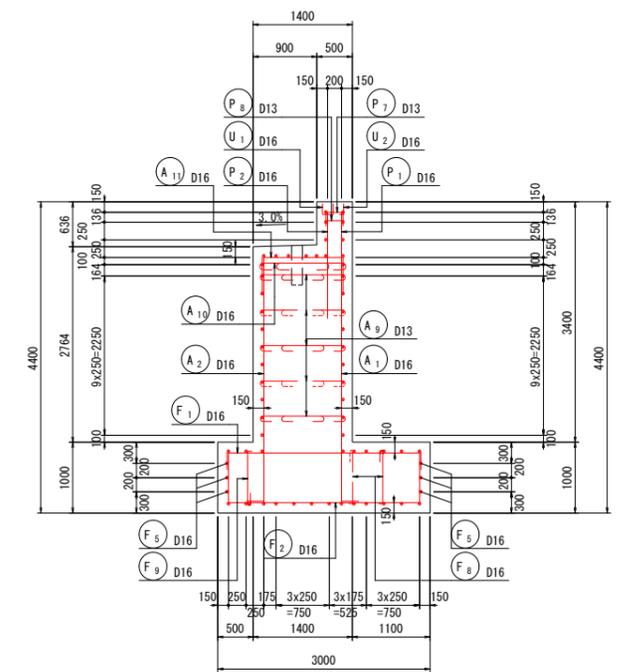
名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

十郎橋 A2橋台配筋図(その1) S=1:50

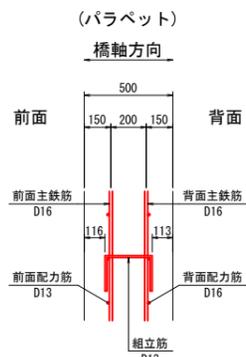
注) 地覆鉄筋はウイング配筋図にて計上とする。



断面図 (A-A)

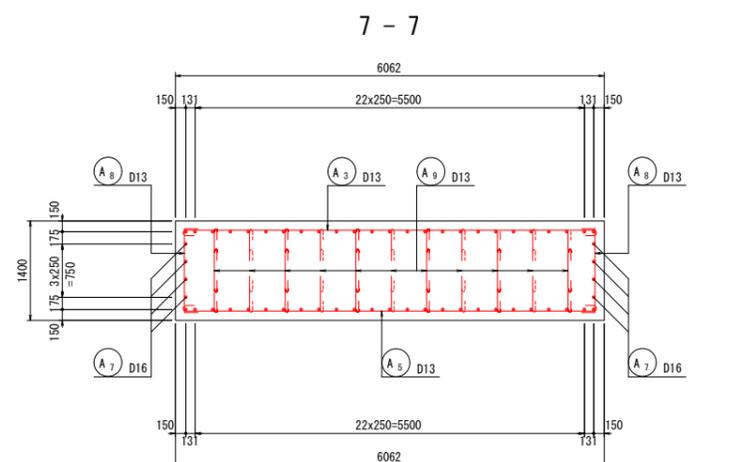
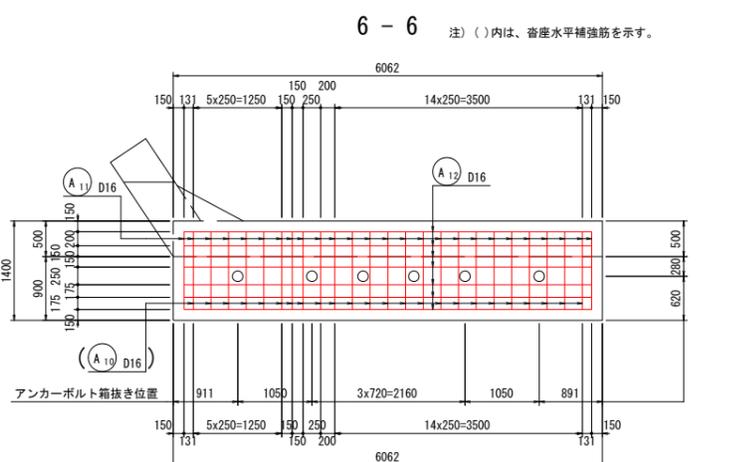
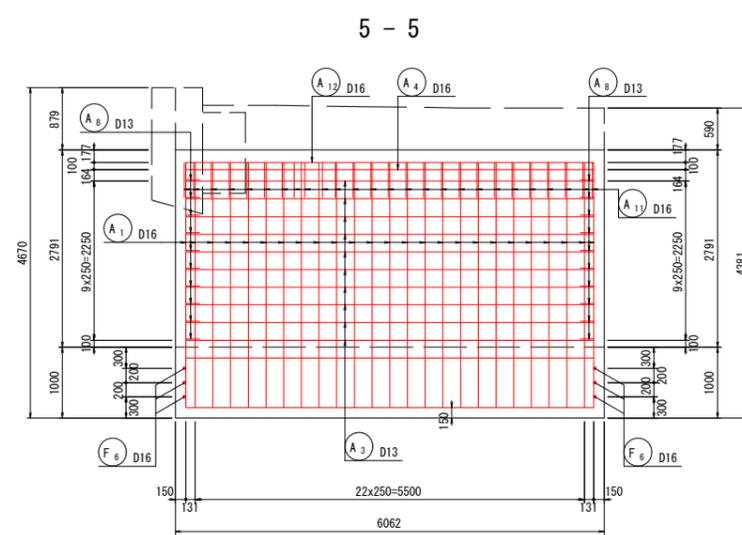
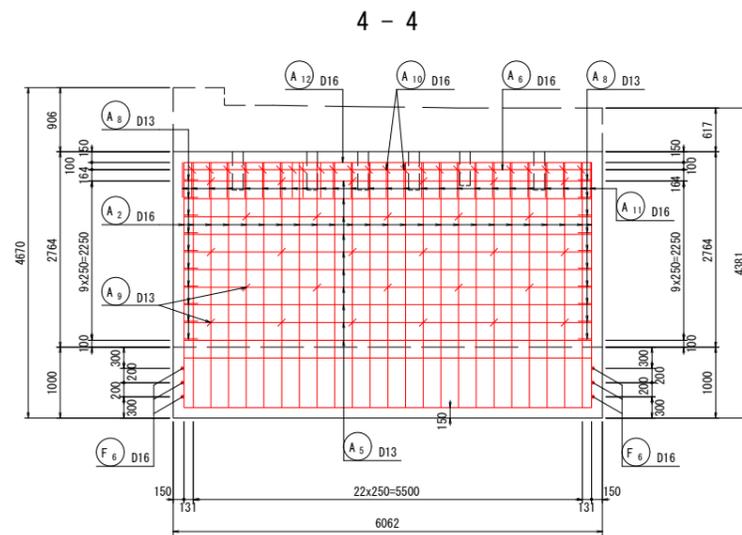
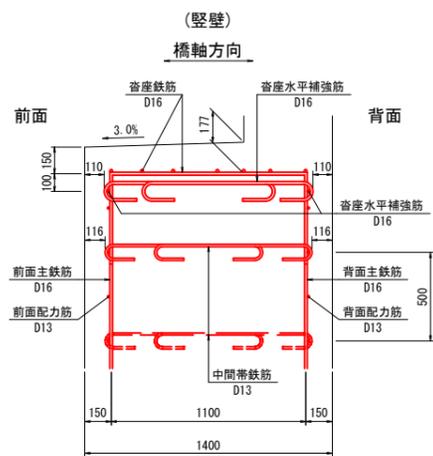


かぶり詳細図 (パラペット)



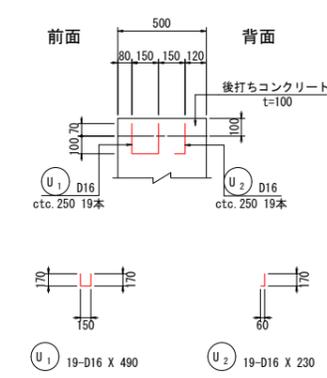
注) 背面配力筋はウイング補強筋を兼ねる。

かぶり詳細図 (縦壁)

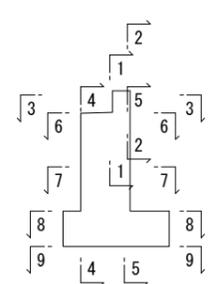


伸縮継手補強筋 S=1:20

注) 位置については、伸縮継手詳細図参照のこと。



位置図

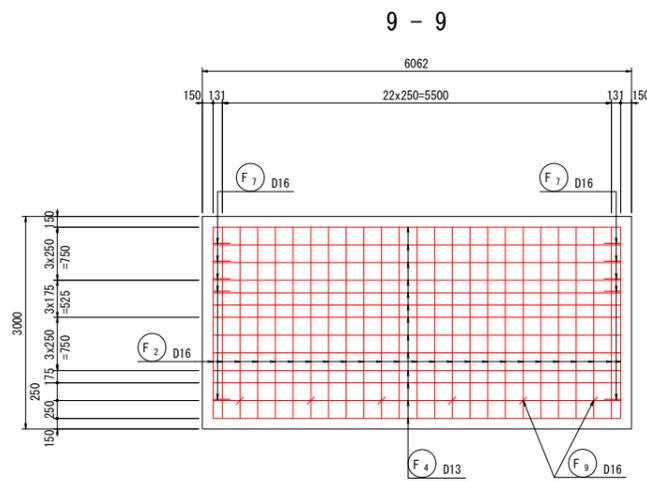
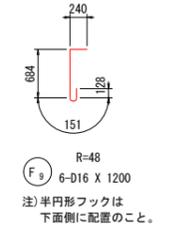
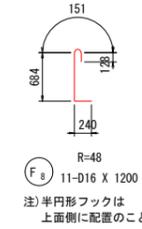
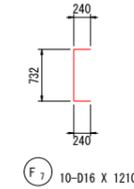
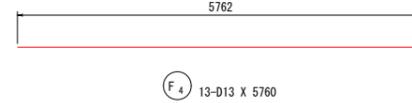
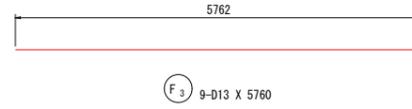
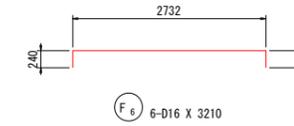
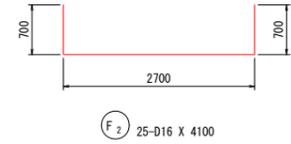
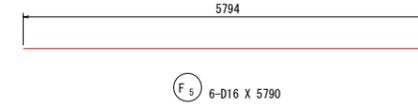
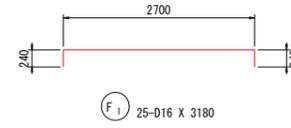
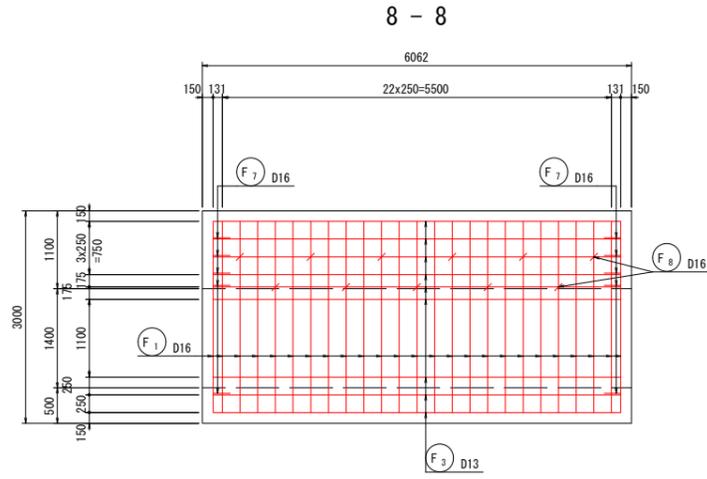


図面番号	19 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その2)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

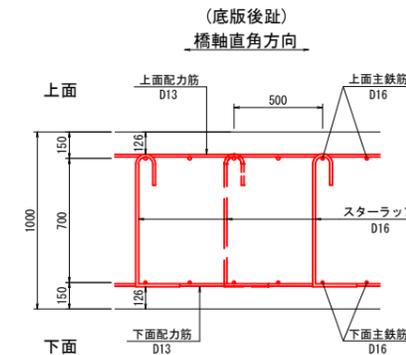
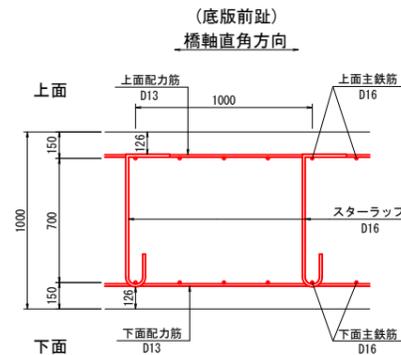
十郎橋 A2橋台配筋図(その2) S=1:50

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

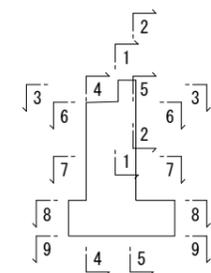
工事番号 第5497号



かぶり詳細図



位置図

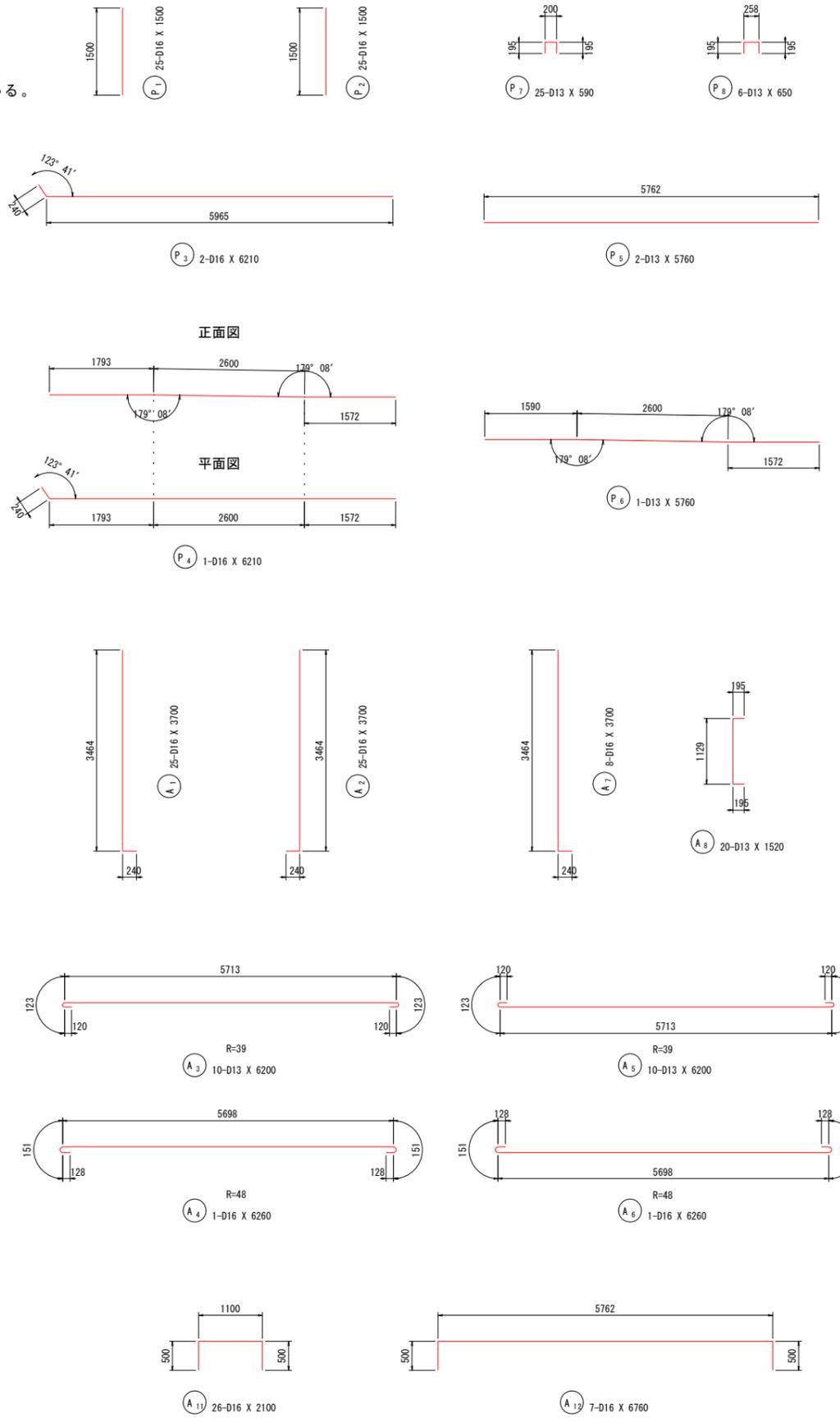


図面番号	20/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その3)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

十郎橋 A2橋台配筋図(その3) S=1:50

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D16	1500	25	1.56	2.34	59	
P2	"	1500	25	"	2.34	59	
P3	"	6210	2	"	9.69	19	—
P4	"	6210	1	"	9.69	10	—
P5	D13	5760	2	0.995	5.73	11	—
P6	"	5760	1	"	5.73	6	—
P7	"	590	25	"	0.59	15	□
P8	"	650	6	"	0.65	4	□
183							
A1	D16	3700	25	1.56	5.77	144	
A2	"	3700	25	"	5.77	144	
A3	D13	6200	10	0.995	6.17	62	—
A4	D16	6260	1	1.56	9.77	10	—
A5	D13	6200	10	0.995	6.17	62	—
A6	D16	6260	1	1.56	9.77	10	—
A7	"	3700	8	"	5.77	46	
A8	D13	1520	20	0.995	1.51	30	□
A9	"	1290	56	"	1.28	72	—
A10	D16	1410	48	1.56	2.20	106	—
A11	"	2100	26	"	3.28	85	□
A12	"	6760	7	"	10.55	74	—
845							
F1	D16	3180	25	1.56	4.96	124	—
F2	"	4100	25	"	6.40	160	□
F3	D13	5760	9	0.995	5.73	52	—
F4	"	5760	13	"	5.73	74	—
F5	D16	5790	6	1.56	9.03	54	—
F6	"	3210	6	"	5.01	30	—
F7	"	1210	10	"	1.89	19	□
F8	"	1200	11	"	1.87	21	□
F9	"	1200	6	"	1.87	11	□
545							
U1	D16	490	19	1.56	0.76	14	□
U2	"	230	19	"	0.36	7	□
21							
合計 D16				1206 kg			
D13				388 kg			
総質量				1594 kg			

図面番号	21/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台ウイング配筋図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎線		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号

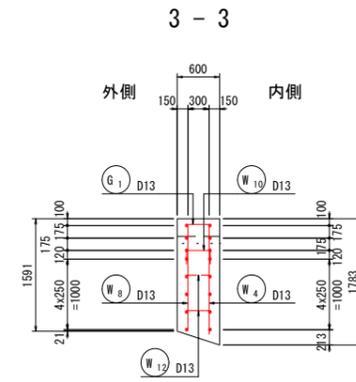
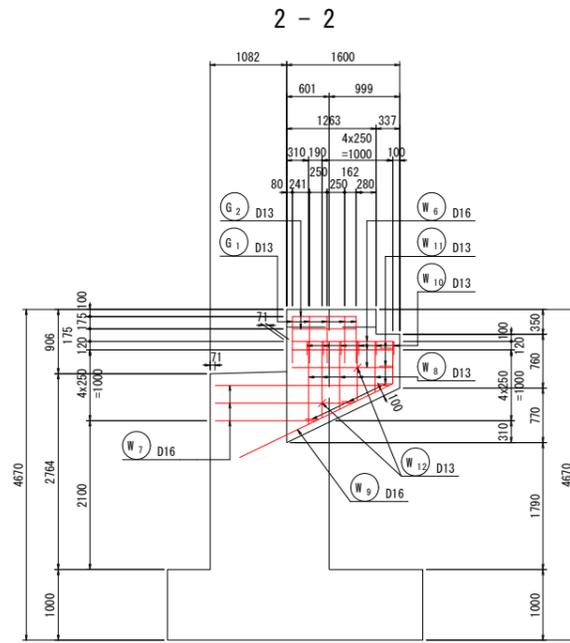
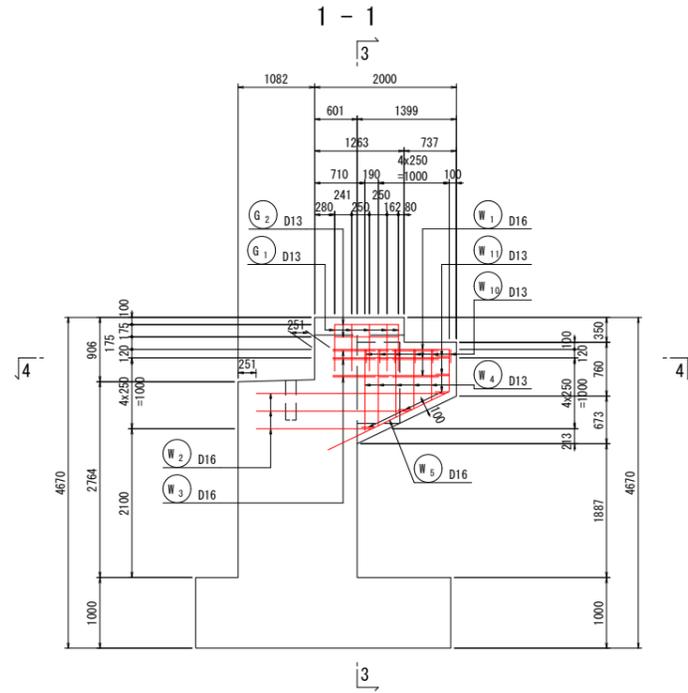


下部工設計条件

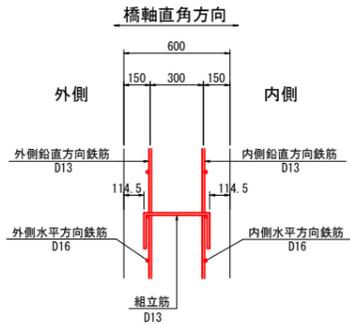
名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

十郎橋 A2橋台ウイング配筋図 S=1:50

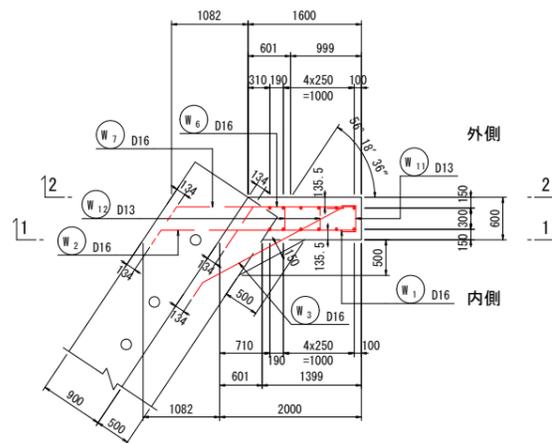
(上流側ウイング)



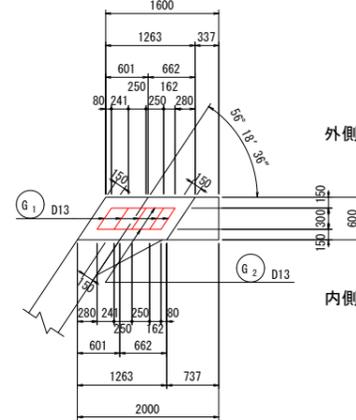
かぶり詳細図



4-4



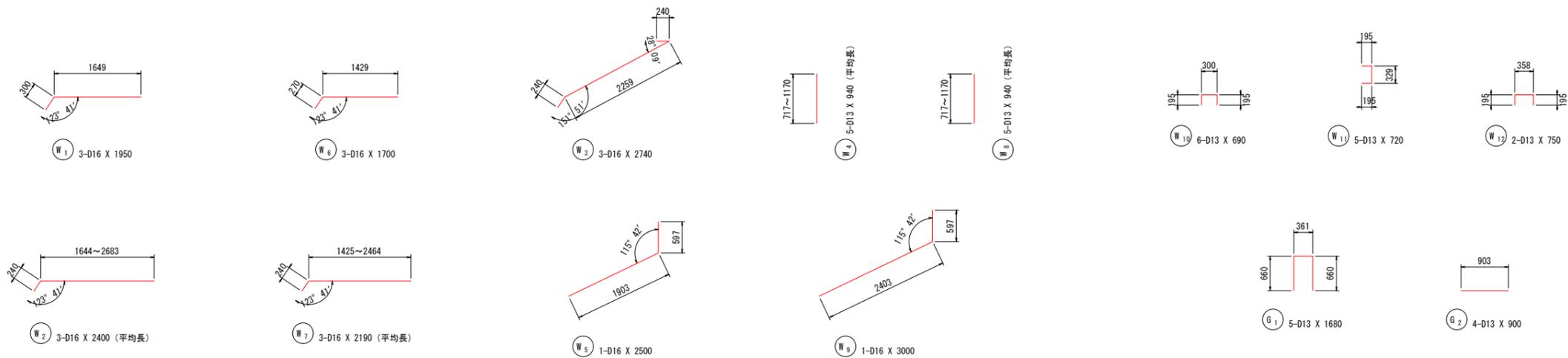
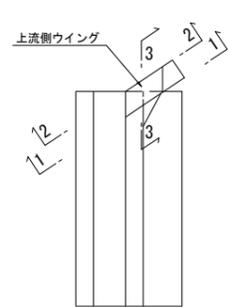
地覆平面図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要	
W1	D16	1950	3	1.56	3.04	9	┌	
W2	"	2400	3	"	3.74	11	┌ (平均長)	
W3	"	2740	3	"	4.27	13	┌	
W4	D13	940	5	0.995	0.94	5	┌ (平均長)	
W5	D16	2500	1	1.56	3.90	4	┌	
W6	"	1700	3	"	2.65	8	┌	
W7	"	2190	3	"	3.42	10	┌ (平均長)	
W8	D13	940	5	0.995	0.94	5	┌ (平均長)	
W9	D16	3000	1	1.56	4.68	5	┌	
W10	D13	690	6	0.995	0.69	4	┌	
W11	"	720	5	"	0.72	4	┌	
W12	"	750	2	"	0.75	2	┌	
							80	
G1	D13	1680	5	0.995	1.67	8	┌	
G2	"	900	4	"	0.90	4	┌	
							12	
合計 D16				60 kg				
D13				32 kg				
総質量				92 kg				

位置図



図面番号	22/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	右岸側付帯工詳細図(その1)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

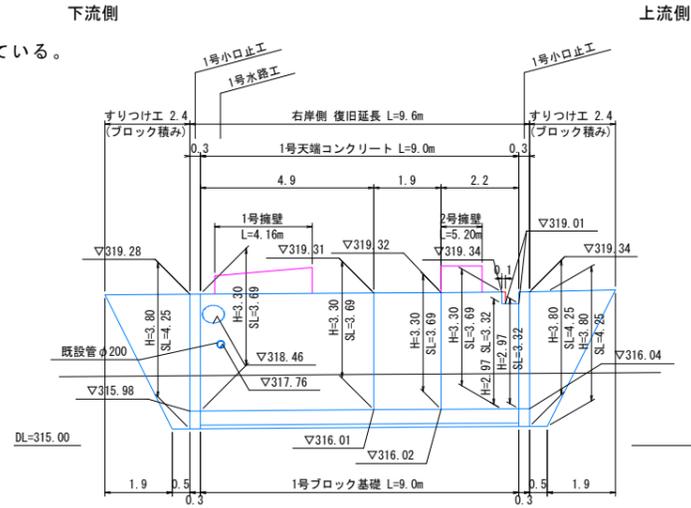
十郎橋 右岸側付帯工詳細図(その1) S=1:100

注1) 現地状況を確認し、適時対応して施工すること。
注2) 護岸端部は現況に擦りつくように調整して施工すること。

右岸側 展開図 S=1:100

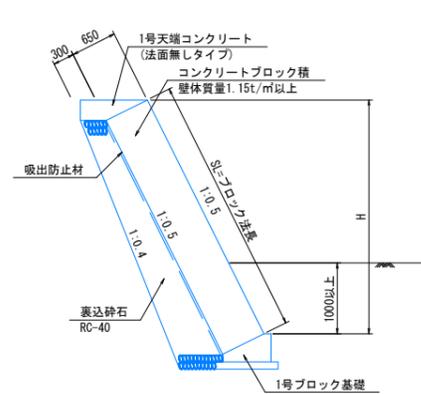
※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号

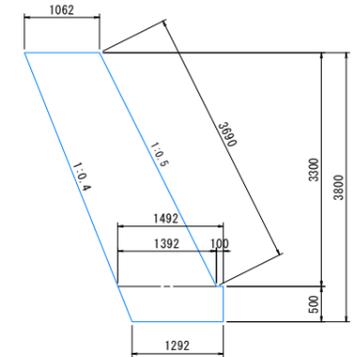


平面図 S=1:100

コンクリートブロック積み S=1:50



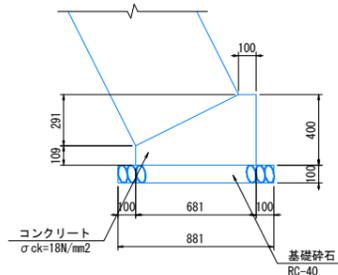
1号小口止工 S=1:50



名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$[1/2x(1.062+1.392)x3.300+1/2x(1.492+1.292)x0.500]x0.300$	1.424 m ³
型枠	小型構造物	$[1/2x(1.062+1.392)x3.300+1/2x(1.492+1.292)x0.500]x2+0.500x0.300$	9.640 m ²
化粧型枠	小型構造物	$3.690x0.300$	1.107 m ²

1号ブロック基礎 S=1:20

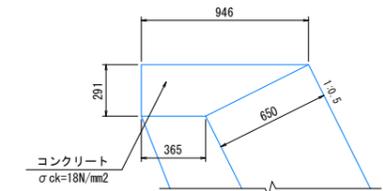
(1:0.5, 控え650)



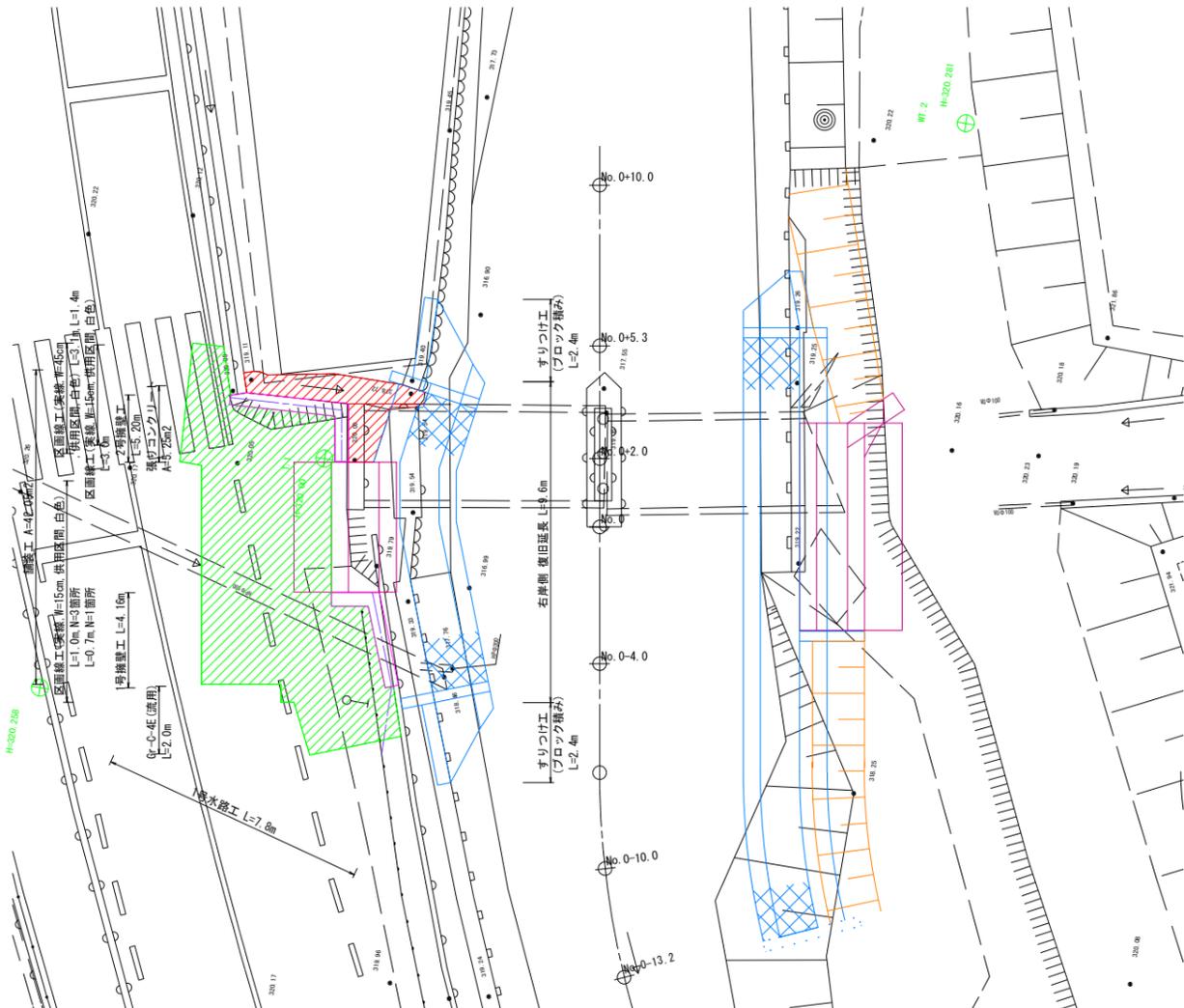
名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.681x0.400-1/2x0.581x0.291x10.000$	1.879 m ³
型枠		$0.400+0.109x10.000$	5.090 m ²
基礎砕石		$0.881x10.000$	8.810 m ²

1号天端コンクリート S=1:20

(法面無しタイプ)

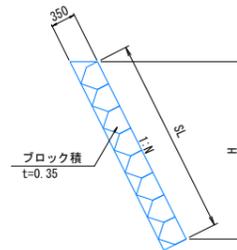


名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2x(0.946+0.365)x0.291x10.00$	1.908 m ³
型枠		$0.291x10.000$	2.910 m ²



すりつけ工 S=1:50

(ブロック積)

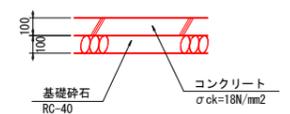


名称	規格	数量
積ブロック	控え 35cm	10.00 m ²
胴込コンクリート		2.200 m ³

舗装構成 S=1:10



張コンクリート S=1:20



図面番号	23/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	右岸側付帯工詳細図(その2)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



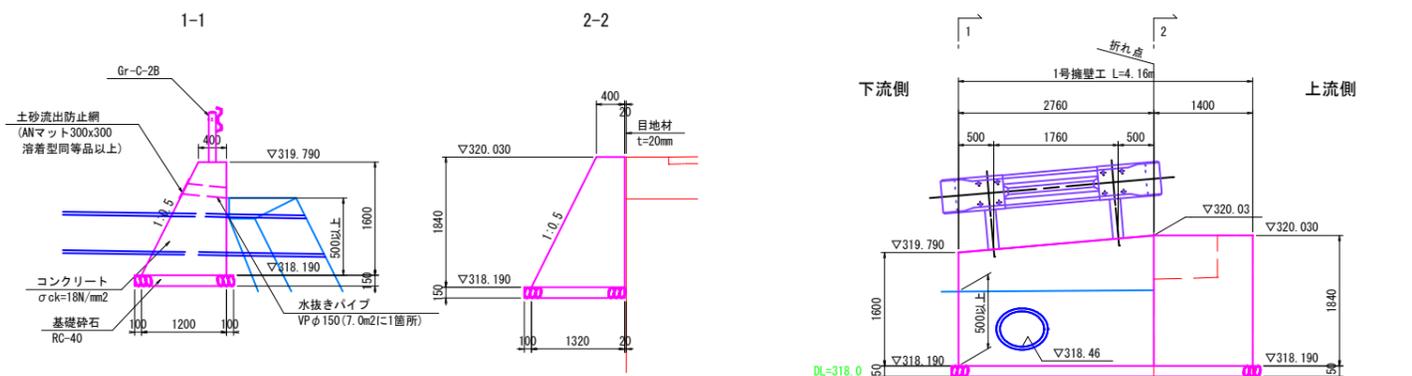
十郎橋 右岸側付帯工詳細図(その2) S=1:50

(注)現地状況を確認し、適時対応して施工すること。

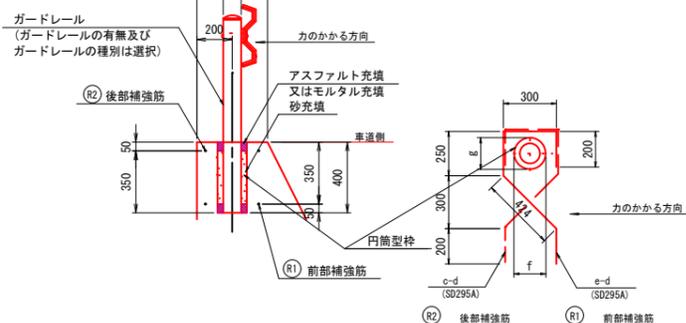
1号擁壁工 S=1:50 (GW15)

断面図

展開図



配筋図 S=1:20 (Gr-C-2B)

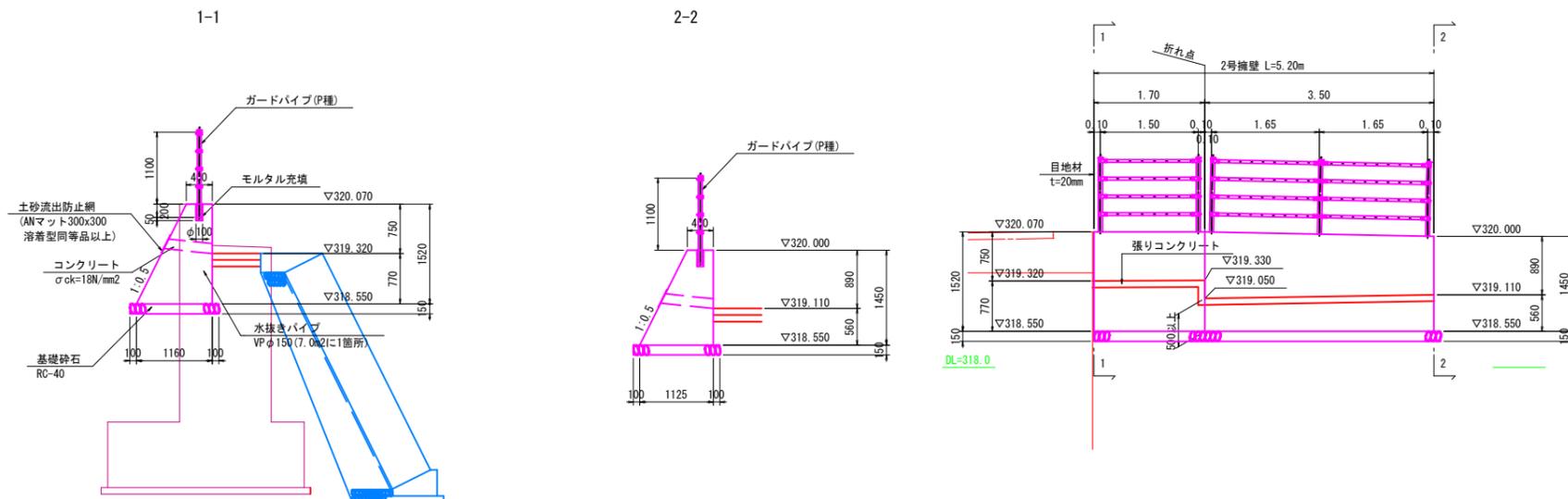


支柱 (mm)	前部補強筋 (R1)				後部補強筋 (R2)				充填 (mm)		鉄筋重量 SD295A (kg)
	鉄筋径 (mm)	長さ (mm)	本数	重量 (kg)	鉄筋径 (mm)	長さ (mm)	本数	重量 (kg)	f	e	
φ114.3x4.5	D13	1370	1	1.363	D13	1370	1	1.363	φ180	φ180	2.726

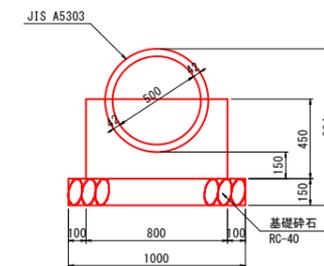
2号擁壁工 S=1:50 (GW15)

断面図

展開図



1号水路工 S=1:20 (P2-RC-D500)

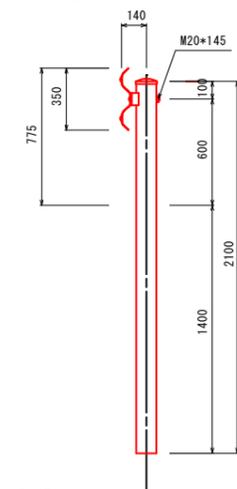


ヒューム管D500 10m当り材料表

種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	2.214
型枠	小型構造物	m ²	9.000
基礎砕石	RC-40	m ²	10.000
管渠	ヒューム管D500	本	4.1

ガードレール S=1:20 (Gr-C-4E)

(注)既存のガードレールを流用。



Gr-C-4E 10m当り材料表

種別	規格	単位	数量
ガードレール	Gr-C-4E	m	10.00

図面番号	24/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	左岸側付帯工詳細図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



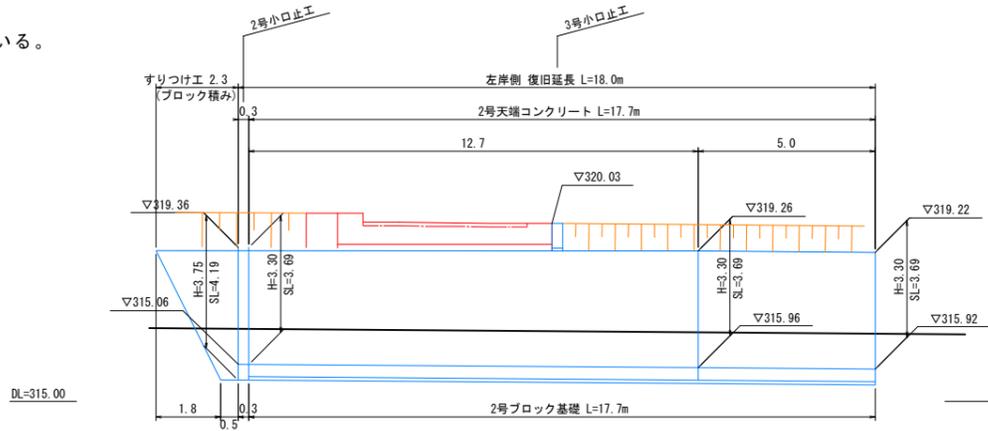
十郎橋 左岸側付帯工詳細図 S=1:100

注1) 現地状況を確認し、適時対応して施工すること。
注2) 護岸端部は現況に揃えようとして調整して施工すること。

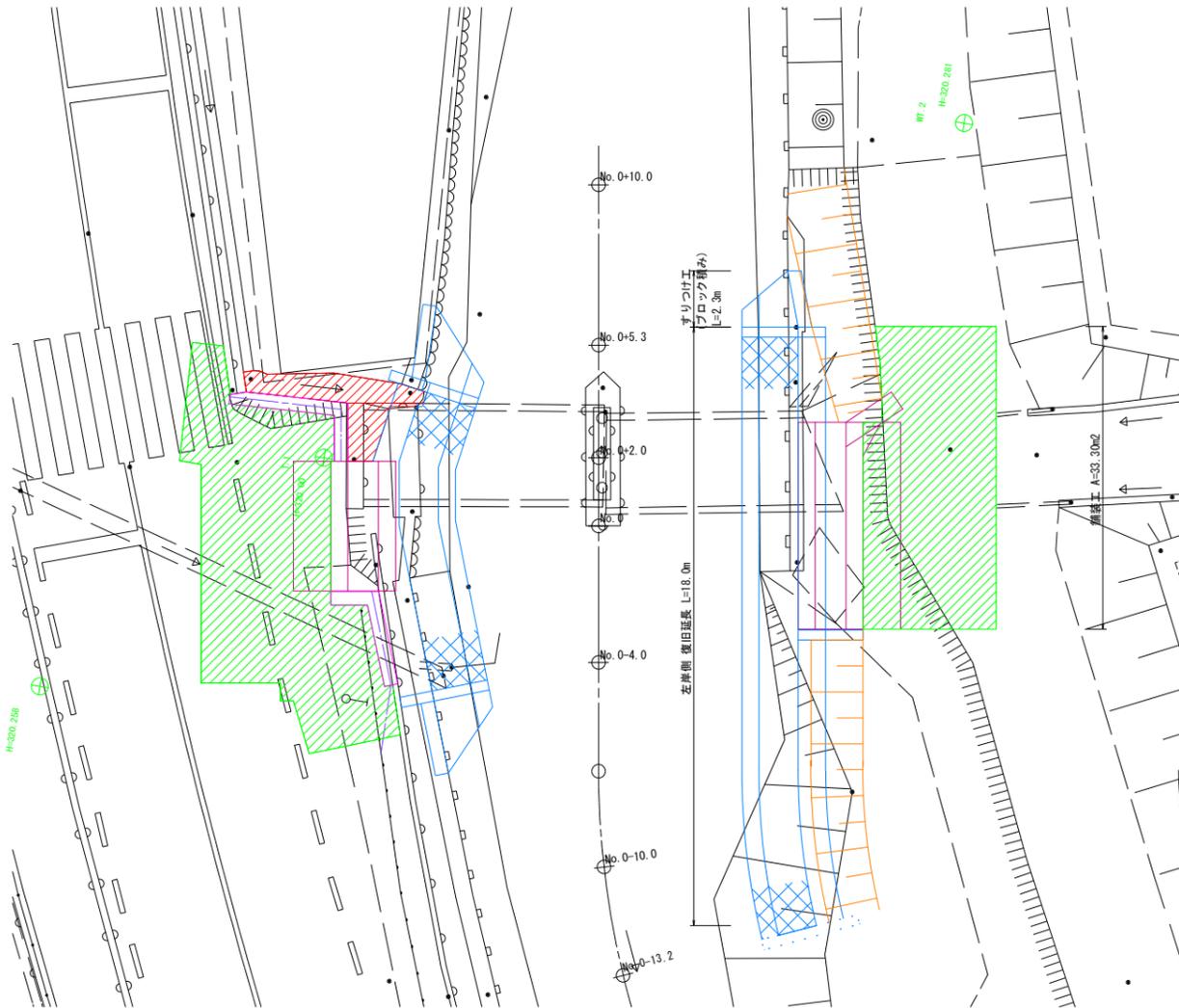
左岸側展開図 S=1:100

上流側

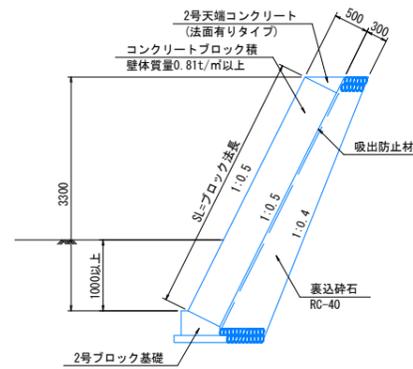
下流側



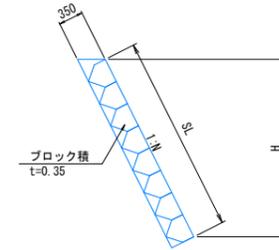
平面図 S=1:100



コンクリートブロック積み S=1:50

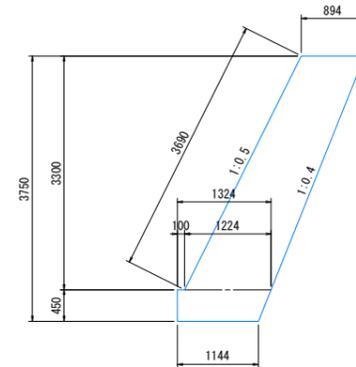


すりつけ工 (ブロック積) S=1:50



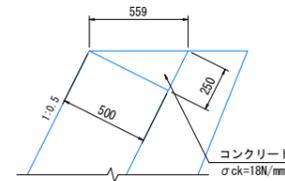
名称	規格	数量
積ブロック	控え 35cm	10.00 m ²
胴込コンクリート		2.200 m ³

2号小口止工 S=1:50



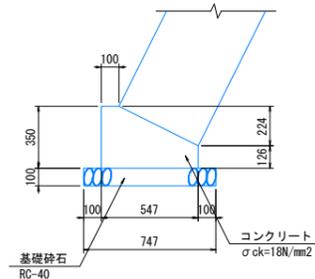
名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(1/2 \times (0.894 + 1.224) \times 3.300 + 1/2 \times (1.324 + 1.144) \times 0.450) \times 0.300$	1.215 m ³
型枠	小型構造物	$(1/2 \times (0.894 + 1.224) \times 3.300 + 1/2 \times (1.324 + 1.144) \times 0.450) \times 2 \times 0.450 \times 0.300$	8.235 m ²
化粧型枠	小型構造物	3.690×0.300	1.107 m ²

2号天端コンクリート (法面有りタイプ) S=1:20



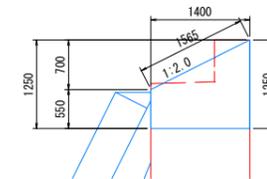
名称	算式	数量
コンクリート	$1/2 \times 0.500 \times 0.250 \times 10.000$	0.625 m ³

2号ブロック基礎 (1:0.5, 控え500) S=1:20



名称	算式	数量
コンクリート	$(0.350 \times 0.547 - 1/2 \times 0.224 \times 0.447) \times 10.000$	1.414 m ³
型枠	$(0.350 + 0.126) \times 10.000$	4.760 m ²
基礎砕石	0.747×10.000	7.470 m ²

3号小口止工 S=1:50



名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2 \times (0.550 + 1.250) \times 1.400 \times 0.300$	0.378 m ³
型枠	小型構造物	$1/2 \times (0.550 + 1.250) \times 1.400 + (0.550 + 1.250) \times 0.300$	1.800 m ²
化粧型枠	小型構造物	1.565×0.300	0.470 m ²
目地材	t=10mm	$1/2 \times (0.550 + 1.250) \times 1.400$	1.260 m ²

舗装構成 S=1:10



図面番号	25/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	河川横断面(その1)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

十郎橋 河川横断面図(その1)

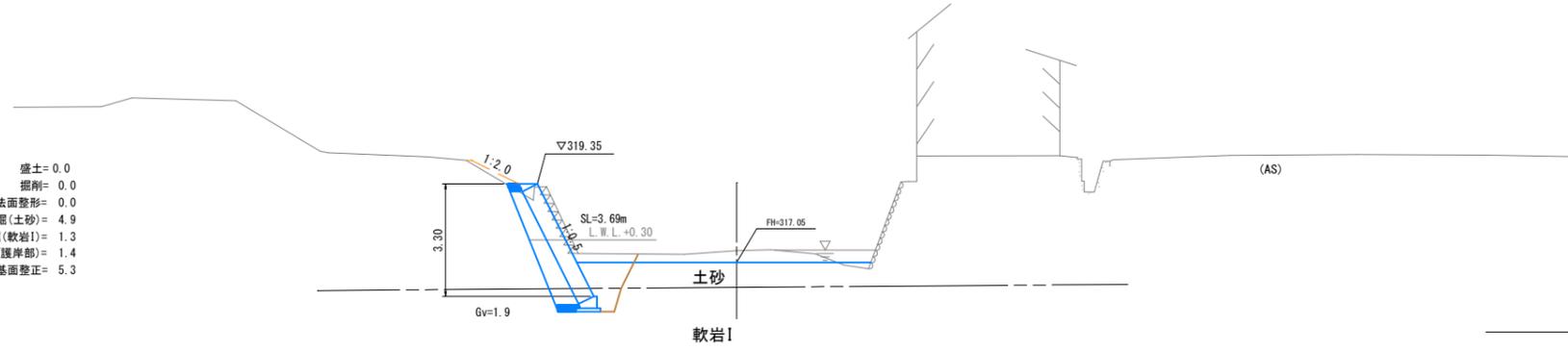
S=1:100

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



盛土= 0.0
掘削= 0.0
盛土法面整形= 0.0
床掘(土砂)= 4.9
床掘(軟岩I)= 1.3
埋戻(護岸部)= 1.4
基面整正= 5.3



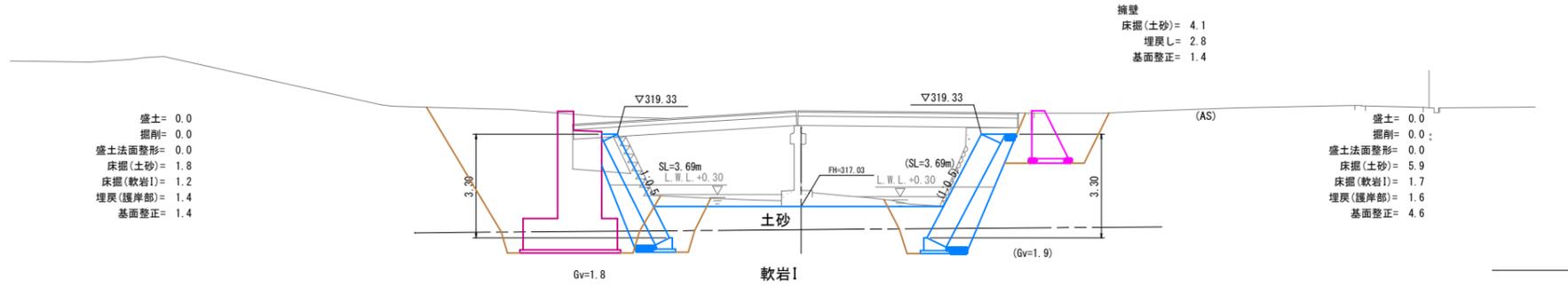
D.L.=315.000

No. 0+ 2.00

盛土= 0.0
掘削= 0.0
盛土法面整形= 0.0
床掘(土砂)= 1.8
床掘(軟岩I)= 1.2
埋戻(護岸部)= 1.4
基面整正= 1.4

擁壁
床掘(土砂)= 4.1
埋戻し= 2.8
基面整正= 1.4

盛土= 0.0
掘削= 0.0
盛土法面整形= 0.0
床掘(土砂)= 5.9
床掘(軟岩I)= 1.7
埋戻(護岸部)= 1.6
基面整正= 4.6

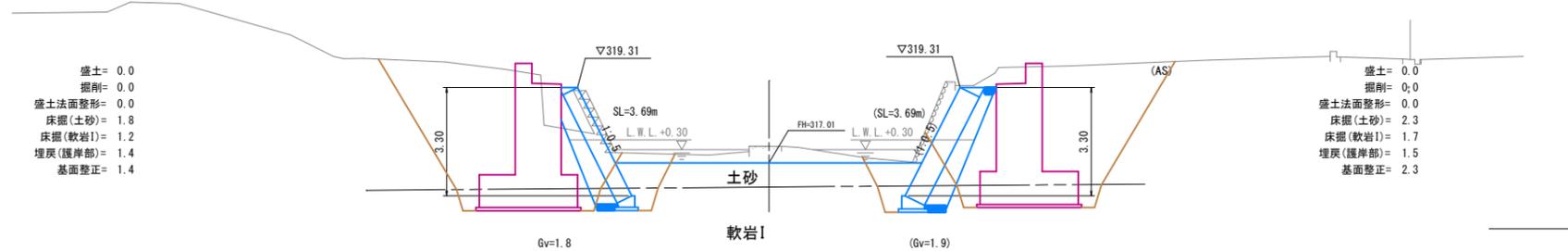


D.L.=315.000

No. 0+ 0.00

盛土= 0.0
掘削= 0.0
盛土法面整形= 0.0
床掘(土砂)= 1.8
床掘(軟岩I)= 1.2
埋戻(護岸部)= 1.4
基面整正= 1.4

盛土= 0.0
掘削= 0.0
盛土法面整形= 0.0
床掘(土砂)= 2.3
床掘(軟岩I)= 1.7
埋戻(護岸部)= 1.5
基面整正= 2.3



D.L.=315.000

図面番号	26/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	河川横断面(その2)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

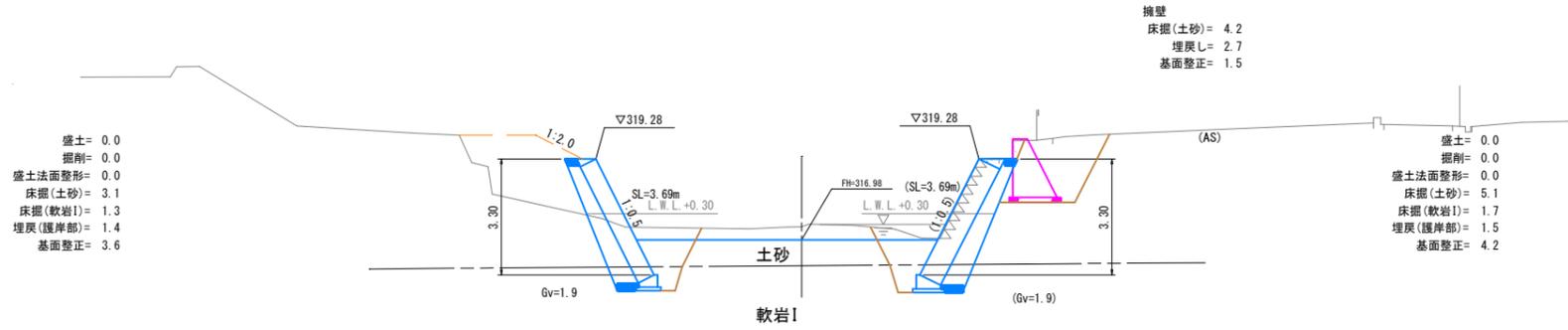
十郎橋 河川横断面図(その2)

S=1:100

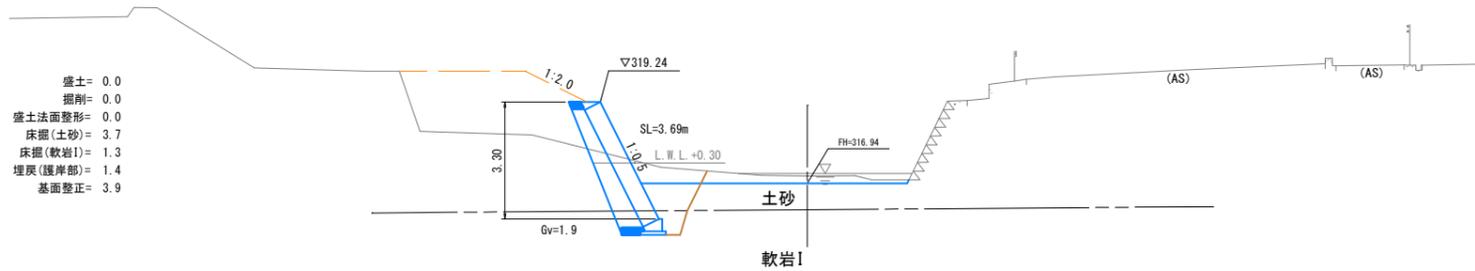
No. 0- 4.00

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

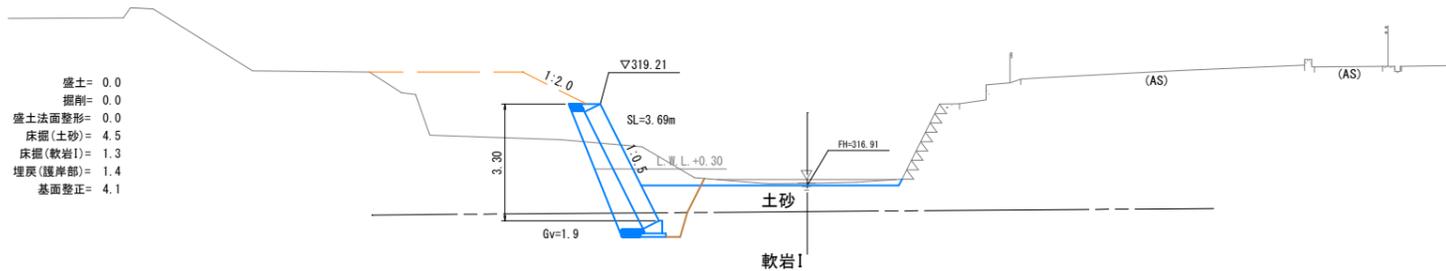
工事番号 第5497号



No. 0-10.00



No. 0-13.20



図面番号	27/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	撤去工詳細図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

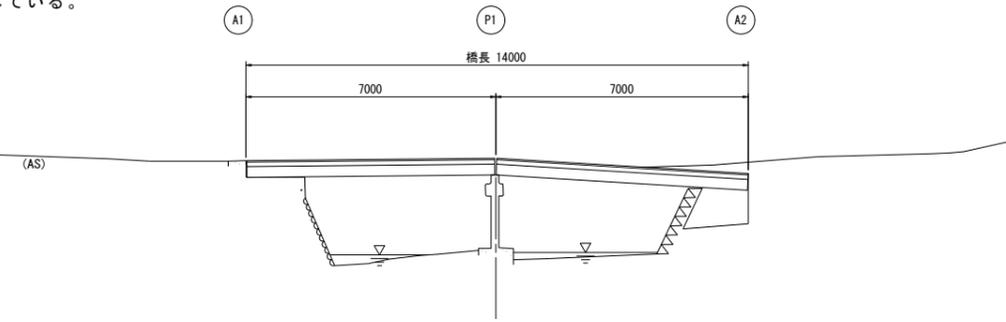
工事番号 第5497号



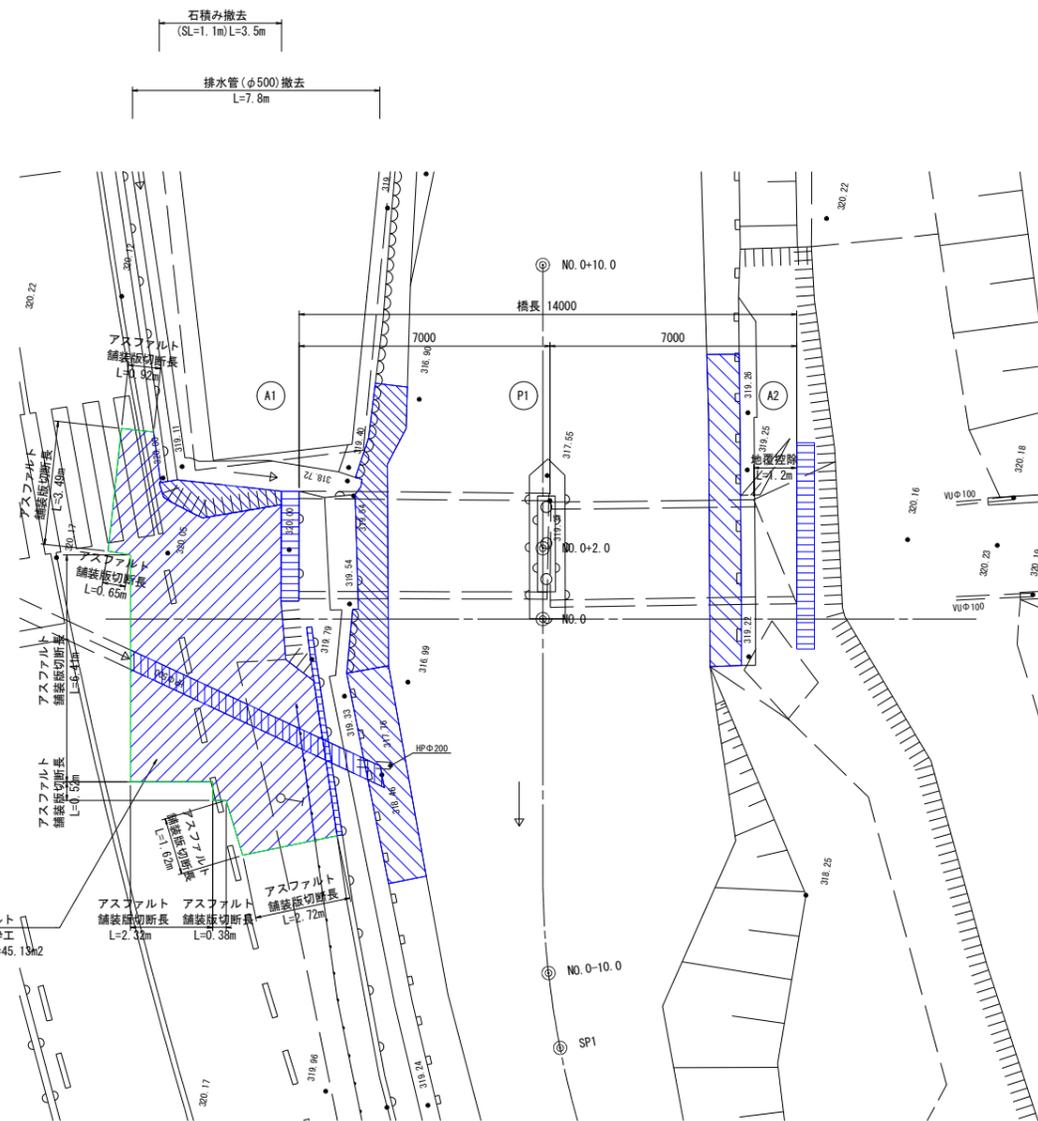
十郎橋 撤去工詳細図 S=1:100

注1) 現地状況を確認し、適時対応すること。
注2) 既設形状は推定のため、現地に再計測のうえ数量を再照査すること。

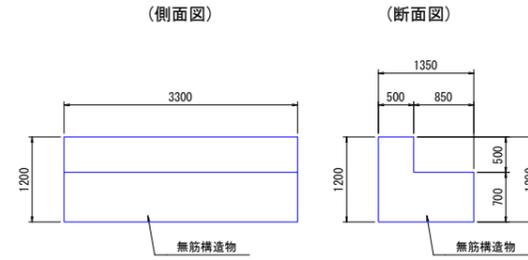
側面図



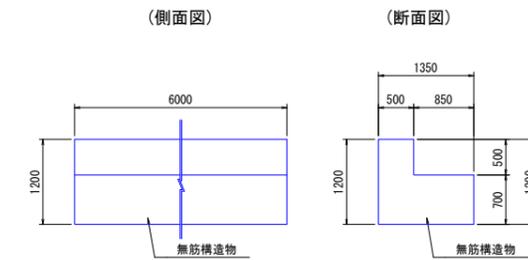
平面図



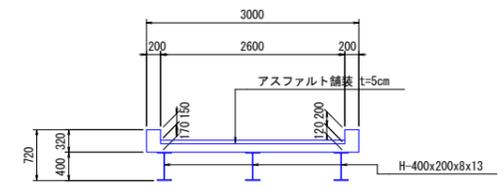
下部工詳細図 S=1:50
(A1橋台)



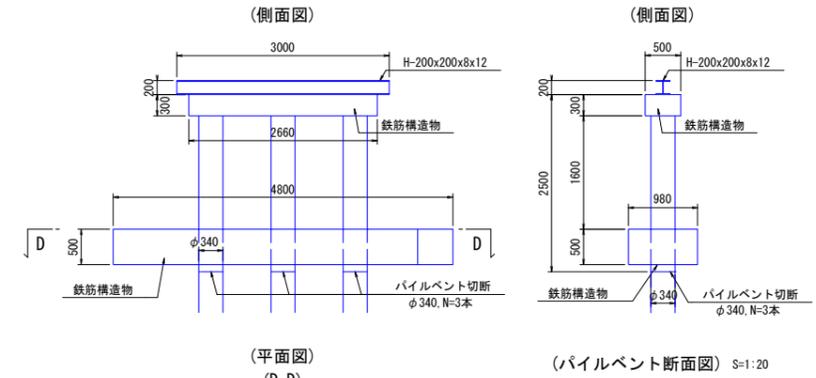
(A2橋台)



上部工断面図 S=1:50



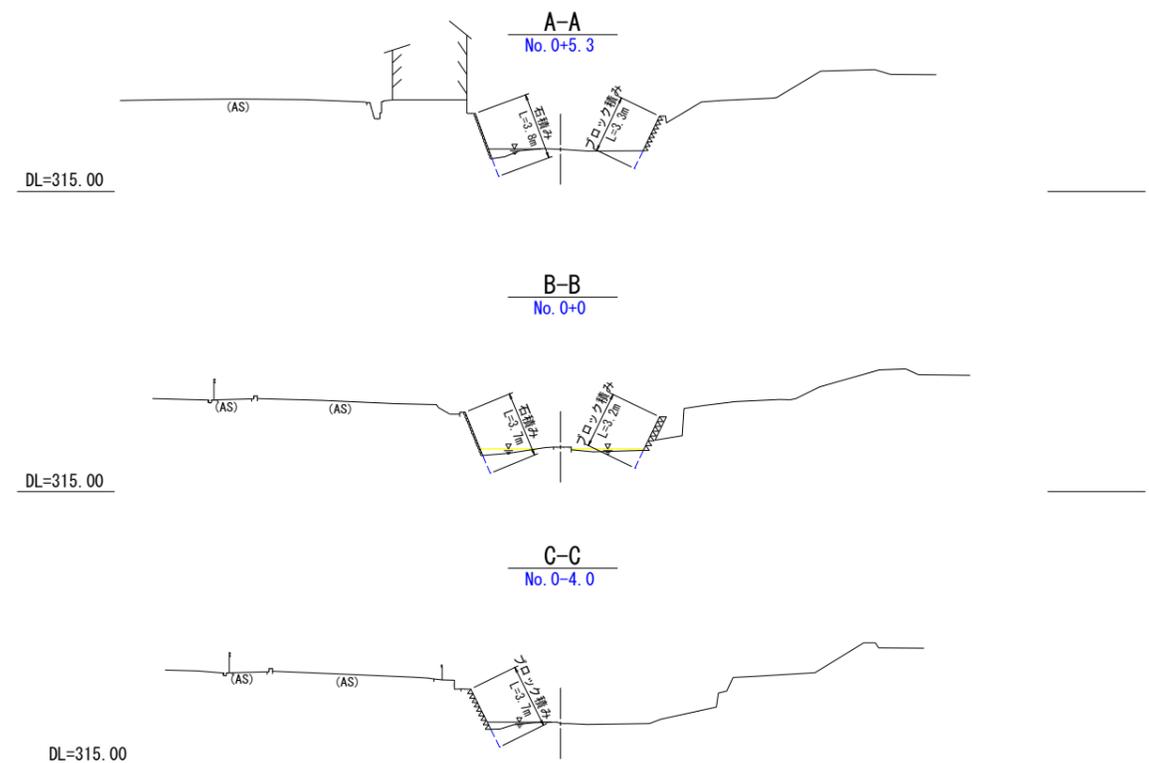
(P1橋脚)



(右岸側ブロック積み上の擁壁)
(断面図)



河川横断面図 S=1:200 注) ブロック積みは控え35cmと推定する。



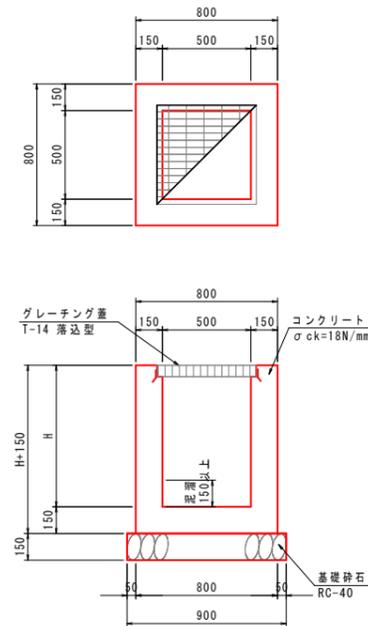
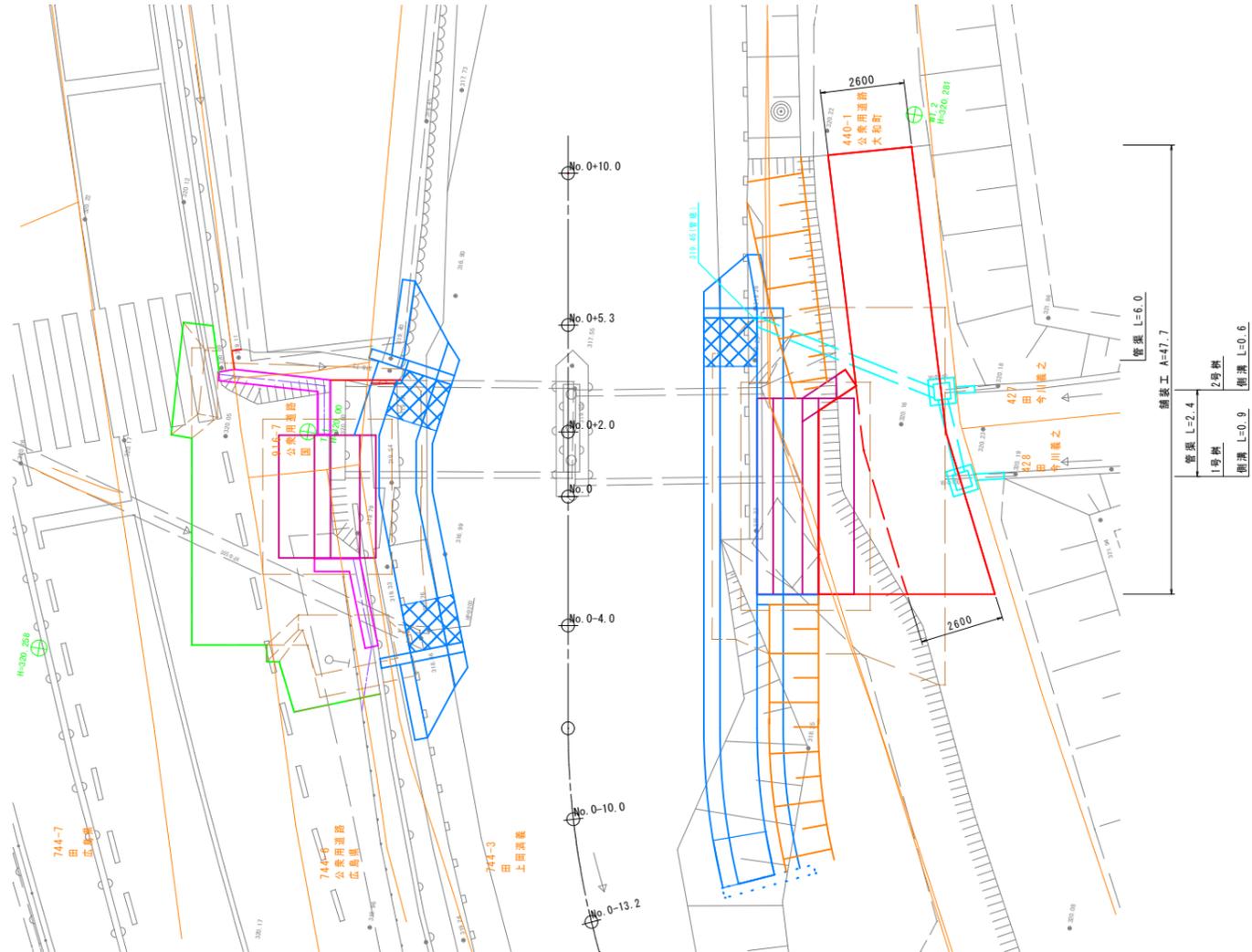
図面番号	28/29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	左岸側 道路工事詳細図(その1)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

十郎橋 左岸側 道路工事詳細図(その1)

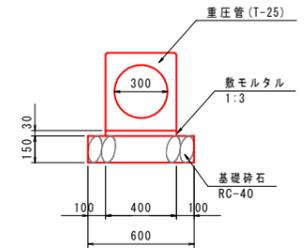
注1) 現地状況を確認し、適時対応して施工すること。

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

平面図 S=1:100



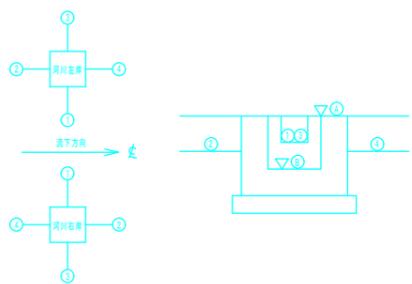
管渠 S=1:20



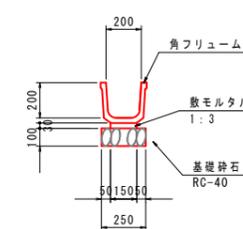
材料表 10m当り

名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40	6.000 m2
敷モルタル	1:3	0.120 m3
重圧管	T-25	5.0 個

凡例



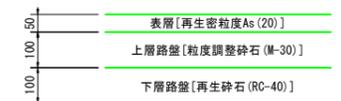
側溝 S=1:20



材料表 10m当り

名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40	2.500 m2
敷モルタル	1:3	0.045 m3
側溝	KF-200	5.0 個

舗装構成 S=1:10



図面番号	29 / 29	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	左岸側 道路工事詳細図(その2)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

十郎橋 左岸側 道路工事詳細図(その2)

横断図 S=1:100

No. 0+10.00

盛土(流用) = 0.0
掘削(土砂) = 0.7
盛土法面整形 = 2.0
張芝工 = 2.0

D.L. = 315.000

No. 0+ 5.30

盛土(流用) = 0.2
掘削(土砂) = 1.1
盛土法面整形 = 1.6
張芝工 = 1.6

D.L. = 315.000

No. 0+ 2.00

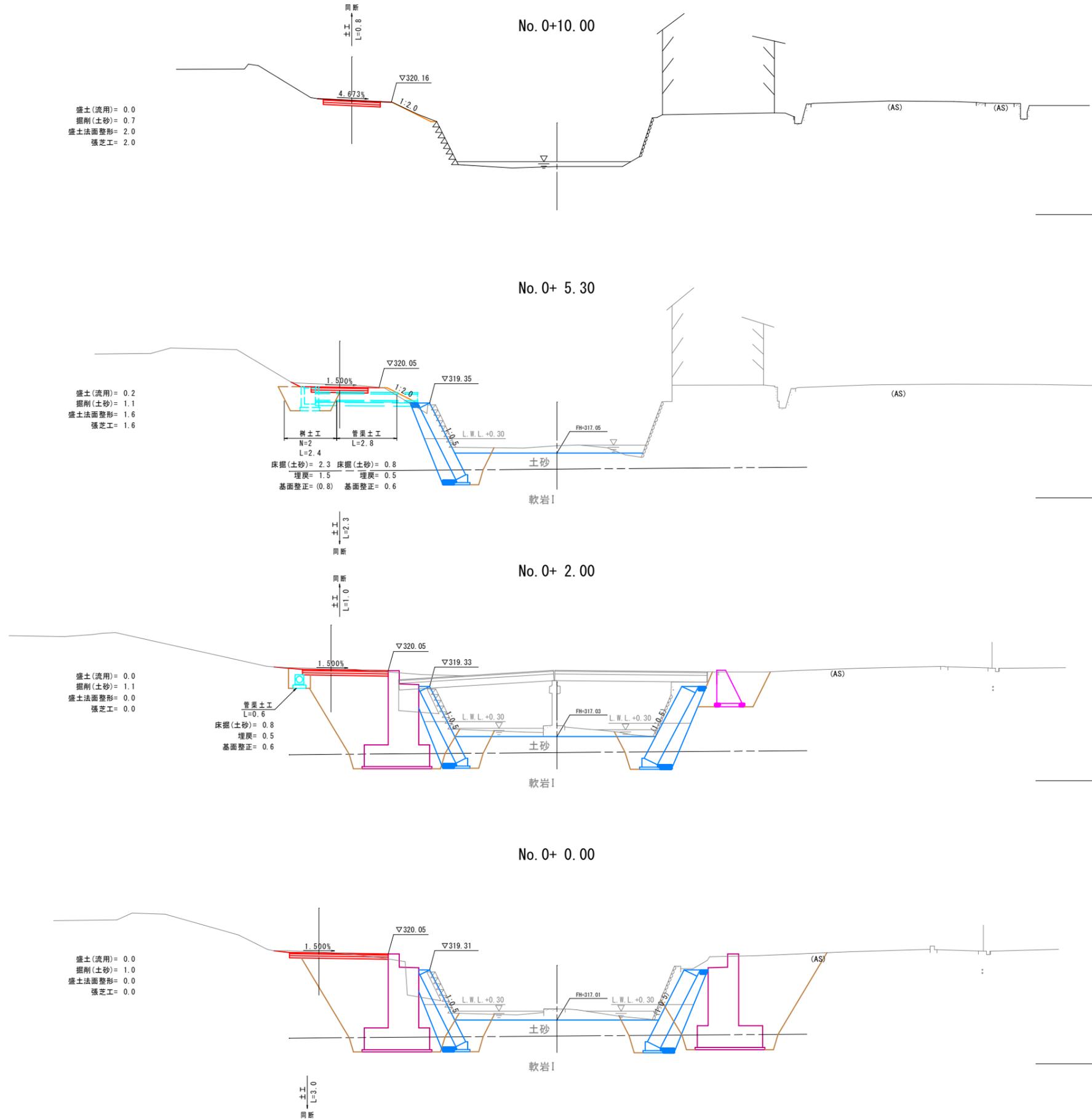
盛土(流用) = 0.0
掘削(土砂) = 1.1
盛土法面整形 = 0.0
張芝工 = 0.0

D.L. = 315.000

No. 0+ 0.00

盛土(流用) = 0.0
掘削(土砂) = 1.0
盛土法面整形 = 0.0
張芝工 = 0.0

D.L. = 315.000



橋梁災害復旧工事(市道大和町十郎深見線(十郎橋))

三原市大和町下徳良

参 考 資 料

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 48 三原市(大和) 00-02.07.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代 02 河川・道路構造物工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%) 10	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1E0111 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1E011101 レベル3
防護柵撤去(ガードレール)	1	式			Y1E01110101 レベル4
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A,B,C(支柱間隔4m)	2	m			SS000127 00 単第0 -0001 表
防護柵撤去(ガードレール) 再利用	2	m			Y1E01110101 レベル4
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A,B,C(支柱間隔4m)	2	m			SS000127 00 単第0 -0001 表
構造物取壊し工	1	式			Y1E011105 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物,機械施工	30	m3			Y1E01110501レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物)	30	m3			SDT00031 00 単第0 -0002 表
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物,機械施工	9	m3			Y1E01110501レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物)	9	m3			SDT00033 00 単第0 -0003 表
舗装版切断 アスファルト舗装版, t=15cm以下	19	m			Y1E01110502レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	19	m			SPK19040309 00 単第0 -0004 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版, t=15cm以下	82	m2			Y1E01110503レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	82	m2			SPK19040308 00 単第0 -0005 表
石積取壊し 空積控え35cm	34	m2			Y1E01110504レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	10	m3			SPK19040001 00 単第0 -0006 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	10	m3			SPK19040002 00 単第0 -0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 岩塊・玉石	10	m3			F9002 00
鋼材切断 パイルベント(鋼管杭)	3	箇所			Y1E01110508 レベル4
ガス切断 鋼管杭	3	箇所			S0180 00 単第0 -0008 表
桁材撤去 桁1次切断・撤去	2.9	t			Y1G01130606 レベル4
桁1次切断・撤去 RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t吊	2.9	t			SPK19040126 00 単第0 -0009 表
排水構造物撤去工	1	式			Y1E011107 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ヒューム管撤去 管径500mm	8	m			Y1E01110702レベル4
ヒューム管(B形管) 撤去 管径500mm	8	m			SPK19040087 00 単第0 -0010 表
運搬処理工	1	式			Y1E0111115 レベル3
殻運搬 Co(無筋)	30	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	30	m3			SPK19040148 00 単第0 -0011 表
殻運搬 Co(鉄筋)	9	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離15.5km以下(11.5km超)	9	m3			SPK19040148 00 単第0 -0012 表
殻運搬 As	4	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要,舗装版 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	4	m3			SPK19040148 00 単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 Co(無筋)					Y1E01111502レベル4
	30	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋					F9005N 00
	69	t			
殻処分 Co(鉄筋)					Y1E01111502レベル4
	9	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 鉄筋					F9005S 00
	23	t			
殻処分 As					Y1E01111502レベル4
	4	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費					F9006 00
	10	t			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬 H鋼, パイルベント等	2	回			Y1E01111503 レベル4
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付2t級2t吊 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)	2	回			SPK19040419 00 単第0 -0014 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーH1) 厚さ6mm以上, 幅高500mm以下 長さ1,200mm以下, 質量1,000kg以下	3.8	t			T100E007 00
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
舗装工 右岸側	1	式			Y1E0203 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) RC-40, 全仕上り厚150mm	42	m2			Y1E02030401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	42	m2			SPK19040234 00 単第0 -0015 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) M-30,全仕上り厚100mm	42	m2			Y1E02030403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	42	m2			SPK19040236 00 単第0 -0016 表
基層(車道・路肩部) 再生粗粒度(20),舗装厚t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	42	m2			Y1E02030405レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	42	m2			SPK19040241 00 単第0 -0017 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度(20),舗装厚t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	42	m2			Y1E02030409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	42	m2			SPK19040243 00 単第0 -0018 表
舗装工 左岸側	1	式			Y1E0203 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) M-30,全仕上り厚50mm	33	m2			Y1E02030403レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚50mm 1層施工	33	m2			SPK19040236 00 単第0 -0019 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度(13), 舗装厚t=35mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	33	m2			Y1E02030409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚35mm	33	m2			SPK19040243 00 単第0 -0020 表
舗装工 橋面	1	式			Y1E0203 レベル2
橋面防水工	1	式			Y1E020303 レベル3
橋面防水 シート系防水	37	m2			Y1E02030301 レベル4
橋面防水工(新設) シート系防水 アスファルト系 [規]200m2未満	37	m2			SS000249 00 単第0 -0021 表
排水用導水管 18mm ステンレス製	35	m			TTPC00029 00
排水キャップ 38.1*80 HDZ35	8	個			F2000000021 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管(VP)(JISK6741)PE 呼び径40(48×3.6) 参考質量0.791kg/m	6	m			TH000274 00
成形目地材 厚5mm×幅35mm (参考)セロシールSSテープ	35	m			TH007252 00
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
表層(車道・路肩部) 再生密粒度(20),平均舗装厚t=100mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	37	m2			Y1E02030409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	37	m2			SPK19040243 00 単第0 -0022 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	37	m2			SPK19040243 00 単第0 -0018 表
排水構造物工	1	式			Y1E0204 レベル2
管渠工	1	式			Y1E020403 レベル3
ヒューム管(B形管) 外圧管,B形1種,呼び径500,長さ2,430	8	m			Y1E02040302 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ヒューム管(B形管) 据付 管径500mm 固定基礎180°巻き 基礎碎石有り 外圧管1種	8	m			SPK19040087 00 単第0 -0023 表
防護柵工	1	式			Y1E0207 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1E020701 レベル3
ガードレール 塗装品_Gr-C-2B	3	m			Y1E02070101 レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	3	m			SS000123 00 単第0 -0024 表
ガードレール 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満 再利用	2	m			Y1E02070101 レベル4
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満	2	m			SS000121 00 単第0 -0025 表
防止柵工	1	式			Y1E020702 レベル3
転落(横断)防止柵 H=1100, [規]100m未満	2	m			Y1E02070205 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	2	m			SS000145 00 単第0 -0026 表
防護柵基礎工	1	式			Y1E020706 レベル3
コンクリート 18-8-40BB	1	m3			Y1E02070603 レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	1	m3			SPK19040070 00 単第0 -0027 表
型枠 円形紙管 100×2.7	0.4	m			Y1E02070604 レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 100×2.7	0.4	m			S3020023 00 単第0 -0028 表
鉄筋 SD295A_D13	0.006	t			Y1E02070606 レベル4
鉄筋工 SD295A_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.006	t			SS000099 00 単第0 -0029 表
区画線工	1	式			Y1E0209 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工					Y1E020901 レベル3
	1	式			
溶融式区画線 昼間施工,白色・実線_15cm,塗布厚t=1.5mm 排水性舗装用の無					Y1E02090101 レベル4
	7	m			
区画線設置(溶融式)					SDT00001 00
	7	m			単第0 -0030 表
溶融式区画線 昼間施工,白色・実線_45cm,塗布厚t=1.5mm 排水性舗装用の無					Y1E02090101 レベル4
	5	m			
区画線設置(溶融式)					SDT00001 00
	5	m			単第0 -0031 表
コンクリート橋上部					Y1E04 レベル1
	1	式			
PC橋工					Y1E0403 レベル2
	1	式			
プレテンション桁製作工					Y1E040301 レベル3
	1	式			
プレテンション桁製作					Y1E04030101 レベル4
	5	本			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【桁等購入費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象] 一般管理費[対象]					#0040
プレテンション方式単純中空床版橋 外桁G1 L=14.540 H=450mm 8.625t AS12相当	1	本			F2000000001 00
プレテンション方式単純中空床版橋 外桁G5 L=14.540 H=450mm 8.625t AS12相当	1	本			F2000000002 00
プレテンション方式単純中空床版橋 中桁G2~G4 L=14.540 H=450mm 8.608t AS12相当	3	本			F2000000003 00
支承工	1	式			Y1E040305 レベル3
ゴム支承 プレテンション床版橋用簡易タイプ ゴム支承(パッド型)S-2	9	m			Y1E04030501 レベル4
ゴム支承 Aタイプ据付 プレテンション床版橋用簡易タイプ	9	m			S3070045 00 単第0 -0032 表
ゴム支承(パッド型)S-2 製品厚33mm, te15mm, n2層 平面寸法(150mm×1000mm)	9	枚(m)			T2370203 00
異形棒鋼<JISG3112> SD295A, D10 単位質量0.56kg/m	60	kg			T0173 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.17	m3			T2021 00
変位制限装置 可動,M42D	4	組			Y1E04030502レベル4
防触アンカー装置 M42D*860 ST-SGN12	4	組			F2000000005 00
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.03	m3			T2021 00
変位制限装置 固定,F46D	6	組			Y1E04030502レベル4
防触アンカー装置 F46D*900 ST-SGN12	6	組			F2000000006 00
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.05	m3			T2021 00
架設工(クレーン架設)	1	式			Y1E040306 レベル3
桁架設 プレテンションPC単純床版橋 AS-12相当	5	本			Y1E04030602レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁下からのPC桁架設工 プレテンションPC単純床版橋AS-12	5	本			V0001 00 単第0 -0033 表
床版・横組工	1	式			Y1E040308 レベル3
コンクリート 呼び強度30,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(普通)	2	m3			Y1E04030802 レベル4
コンクリート工 コンクリートポンプ車 ブーム打設 プレテンション床版桁	2	m3			S3234 00 単第0 -0034 表
PCケーブル プレテン桁用 (1S17.8)	28	m			Y1E04030803 レベル4
PC工 プレテン桁用 (1S17.8)	28	m			S3240 00 単第0 -0036 表
緊張 1S17.8,CCLグリップ	8	ケーブル			Y1E04030804 レベル4
緊張工 390kN (1S17.8)	8	本			S3316 00 単第0 -0037 表
CCLグリップ(シングルストランド) ケーブル径(1-T17.8)	16	個			T2531 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アンカープレート(シングルストランド) ケーブル径(1-T17.8) スリーブ無(後付け用)	16	個			T2555 00
機械器具損料	1	工事			S3246 00 単第0 -0038 表
足場	29	m			Y1E04030805 レベル4
側部足場工 (スラブ桁橋)	29	m			S3249 00 単第0 -0039 表
張出床版工	1	式			Y1E040308 レベル3
鉄筋 SD345_D13	0.05	t			Y1E04030801 レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.05	t			SS000099 00 単第0 -0040 表
コンクリート 24-12-25(20)BB	0.9	m3			Y1E04030802 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	0.9	m3			SPK19040150 00 単第0 -0041 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
養生(鋼橋床版)					SPK19040415 00
型枠	2	m2			単第0 -0042 表
型枠工(PCコンボ 床版工)	5	m2			Y1A04100102レベル4
橋梁付属物工	5	m2			S3070043 00
伸縮装置工	5	m2			単第0 -0043 表
伸縮装置工	1	式			Y1E0411 レベル2
伸縮装置工	1	式			Y1E041101 レベル3
鋼・ゴム製伸縮装置 普通型 車道用 伸縮量25mm	2.6	m			Y1E04110101レベル4
伸縮継手装置設置工(新設) 普通型	2.6	m			SS000199 00
プロフジョイント N11-25(車道用) 伸縮量25mm	2.6	m			単第0 -0044 表
シール材 シリコーン系	0.7	L			TH006032 00
					F2000000013 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼・ゴム製伸縮装置 普通型 車道用 伸縮量20mm	4.6	m			Y1E04110101 レベル4
伸縮継手装置設置工(新設) 普通型	4.6	m			SS000199 00 単第0 -0044 表
プロフジョイント N11-20(車道用) 伸縮量20mm	4.6	m			TH006030 00
シール材 シリコーン系	1	L			F2000000013 00
排水装置工	1	式			Y1E041102 レベル3
排水管 STKR400 100*50*2.3t	3	m			Y1E04110202 レベル4
橋梁_排水管設置 鋼管	3	m			SPK19040417 00 単第0 -0045 表
排水管 STKR400 100*50*2.3t L=1305 (6.62kg) HDZ35	2	本			F2000000020 00
地覆工	1	式			Y1E041103 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打地覆 W=600	30	m			Y1E04110301 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	8	m3			SPK19040150 00 単第0 -0046 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	36	m2			SPK19040152 00 単第0 -0047 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.54	t			SS000099 00 単第0 -0048 表
橋梁用防護柵工	1	式			Y1E041104 レベル3
橋梁用防護柵 Gr-C-2B-5	30	m			Y1E04110401 レベル4
ガードレール施工費	30	m			V0003 00 単第0 -0049 表
ガードレール Gr-C-2B-5 14.867m×2連	30	m			F2000000030 00
銘板工	1	式			Y1E041107 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋銘板 ブロンズ製, 300×150×15	4	枚			Y1E04110701 レベル4
橋名板取付 橋名板 300×150×15	4	箇所			SPK19040297 00 単第0 -0050 表
橋歴板 ブロンズ製, 300×200×13	1	枚			Y1E04110701 レベル4
橋名板取付 橋歴板 300×200×13	1	箇所			SPK19040297 00 単第0 -0051 表
橋梁下部	1	式			Y1E05 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0503 レベル2
残土処理工	1	式			Y1E050310 レベル3
土砂等運搬 土砂	220	m3			Y1E05031002 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	220	m3			SPK19040002 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					Y1E05031003レベル4
	220	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土					F9001 00
	220	m3			
橋台工 A1					Y1E0505 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E050501 レベル3
	1	式			
床掘り(掘削) 土砂					Y1E05050101レベル4
	130	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK19040001 00
	130	m3			単第0 -0052 表
床掘り(掘削) 軟岩					Y1E05050101レベル4
	10	m3			
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満					SPK19040001 00
	10	m3			単第0 -0053 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	10	m3			SPK19040007 00 単第0 -0054 表
埋戻し 土砂	80	m3			Y1E05050103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	80	m3			SPK19040019 00 単第0 -0055 表
基面整正	13	m2			Y1E05050104レベル4
基面整正	13	m2			SPK19040017 00 単第0 -0056 表
橋台躯体工	1	式			Y1E050507 レベル3
均しコンクリート 18-8-40BB, t=100mm	13	m2			Y1E05050702レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK19040150 00 単第0 -0057 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			SPK19040152 00 単第0 -0058 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 24-12-25(20)BB, 一般養生 Co夜間割増の無	27	m3			Y1E05050703レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	27	m3			SPK19040150 00 単第0 -0059 表
鉄筋 SD345_D16~D25	0.75	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	0.75	t			SS000099 00 単第0 -0060 表
鉄筋 SD345_D13	0.26	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.26	t			SS000099 00 単第0 -0048 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	46	m2			Y1E05050705レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	46	m2			SPK19040152 00 単第0 -0047 表
型枠 円形紙管 150×3.5	2	m			Y1E05050705レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形空洞型枠設置 円形紙管 150×3.5	2	m			S3020023 00 単第0 -0061 表
足場 安全ネットの無	60	掛m2			Y1E05050709 レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	60	掛m2			S0380 00 単第0 -0062 表
橋台工 A2	1	式			Y1E0505 レベル2
作業土工	1	式			Y1E050501 レベル3
床掘り(掘削) 土砂	150	m3			Y1E05050101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	150	m3			SPK19040001 00 単第0 -0052 表
床掘り(掘削) 軟岩	20	m3			Y1E05050101 レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	20	m3			SPK19040001 00 単第0 -0053 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	20	m3			SPK19040007 00 単第0 -0054 表
埋戻し 土砂	120	m3			Y1E05050103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	120	m3			SPK19040019 00 単第0 -0055 表
基面整正	20	m2			Y1E05050104レベル4
基面整正	20	m2			SPK19040017 00 単第0 -0056 表
橋台躯体工	1	式			Y1E050507 レベル3
均しコンクリート 18-8-40BB, t=100mm	20	m2			Y1E05050702レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK19040150 00 単第0 -0057 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			SPK19040152 00 単第0 -0058 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 24-12-25(20)BB, 一般養生 Co夜間割増の無	44	m3			Y1E05050703レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	44	m3			SPK19040150 00 単第0 -0059 表
鉄筋 SD345_D16 ~ D25	1.21	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満	1.21	t			SS000099 00 単第0 -0060 表
鉄筋 SD345_D13	0.39	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.39	t			SS000099 00 単第0 -0048 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	65	m2			Y1E05050705レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	65	m2			SPK19040152 00 単第0 -0047 表
型枠 円形紙管 150×3.5	3	m			Y1E05050705レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形空洞型枠設置 円形紙管 150×3.5	3	m			S3020023 00 単第0 -0061 表
足場 安全ネットの無	70	掛m2			Y1E05050709レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	70	掛m2			S0380 00 単第0 -0062 表
法覆護岸工 右岸側	1	式			Y1E0510 レベル2
作業土工	1	式			Y1E051001 レベル3
床掘り 土砂	60	m3			Y1E05100102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	60	m3			SPK19040015 00 単第0 -0063 表
床掘り(掘削) 軟岩	10	m3			Y1E05100101レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	10	m3			SPK19040001 00 単第0 -0053 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	10	m3			SPK19040007 00 単第0 -0054 表
埋戻し 土砂	20	m3			Y1E05100103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	20	m3			SPK19040007 00 単第0 -0054 表
基面整正	40	m2			Y1E05100104レベル4
基面整正	40	m2			SPK19040017 00 単第0 -0056 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E051002 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB, W=681, H=400	9	m			Y1E05100201レベル4
1号ブロック基礎 1:0.5, 控え650	9	m			V0010 00 単第0 -0064 表
コンクリートブロック積 間知ブロック 控え35cm	12	m2			Y1E05100205レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積工					SDT00035 00
	12	m2			単第0 -0067 表
大型ブロック積 ブロック積(空積) 控長60~65cm 壁体質量1.15t/m2以上	33	m2			Y1E05100206レベル4
大型ブロック積 水抜きパイプ無し ブロック積(空積) 控長60~65cm	33	m2			SPK19040044 00
					単第0 -0068 表
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック 割ぐり石 150~50mm	12	m3			SPK19040052 00
					単第0 -0069 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	17	m3			Y1E05100208レベル4
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック RC-40	17	m3			SPK19040052 00
					単第0 -0070 表
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	33	m2			Y1E05100209レベル4
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	33	m2			SPK19040054 00
					単第0 -0071 表
天端コンクリート 18-8-40BB	9	m			Y1E05100213レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号天端コンクリート 法面無しタイプ	9	m			V0012 00 単第0 -0072 表
小口止コンクリート 18-8-40BB 1号	3	m3			Y1E05100214 レベル4
1号小口止工 B=300, H=3800	2	箇所			V0014 00 単第0 -0074 表
張りコンクリート	1	式			Y1E010808 レベル3
張りコンクリート 18-8-40BB	5	m2			Y1E01080801 レベル4
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ100mm 18-8-40BB	5	m2			S1040011 00 単第0 -0076 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	5	m2			SPK19040039 00 単第0 -0066 表
法覆護岸工 左岸側	1	式			Y1E0510 レベル2
作業土工	1	式			Y1E051001 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂	60	m3			Y1E05100102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	60	m3			SPK19040015 00 単第0 -0063 表
床掘り(掘削) 軟岩	20	m3			Y1E05100101レベル4
掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 1,000m3未満	20	m3			SPK19040001 00 単第0 -0053 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	20	m3			SPK19040007 00 単第0 -0054 表
埋戻し 土砂	30	m3			Y1E05100103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	30	m3			SPK19040007 00 単第0 -0054 表
基面整正	59	m2			Y1E05100104レベル4
基面整正	59	m2			SPK19040017 00 単第0 -0056 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Coブロック工(Coブロック積)					Y1E051002 レベル3
	1	式			
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB,W=681,H=400					Y1E05100201 レベル4
	18	m			
2号ブロック基礎 1:0.5,控え500					V0011 00
	18	m			単第0 -0077 表
コンクリートブロック積 間知ブロック 控え35cm					Y1E05100205 レベル4
	6	m2			
コンクリートブロック積工					SDT00035 00
	6	m2			単第0 -0067 表
大型ブロック積 ブロック積(空積) 控長50cm 壁体質量0.81t/m2以上					Y1E05100206 レベル4
	65	m2			
大型ブロック積 水抜きパイプ無し ブロック積(空積) 控長50cm					SPK19040044 00
	65	m2			単第0 -0079 表
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック 割ぐり石 150~50mm					SPK19040052 00
	17	m3			単第0 -0069 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40					Y1E05100208 レベル4
	34	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
胴込・裏込材(碎石) 大型ブロック RC-40	34	m3			SPK19040052 00 単第0 -0070 表
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	65	m2			Y1E05100209レベル4
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	65	m2			SPK19040054 00 単第0 -0071 表
天端コンクリート 18-8-40BB	18	m			Y1E05100213レベル4
2号天端コンクリート 法面有りタイプ	18	m			V0013 00 単第0 -0080 表
小口止コンクリート 18-8-40BB 2号	1	m3			Y1E05100214レベル4
2号小口止工 B=300,H=3750	1	箇所			V0015 00 単第0 -0081 表
小口止コンクリート 18-8-40BB 3号	0.4	m3			Y1E05100214レベル4
3号小口止工 B=300,H=1250	1	箇所			V0016 00 単第0 -0082 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1J010104 レベル3
土のう 製作	1	式			Y1J01010419 レベル4
購入土 処理土	39	袋			F9009001001 00
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	40	m3			SPK19040002 00
大型土のう製作	30	m3			単第0 -0087 表
大型土のう製作	39	袋			SHD10007 00
土のう 据付	39	袋			単第0 -0088 表
大型土のう設置 作業半径 6mを超え20m以下	81	袋			Y1J01010419 レベル4
大型土のう設置 作業半径 6mを超え20m以下	81	袋			SHD10009 00
	81	袋			単第0 -0090 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土のう 仮置き	42	袋			Y1J01010419レベル4
大型土のう撤去 作業半径 6mを超え20m以下	42	袋			SHD10011 00 単第0 -0091 表
土のう 撤去	39	袋			Y1J01010419レベル4
大型土のう撤去 作業半径 6mを超え20m以下	39	袋			SHD10011 00 単第0 -0091 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	30	m3			SPK19040002 00 単第0 -0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土	30	m3			F9001 00
締切盛土 設置(新設)	320	m3			Y1J01010421レベル4
購入土 処理土	430	m3			F9009001001 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)	360	m3			SPK19040002 00 単第0 -0087 表
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	320	m3			SPK19040004 00 単第0 -0092 表
締切盛土 設置(流用)	770	m3			Y1J01010421レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	770	m3			SPK19040004 00 単第0 -0092 表
締切盛土 仮置き	770	m3			Y1J01010421レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土有り 普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土	770	m3			SPK19040001 00 単第0 -0093 表
締切盛土 撤去	320	m3			Y1J01010422レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	320	m3			SPK19040001 00 単第0 -0052 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	320	m3			SPK19040002 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土					F9001 00
	320	m3			
仮水路工					Y1J010108 レベル3
	1	式			
床掘り(掘削) 土砂					Y1E05100101 レベル4
	6	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK19040001 00
	6	m3			単第0 -0052 表
埋戻し 土砂					Y1E05100103 レベル4
	6	m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満					SPK19040019 00
	6	m3			単第0 -0055 表
コルゲートパイプ 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm 設置(新設)					Y1J01010802 レベル4
	118	m			
コルゲートパイプ 据付 ラップ型 期間6ヶ月未満(損料率0.2) 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm					SPK19040098 00
	116	m			単第0 -0094 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コルゲートパイプ 据付 ラップ型 期間3ヶ月未満(損料率0.1) 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm	2	m			SPK19040098 00 単第0 -0095 表
コルゲートパイプ 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm 設置(流用)	48	m			Y1J01010802レベル4
コルゲートパイプ 据付・撤去 ラップ型 - 円形2形,呼び径2000mm,板厚2.7mm	48	m			SPK19040098 00 単第0 -0096 表
コルゲートパイプ パイプ径2000mm 撤去	118	m			Y1J01010802レベル4
コルゲートパイプ 撤去 ラップ型 円形 パイプ径2000mm	118	m			SPK19040098 00 単第0 -0097 表
路側防護柵工	1	式			Y1E020701 レベル3
ガードレール 塗装品_Gr-C-4E 撤去復旧	21	m			Y1E02070101レベル4
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A,B,C(支柱間隔4m)	21	m			SS000127 00 単第0 -0001 表
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満	21	m			SS000121 00 単第0 -0025 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚濁防止工					Y1J010115 レベル3
	1	式			
濁水処理設備					Y1J01011502レベル4
	1	箇所			
購入土 処理土					F9009001001 00
	30	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)					SPK19040002 00
	20	m3			単第0 -0087 表
大型土のう製作・設置(RTC設置)					SHD10005 00
	28	袋			単第0 -0098 表
大型土のう撤去 作業半径 6mを超え20m以下					SHD10011 00
	28	袋			単第0 -0091 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)					SPK19040002 00
	20	m3			単第0 -0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土					F9001 00
	20	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	492	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	492	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	23.3	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 2.5km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0099 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....			率補正率.....		率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事費					X2000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					Y1E01010101 レベル4
	10	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK19040001 00
	10	m3			単第0 -0052 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			
路床盛土 平均幅員2.5m以上4.0m未満					Y1E01010501 レベル4
	1	m3			
路床盛土 平均幅員2.5m以上4.0m未満					SPK19040005 00
	1	m3			単第0 -0102 表

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工					Y1E010107 レベル3
	1	式			
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					Y1E01010702レベル4
	10	m2			
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK19040030 00
	10	m2			単第0 -0103 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					Y1E01011002レベル4
	20	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)					SPK19040002 00
	20	m3			単第0 -0007 表
残土等処分					Y1E01011003レベル4
	20	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂・砂質土・礫質土					F9001 00
	20	m3			

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工					Y1E0103 レベル2
	1	式			
植生工					Y1E010301 レベル3
	1	式			
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付					Y1E01030111 レベル4
	10	m2			
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付					SPK19040038 00
	10	m2			単第0 -0104 表
排水構造物工					Y1E0108 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010801 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					Y1E01080102 レベル4
	10	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK19040015 00
	10	m3			単第0 -0105 表
埋戻し 上記以外(小規模)					Y1E01080103 レベル4
	10	m3			

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK19040019 00 単第0 -0106 表
側溝工	1	式			Y1E010802 レベル3
プレキャストU型側溝 KF200	2	m			Y1E01080201 レベル4
U型側溝	2	m			SDT00013 00 単第0 -0107 表
角フリューム 200 L=2.0m/本	1	本			W0001
管渠工	1	式			Y1E010803 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 300	8	m			Y1E01080304 レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	8	m			SPK19040094 00 単第0 -0108 表
集水枳・マンホール工	1	式			Y1E010804 レベル3

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝 500-500-750 500-500-800	2	箇所			Y1E01080402 レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.38m3を超え0.40m3以下	1	箇所			SPK19040101 00 単第0 -0109 表
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.40m3を超え0.43m3以下	1	箇所			SPK19040101 00 単第0 -0110 表
蓋 グレーチング蓋	2	枚			Y1E01080408 レベル4
蓋版	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0111 表
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0203 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	48	m2			Y1E02030401 レベル4

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	48	m2			SPK19040234 00 単第0 -0112 表
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	48	m2			Y1E02030403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	48	m2			SPK19040236 00 単第0 -0016 表
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚50mm	48	m2			Y1E02030409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	48	m2			SPK19040243 00 単第0 -0113 表
防護柵工	1	式			Y1E0207 レベル2
防止柵工	1	式			Y1E020702 レベル3
転落(横断)防止柵 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	3	m			Y1E02070205 レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	3	m			SS000145 00 単第0 -0026 表

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護柵基礎工	1	式			Y1E020706 レベル3
コンクリート 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	11	m3			Y1E02070603 レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	11	m3			SPK19040070 00 単第0 -0027 表
型枠 円形紙管 175×3.5	0.8	m			Y1E02070604 レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 175×3.5	0.8	m			S3020023 00 単第0 -0114 表
型枠 円形紙管 100×2.7	0.6	m			Y1E02070604 レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 100×2.7	0.6	m			S3020023 00 単第0 -0028 表
橋梁下部	1	式			Y1E05 レベル1
橋台工	1	式			Y1E0505 レベル2

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋台躯体工					Y1E050507 レベル3
	1	式			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB					Y1E05050703 レベル4
	1	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設					SPK19040150 00
	1	m3			単第0 -0059 表
鉄筋 SD345_D16~D25					Y1E05050704 レベル4
	0.06	t			
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.06	t			単第0 -0060 表
鉄筋 SD345_D13					Y1E05050704 レベル4
	0.03	t			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.03	t			単第0 -0048 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					Y1E05050705 レベル4
	6	m2			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK19040152 00
	6	m2			単第0 -0047 表

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支保 支保耐力 40kN/m2以下	2	空m3			Y1E05050708 レベル4
パイプサポート支保(小規模) 支保耐力 40kN/m2以下 総設置数量40空m3以下	2	空m3			S1050025 00 単第0 -0115 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	14	人			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	14	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....		率補正率.....			率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					

施工単価表

頁0 -0058

舗装版切断

SPK19040309

単第0 -0004 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.42%

労務構成比:

53.37%

材料構成比: 40.21%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

547.25000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm	4.34%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	37.36%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK19040308

単第0 -0005 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 10.10%

労務構成比:

81.87%

材料構成比:

8.03%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

160.90000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.10%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1	障害無し 舗装版厚15cm以下	

施工単価表

掘削
岩塊・玉石 オープンカット 押土無し
機械構成比: 49.10% 労務構成比:

SPK19040001
障害無し 5,000m3未満
材料構成比: 18.06% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1
標準単価: 385.98000
m3 当り

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	49.10%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	32.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.06%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

土砂等運搬

SPK19040002

単第0 -0007 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比:

36.46% 材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,399.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=22 距離9.5km以下(7.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

桁1次切断・撤去

SPK19040126

単第0 -0009 表

RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t吊

1

t 当り

機械構成比: 31.49% 労務構成比: 68.51%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,047.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	31.49%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]50t吊		KTPC00017 KTPT00017
溶接工	24.85%		溶接工		RTPC00019 RTPT00019
特殊作業員	19.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t吊			B=2 相吊クレーン無し		

施工単価表

頁0 -0065

ヒューム管(B形管)

SPK19040087

単第0 -0010 表

撤去 管径500mm

1 m 当り
標準単価: 3,385.00000

機械構成比: 16.96% 労務構成比: 76.98% 材料構成比: 6.06% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	12.95%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	20.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	16.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	14.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.63%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

SPK19040148

単第0 -0011 表

Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込

DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比:

36.46%

材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,819.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 E=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 全ての費用		B=1 D=44	機械積込 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	

施工単価表

殻運搬

SPK19040148

単第0 -0012 表

Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込

DID区間無し 運搬距離15.5km以下(11.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46%

材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,560.10000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 E=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 全ての費用		B=1 D=61	機械積込 運搬距離15.5km以下(11.5km超)	

施工単価表

殻運搬

SPK19040148

単第0 -0013 表

舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要,舗装版
機械構成比: 48.90% 労務構成比:

DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)

36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: m3 当り
3,166.50000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 全ての費用			B=4 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=40 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

現場発生品・支給品運搬

SPK19040419

単第0 -0014 表

クレーン装置付2t級2t吊

片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 13.50%

労務構成比:

81.59%

材料構成比:

4.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

8,503.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t	13.50%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
運転手(特殊)	41.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.91%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=8 クレーン装置付2t級2t吊 1回当り平均積載質量1.5t超2.0t以下			B=3 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)		

施工単価表

頁0 -0071

下層路盤(車道・路肩部)

SPK19040234

単第0 -0015 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37% 労務構成比:

15.00%

材料構成比: 79.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,052.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.17%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.68%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.55%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK19040234

単第0 -0015 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37%

労務構成比:

15.00%

材料構成比: 79.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,052.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	78.28%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.11%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) 全ての費用			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0 -0016 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59% 労務構成比: 29.59%

材料構成比: 59.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

533.81000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.28%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.32%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.08%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	13.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0 -0016 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59%

労務構成比:

29.59%

材料構成比:

59.82%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

533.81000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	57.14%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0075

基層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040241

単第0 -0017 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.99% 労務構成比: 14.79%

材料構成比: 83.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,476.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.33%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.27%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

基層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040241

単第0 -0017 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.99% 労務構成比:

14.79%

材料構成比: 83.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,476.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	75.40%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.55%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0077

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040243

単第0 -0018 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.90% 労務構成比:

14.00%

材料構成比: 84.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,560.50000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.26%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.26%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.24%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040243

単第0 -0018 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.90% 労務構成比:

14.00%

材料構成比: 84.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,560.50000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.43%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.43%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0079

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0 -0019 表

M-30

全仕上り厚50mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59% 労務構成比: 29.59%

材料構成比: 59.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 533.81000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.28%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.32%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.08%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	13.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0 -0019 表

M-30

全仕上り厚50mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59%

労務構成比:

29.59%

材料構成比:

59.82%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

533.81000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	57.14%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=50 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0081

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040243

単第0 -0020 表

1層当り平均仕上厚35mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.80% 労務構成比:

13.37%

材料構成比: 84.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.20%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040243

単第0 -0020 表

1層当り平均仕上厚35mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.80% 労務構成比:

13.37%

材料構成比: 84.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	77.78%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.82%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=35 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):35.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040243

単第0 -0022 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.86% 労務構成比:

13.79%

材料構成比: 84.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,510.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.30%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.27%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.24%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040243

単第0 -0022 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.86% 労務構成比:

13.79% 材料構成比: 84.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,510.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.11%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0086

ヒューム管(B形管)

SPK19040087

単第0 -0023 表

据付 管径500mm 固定基礎180°巻き

基礎碎石有り 外圧管1種

1

m 当り

機械構成比: 3.86% 労務構成比:

50.93% 材料構成比: 45.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,720.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m ³ ,吊能力2.9t	2.95%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m ³ ,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	15.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	8.97%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	3.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管,B形1種,呼び径500,長さ2,430 参考質量459kg	33.38%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm		TTPC00113 TTPT00113
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.46%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

重力式擁壁

SPK19040070

単第0 -0027 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎砕石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 1.97%

労務構成比:

65.94%

材料構成比:

32.09%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

43,359.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	1.46%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.78%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0030 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合 G=1 - I=1 -			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし H=1 - J=1 全ての費用		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0031 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	84.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合 G=1 - I=1 -			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし H=1 - J=1 全ての費用		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0031 表

頁0 -0098

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	1000 備考

m 当り

施工単価表

ゴム支承 Aタイプ据付
プレテンション床版橋用簡易タイプ

S3070045

単第0 -0032 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1.000	人			
橋りょう特殊工	2.000	人			
普通作業員	2.000	人			
材料別途	10.000				
諸雑費	4	%			支承幅(m) × 10m #09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=9999999999 ゴム支承【登録単価CODE】(m)			B=0	無収縮モルタル量(m3/10m)	

施工単価表

コンクリート工
コンクリートポンプ車 ブーム打設

S3234
プレテンション床版桁

単第0 -0034 表

10 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1.600	人			
特殊作業員	1.700	人			
型わく工	2.500	人			
普通作業員	3.900	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(普通)	10.500	m3			10*1.05
コンクリートポンプ車運転 トラック架装ブーム式90~110m3	1.500	時間			単第0-0035 表
諸雑費	10	%			#09
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 ブーム打設 C=2 30-12-20(25)N E=2 プレテンション床版桁			B=0 D=1 H=1	30mを超える部分の圧送管延長 (m) 一般養生 小型車割増なし	

施工単価表

PC工
プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)

S3240

単第0 -0036 表

100
m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.700	人			
橋りょう特殊工	2.200	人			
普通作業員	1.300	人			
PC鋼より線<JISG3536>SWPR19 19本より線, 17.8 参考質量1.652kg/m	173.460	kg			165.2*1.05
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)			B=165.2	PCケーブル設計数量 (単位 : kg / 100m)	

施工単価表

緊張工
390kN (1S17.8)

S3316

単第0 -0037 表

10

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.400	人			
橋りょう特殊工	1.200	人			
普通作業員	0.600	人			
材料別途	0.000				
材料別途	0.000	%			
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=2 390kN (1S17.8) C=999999999 【F】定着装置(緊張側)(組) E=999999999 【F】定着装置(固定側)(組)			B=0 D=0	定着装置(緊張側)数量(組/10本) 定着装置(固定側)数量(組/10本)	

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0041 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

29.56%

材料構成比: 70.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,120.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	70.44%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=1 養生無し J=1 -		

施工単価表

型枠工 (PCコンポ 床版工)

S3070043

単第0 -0043 表

頁0 -0110

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	12.100	人			
型わく工	26.800	人			
普通作業員	11.600	人			
諸雑費	28	%			#09 型枠用合板損料及び張出床版部足場等費用
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100 m2 当り

施工単価表

橋梁_排水管設置

SPK19040417

単第0 -0045 表

鋼管

1

m 当り

機械構成比: 30.40% 労務構成比: 69.60%

材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,090.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	30.40%		トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]4.9t吊		KTPC00024 KTPT00024
特殊作業員	36.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 鋼管					

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0046 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.82%

材料構成比: 68.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,821.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	68.18%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0 -0047 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,254.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 一般型枠 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK19040001

単第0 -0052 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 49.10% 労務構成比:

32.84%

材料構成比: 18.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

301.98000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	49.10%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	32.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.06%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

掘削 軟岩 オープンカット 機械構成比: 56.76% 労務構成比: 28.98% 材料構成比: 14.26% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,422.10000
 SPK19040001 障害無し 1,000m3未満 1 m3 当り
 単第0 -0053 表

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	35.22%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	17.83%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級		MTPC00039 MTPT00039
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.33%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 軟岩 E=1 障害無し H=1 破碎片除去無し			B=1 オープンカット F=9 1,000m3未満 I=1 集積押土無し		

施工単価表

頁0 -0123

埋戻し

SPK19040019

単第0 -0055 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 13.18% 労務構成比:

82.04%

材料構成比:

4.78%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,703.50000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	11.29%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	1.78%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.11%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.67%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.11%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0057 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比:

57.46%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0 -0058 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,200.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 一般型枠 全ての費用			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0059 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比:

18.01%

材料構成比: 76.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

19,678.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	5.25%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	75.61%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380

単第0 -0062 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.400	人			
とび工	6.300	人			
普通作業員	1.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

施工単価表

床掘り

SPK19040015

単第0 -0063 表

土砂 標準

無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 44.92% 労務構成比:

37.40%

材料構成比: 17.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

277.37000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.92%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.68%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 全ての費用			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0 -0065 表

18-8-40BB

基礎砕石無し

1

m3 当り

機械構成比: 2.22% 労務構成比:

70.67%

材料構成比: 27.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

54,021.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.22%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	24.21%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	18.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.99%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.91%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

基礎砕石

SPK19040039

単第0 -0066 表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 77.15%

材料構成比: 18.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

942.25000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	40.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	17.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	9.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	15.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

大型ブロック積
水抜きパイプ無し

SPK19040044

単第0 -0068 表

ブロック積(空積) 控長60~65cm

1

m2 当り

機械構成比: 7.17% 労務構成比: 14.22%

材料構成比: 78.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

17,560.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.17%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
普通作業員	4.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	4.23%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	2.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック積(空積) 控長60~65cm	78.61%		大型積ブロック 控500mm		TTPCH0112 TTPT00273
積算単価			積算単価		EP001
A=2 水抜きパイプ無し			B=2 ブロック積(空積) 控長60~65cm		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0 -0069 表

大型ブロック

割ぐり石 150～50mm

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
割ぐり石 150～50mm	40.98%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00006 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=3 割ぐり石 150～50mm		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0 -0070 表

大型ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	40.98%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

天端コンクリート

SPK19040057

単第0 -0073 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 3.30%

労務構成比:

66.35%

材料構成比: 30.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

48,568.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.30%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.75%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.91%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.44%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0 -0075 表

化粧型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,226.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	35.12%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	17.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 化粧型枠 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0 -0078 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.47% 労務構成比:

70.17%

材料構成比: 27.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

62,265.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.93%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.54%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	21.01%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.55%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.11%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

大型ブロック積
水抜きパイプ無し

SPK19040044

単第0 -0079 表

ブロック積(空積) 控長50cm

1

m2 当り

機械構成比: 7.17%

労務構成比:

14.22%

材料構成比: 78.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

17,560.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.17%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
普通作業員	4.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	4.23%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	2.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック積(空積) 控長50cm	78.61%		大型積ブロック 控500mm		TTPC00273 TTPT00273
積算単価			積算単価		EP001
A=2 水抜きパイプ無し			B=1 ブロック積(空積) 控長50cm		

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0083 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

39.75%

材料構成比: 55.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,490.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.40%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0 -0084 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,449.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.50%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 一般型枠 全ての費用			B=2 小型構造物		

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0 -0085 表

化粧型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,131.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	33.45%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 化粧型枠 全ての費用			B=2 小型構造物		

施工単価表

目地板
 瀝青纖維質目地板 t=10mm

SPK19040120

単第0 -0086 表

1
 標準単価： m2 当り
 1,894.00000

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 37.30% 材料構成比: 62.70% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	30.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
目地板 瀝青纖維質板 厚10mm	62.70%		瀝青纖維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 瀝青纖維質目地板 t=10mm					

施工単価表

土砂等運搬

SPK19040002

単第0 -0087 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離3.0km以下(2.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比:

36.46% 材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.72000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=7 距離3.0km以下(2.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

大型土のう製作

SHD10007

単第0 -0088 表

頁0 -0166

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			1*0.161
特殊作業員	0.161	人			1*0.161
普通作業員	0.161	人			1*0.161
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.161	日			単第0-0089 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

大型土のう設置
作業半径 6mを超え20m以下

SHD10009

単第0 -0090 表

10

袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.125	人			1*0.125
特殊作業員	0.125	人			1*0.125
普通作業員	0.125	人			1*0.125
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.125	日			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 作業半径 6mを超え20m以下					

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員4.0m以上

SPK19040004

単第0 -0092 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 22.33% 労務構成比:

64.45% 材料構成比: 13.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

194.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	12.71%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土工用) フラット・シングルドラム型 質量11~12t	9.62%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土有り

SPK19040001

単第0 -0093 表

普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土

1

m3 当り

機械構成比: 54.28% 労務構成比:

27.37%

材料構成比: 18.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

260.70000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブルドーザ 湿地・排1 20t級(19~21t)	54.28%		ブルドーザ 湿地・排1 20t級(19~21t)		MTPC00006 MTPT00006
運転手(特殊)	27.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.35%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=1 押土有り			B=1 オープンカット F=1 普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土		

施工単価表

大型土のう製作・設置(RTC設置)

SHD10005

単第0 -0098 表

頁0 -0176

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.192	人			1*0.192
特殊作業員	0.192	人			1*0.192
普通作業員	0.192	人			1*0.192
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.192	日			単第0-0089 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.192	日			
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

路床盛土
平均幅員2.5m以上4.0m未満

SPK19040005

単第0 -0102 表

1

m3 当り

機械構成比: 19.46% 労務構成比: 72.97%

材料構成比: 7.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

744.09000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 山積0.28m3(平積0.2m3)	10.19%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.27%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	64.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 平均幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

法面整形

SPK19040030

単第0 -0103 表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 14.18% 労務構成比:

73.57% 材料構成比: 12.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

598.87000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	14.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 全ての費用			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付

SPK19040038

単第0 -0104 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 64.41% 材料構成比: 35.59% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 561.92000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	57.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	35.59%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

床掘り

SPK19040015

単第0 -0105 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 23.22% 労務構成比: 69.53%

材料構成比: 7.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,898.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	23.22%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	37.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	31.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 全ての費用			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK19040019

単第0 -0106 表

機械構成比: 11.23% 労務構成比:

上記以外(小規模)

84.85% 材料構成比: 3.92%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
3,337.60000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	10.54%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンバ及びランマ タンバ及びランマ 質量60~80kg	0.69%		タンバ及びランマ タンバ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.29%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.63%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) 全ての費用		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0187

鉄筋コンクリート台付管

SPK19040094

単第0 -0108 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(パイコン管)

1

m 当り

機械構成比: 6.45% 労務構成比:

24.88%

材料構成比: 68.67%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,309.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	5.25%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(パイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	66.37%		鉄筋コンクリート台付管(パイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.87%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

18-8-25(20)BB

機械構成比: 1.05% 労務構成比:

SPK19040101

0.38m3を超え0.40m3以下

87.21% 材料構成比: 11.74%

単第0 -0109 表

1

標準単価:

箇所 当り

49,967.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.94%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.06%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	35.33%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.65%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	10.96%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

18-8-25(20)BB

機械構成比: 1.07% 労務構成比:

SPK19040101

0.40m3を超え0.43m3以下

86.99% 材料構成比: 11.94%

単第0 -0110 表

1

標準単価:

箇所 当り

52,183.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.96%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.06%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	35.17%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	11.16%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK19040234

単第0 -0112 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37% 労務構成比:

15.00%

材料構成比: 79.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,052.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.17%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.68%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.55%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK19040234

単第0 -0112 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37%

労務構成比:

15.00%

材料構成比: 79.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,052.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	78.28%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.11%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) 全ての費用			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040243

単第0 -0113 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.80% 労務構成比:

13.37%

材料構成比: 84.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅1.4~3.0m	1.20%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK19040243

単第0 -0113 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.80% 労務構成比:

13.37%

材料構成比: 84.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	77.78%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.82%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

数量計算書

数量総括表

橋梁災害復旧工事(市道大和町十郎深見線 十郎橋)

レベル1工事区分	レベル2工種	レベル3種別	レベル4細別	レベル5規格	単位	補助 数量	単独 数量		
道路改良	排水構造物工 構造物撤去工	管渠工	鉄筋コンクリート台付管	P2-RC-D500	m	8			
		防護柵撤去工	防護柵撤去工(ガードレール)	防護柵撤去(ガードレール)		m	2		
			防護柵撤去工(流用)	防護柵撤去(ガードレール)		m	2		
		構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物		m3	30		
			鉄筋構造物		m3	9			
			舗装版切断	アスファルト舗装版,t=15cm以下		m	19		
			舗装版破碎	アスファルト舗装版,t=15cm以下		m2	82		
			石積取壊し	控え35cm(推定)		m2	34		
			パイルベント切断	φ 340		箇所	3		
			排水構造物撤去工	ヒューム管撤去	φ 500		m	8	
		運搬処理工	殻運搬	コンクリート(鉄筋・無筋)		m3	39		
				舗装版破碎		m3	4		
			殻処分	コンクリート(鉄筋・無筋)		m3	39		
				舗装版破碎		m3	4		
スクラップ質量			t	3.80					
舗装	舗装工	橋面防水工	橋面防水	シート系防水層	m2	37			
		アスファルト舗装工	下層路盤(車道・路肩部)	再生砕石(RC-40),t=15cm		m2	42		
			上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石(M-30),t=10cm		m2	42		
			上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石,t=5cm		m2	33		
			基層(車道・路肩部)	再生粗粒度As(20),t=5cm		m2	42		
			表層(車道・路肩部)	再生密粒度As(20),t=3.5cm		m2	33		
				再生密粒度As(20),t=5cm		m2	42		
	区画線工	区画線工	溶融式区画線	実線,W15cm,供用区間,白色		m	7		
				実線,W45cm,供用区間,白色		m	5		
コンクリート橋上部	PC橋工	プレテンション桁製作工	プレテンション桁製作	A12相当	本	5			
		支承工	ゴム支承	150×33		個	2		
			変位制限装置	M42D		組	4		
				F46D		組	6		
			架設工(クレーン架設)	桁架設		本	5		
		床版・横組工	鉄筋	SD345 D13 一般構造物		t	0.07		
				コンクリート	σ ck=30N/mm2		m3	2	
				σ ck=24N/mm2		m3	0.9		
			PCケーブル	SWPR19L 1S17.8		m	28		
				緊張	SWPR19L 1S17.8,片引き	ケーブル	8		
	足場			側部足場,安全ネット有		m	29		
	橋梁付属物工	伸縮装置工	埋設ジョイント	ゴムジョイント(25用(車道用))		m	2.6		
				ゴムジョイント(20用(車道用))		m	4.6		
		排水装置工	排水柵	角形鋼管50×100		箇所	2		
		地覆工	場所打地覆	600×749		m	30		
		橋梁用防護柵工	橋梁用防護柵	ガードレール(Gr-C-2B-5)		m	30		
		銘板工	銘板			枚	5		
		舗装工	舗装工	アスファルト舗装	tmin=80mm,平均厚100mm	m2	37		
	橋梁下部	橋台工(A1)	作業土工	床掘り	土砂		m3	130	
					軟岩 I		m3	10	
					軟岩 II		m3	1	
				埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満,土砂		m3	80	
				基面整正			m2	13	
土砂等運搬				土砂(岩塊・玉石混じり含む)		m3	60		
橋台躯体工				均しコンクリート	σ ck=18N/mm2,t=10cm		m2	13	
					コンクリート	σ sk=24N/mm2		m3	27
				鉄筋	SD345 D16~D25 一般構造物		t	0.75	
					SD345 D13 一般構造物		t	0.26	
			型枠	一般型枠		m2	46		
				円筒型枠 φ 150		m	2		
足場			手摺先行型枠組足場,安全ネット有		掛m2	60			

数量総括表

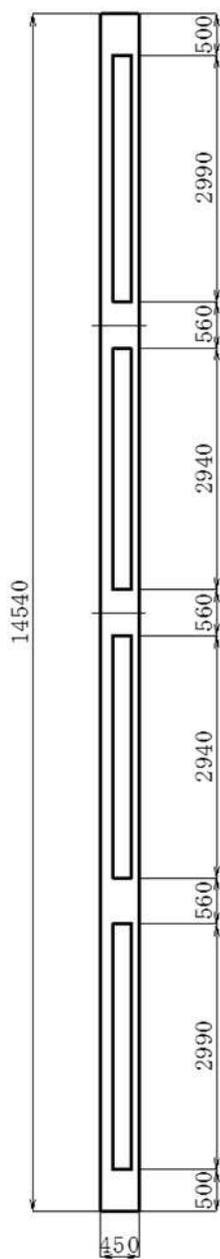
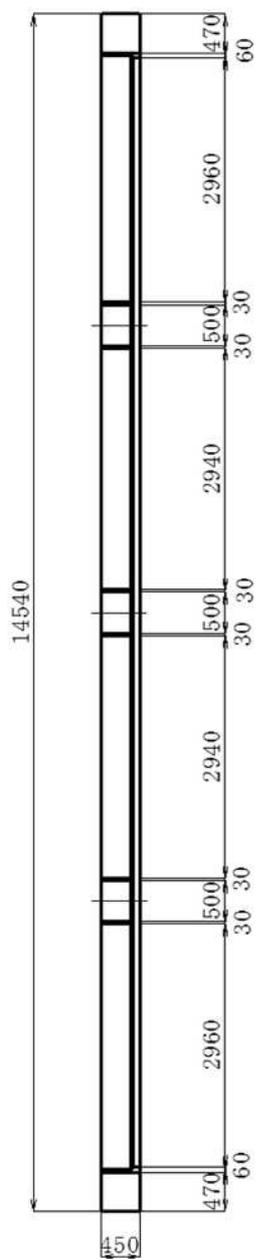
橋梁災害復旧工事(市道大和町十郎深見線 十郎橋)

レベル1工事区分	レベル2工種	レベル3種別	レベル4細別	レベル5規格	単位	補助 数量	単独 数量	
橋台工(A2)	作業土工	床掘り	土砂		m3	150		
			軟岩 I		m3	20		
			埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	120		
			基面整正		m2	20		
			土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混じり含む)	m3	50		
		橋台躯体工	均しコンクリート	σ ck=18N/mm2,t=10cm	m2	20		
			コンクリート	σ sk=24N/mm2	m3	44	1	
			鉄筋	SD345 D16~D25 一般構造物	t	1.21	0.06	
				SD345 D13 一般構造物	t	0.39	0.03	
			型枠	一般型枠	m2	65	6	
				円筒型枠 ϕ 150	m	3		
			支保	パイプサポート, H<4.0m, w \leq 40kN/m2	空m3		2	
			足場	手摺先行型枠組足場,安全ネット有	掛m2	70		
			法覆護岸工(右岸)	作業土工	床掘り	土砂		m3
	軟岩 I					m3	10	
	埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂				m3	20	
	基面整正					m2	40	
	土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混じり含む)				m3	50	
	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積)	コンクリートブロック基礎			σ ck=18N/mm2w=681mm,h=400mm	m	9	
		コンクリートブロック積				m2	12	
		大型ブロック積			控え65cm,壁体質量1.15t/m2以上	m2	33	
		胴込・裏込コンクリート			RC-40	m3	17	
		吸出し防止材(全面)設置			合成不織布,t=10mm	m2	30	
		天端コンクリート		σ ck=18N/mm2	m	9		
		小口止コンクリート		σ ck=18N/mm2	箇所	2		
	張りコンクリート工	基礎材		t-10cm,RC-40	m2	5		
		コンクリート		σ ck=18N/mm2	m3	1		
	法覆護岸工(左岸)	作業土工		床掘り	土砂		m3	60
軟岩 I						m3	20	
埋戻し					最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	30	
基面整正						m2	59	
土砂等運搬					土砂(岩塊・玉石混じり含む)	m3	60	
コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積)				コンクリートブロック基礎	σ ck=18N/mm2w=547mm,h=350mm	m	18	
				コンクリートブロック積		m2	6	
		大型ブロック積		控え50cm,壁体質量0.81t/m2以上	m2	65		
		胴込・裏込コンクリート	RC-40	m3	34			
		吸出し防止材(全面)設置	合成不織布,t=10mm	m2	65			
		天端コンクリート	σ ck=18N/mm2	m	18			
		小口止コンクリート	σ ck=18N/mm2	箇所	2			
擁壁護岸工(右岸)		場所打擁壁工	基礎材	t-15cm,RC-40	m2	10		
			コンクリート	重力式擁壁,h=1603mm σ ck=18N/mm2	m3	1	11	
	目地板		t=20mm,瀝青質目地板	m2	3			
	型枠		一般型枠	m2	30			
	水抜きパイプ		VP ϕ 150,土砂流出防止網ANマットG09x300(溶着型同等品以上)	m	2			
	防護柵工	ガードレール	Gr-C-2B(標準型・Co用)	m	3			
			Gr-C-4E(標準型・土中用),再利用設置	m	2			
		ガードパイプ	P種	m	2	3		
		仮設工	工事用道路工	工事用道路盛土	設置・撤去W=4.0m以上	m3	320	
転用・撤去W=4.0m以上	m3				770			
敷鉄板	22x1524x6096,設置・撤去			m2	112			
仮水路工	コルゲートパイプ		設置・撤去, ϕ 2000コルゲート金属管,バーベングあり	m	118			
			転用・撤去, ϕ 2000コルゲート金属管,バーベングあり	m	48			
	土のう		仮置き・据付	袋	39			
				袋	42			
防護柵工	ガードレール撤去		標準型・土中用	m	21			
	ガードレール復旧		標準型・土中用	m	21			
作業土工	床掘り		土砂	m3	6			
	埋戻し		最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	6			
汚濁防止工	土のう			袋	28			
交通管理工	交通誘導警備員		交通誘導員B	人	492			

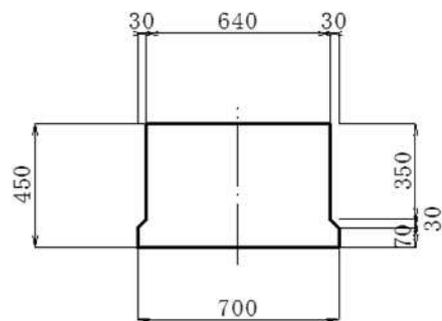
十郎橋
(プレテンション方式PC単純ホロー桁橋)

上部工数量計算書

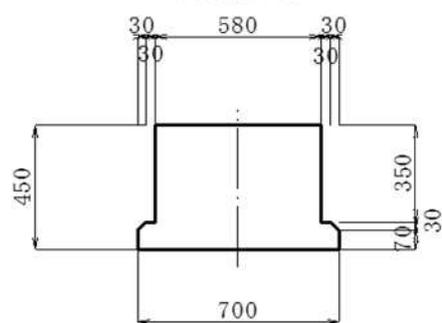
2. 主桁工



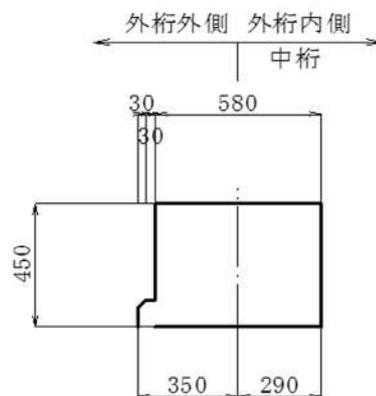
標準部



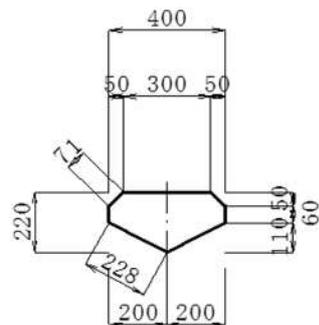
中間横桁部



端支点部



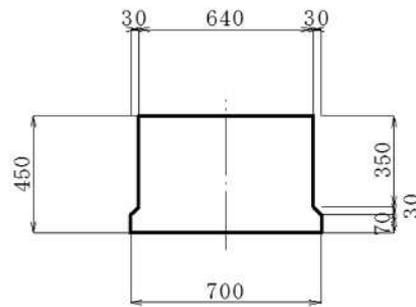
中空部



断面積の算出

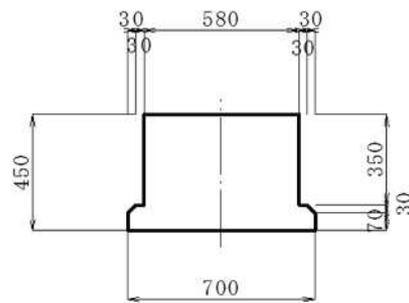
桁高 450 mm
 斜角 90 ° 0 ' 0 "
 斜比 1.00000

充実断面積
 標準部



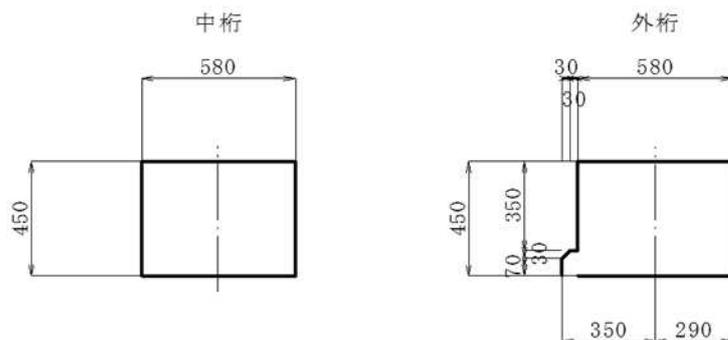
$$\begin{aligned}
 A &= 0.640 \times 0.350 + 0.700 \times 0.070 \\
 &\quad + (0.700 + 0.640) \times 0.030 \times 1/2 \\
 &= 0.2931 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

中間横桁部



$$\begin{aligned}
 A1 &= 0.2931 - 0.030 \times 0.350 \times 2 \\
 &= 0.2721 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

端支点部



$$A1 = 0.450 \times 0.580 = 0.2610 \text{ m}^2 \quad (\text{中桁})$$

$$A2 = 0.450 \times 0.580 + \left(0.100 + 0.070 \right) \times \frac{1}{2} \times 0.030 + 0.030 \times 0.100 = 0.2666 \text{ m}^2 \quad (\text{外桁})$$

拡幅 (標準-中間横桁)

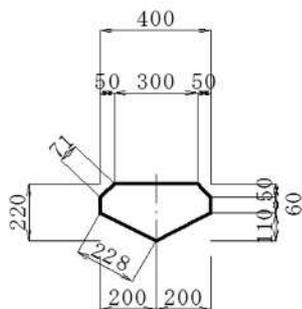
標準部断面積	中間横桁部断面積	
A1 = (0.2931 + 0.2721)	× 1/2	
= 0.2826 m ²		

拡幅 (端支点-標準)

端支点横桁部断面積	標準部断面積	
A1 = (0.2610 + 0.2931)	× 1/2	
= 0.2771 m ²		(中桁)

端支点横桁部断面積	標準部断面積	
A2 = (0.2666 + 0.2931)	× 1/2	
= 0.2799 m ²		(外桁)

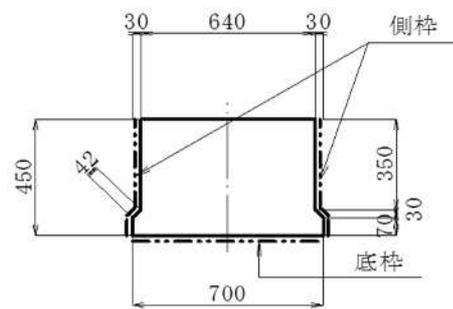
中空部断面積



$$A = \left(0.300 + 0.400 \right) \times \frac{1}{2} \times 0.050 + 0.400 \times 0.110 \times \frac{1}{2} + 0.400 \times 0.060 = 0.0635 \text{ m}^2$$

周長の算出

標準部



側枠周長

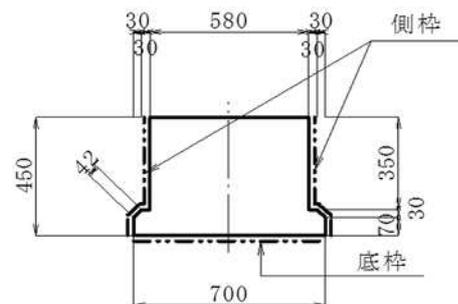
$$\begin{aligned} @L &= 0.350 + 0.030 \times \sqrt{2} + 0.070 \\ &= 0.462 \text{ m} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L &= 0.462 \times 2 \\ &= 0.924 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$L = 0.700 \text{ m}$$

中間横桁部



側枠周長

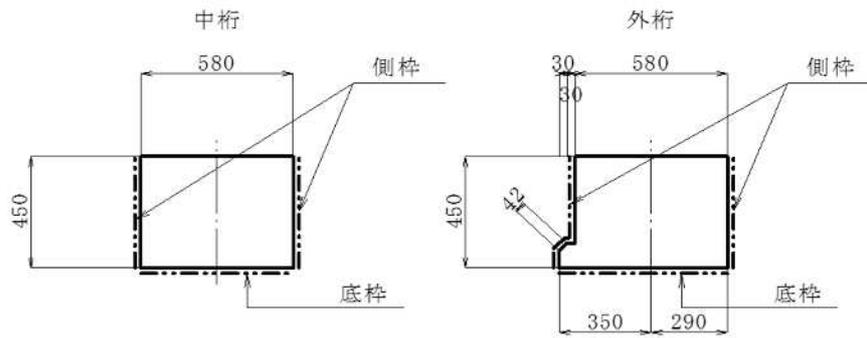
$$\begin{aligned} @L &= 0.462 + 0.030 \\ &= 0.492 \text{ m} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L &= 0.492 \times 2 \\ &= 0.984 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$L = 0.700 \text{ m}$$

端支点横桁部



(中桁)

側桁周長

$$L = 0.450 \times 2 = 0.900 \text{ m}$$

底桁周長

$$L = 0.580 \text{ m}$$

(外桁)

側桁周長

$$L = 0.492 + 0.450 = 0.942 \text{ m}$$

底桁周長

$$L = 0.350 + 0.290 = 0.640 \text{ m}$$

拡幅（標準－中間横桁）

側枠周長

$$\begin{aligned} & \text{標準部周長} && \text{中間横桁部周長} \\ L = & (0.924 + 0.984) \times 1/2 \\ & = 0.954 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$\begin{aligned} & \text{標準部周長} && \text{中間横桁部周長} \\ L = & (0.700 + 0.700) \times 1/2 \\ & = 0.700 \text{ m} \end{aligned}$$

拡幅（端支点－標準）

（中桁）

側枠周長

$$\begin{aligned} & \text{端支点横桁部周長} && \text{標準部周長} \\ L = & (0.900 + 0.924) \times 1/2 \\ & = 0.912 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$\begin{aligned} & \text{端支点横桁部周長} && \text{標準部周長} \\ L = & (0.580 + 0.700) \times 1/2 \\ & = 0.640 \text{ m} \end{aligned}$$

（外桁）

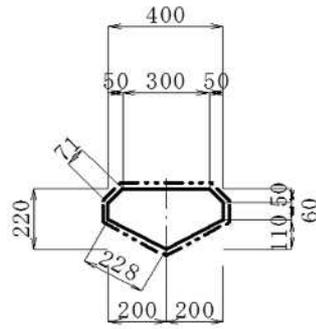
側枠周長

$$\begin{aligned} & \text{端支点横桁部周長} && \text{標準部周長} \\ L = & (0.942 + 0.924) \times 1/2 \\ & = 0.933 \text{ m} \end{aligned}$$

底枠周長

$$\begin{aligned} & \text{端支点横桁部周長} && \text{標準部周長} \\ L = & (0.640 + 0.700) \times 1/2 \\ & = 0.670 \text{ m} \end{aligned}$$

中空部周長



$$L = (0.071 + 0.060 + 0.228) \times 2 + 0.300$$
$$= 1.018 \text{ m}$$

2.1 PC桁

(AS12相当)

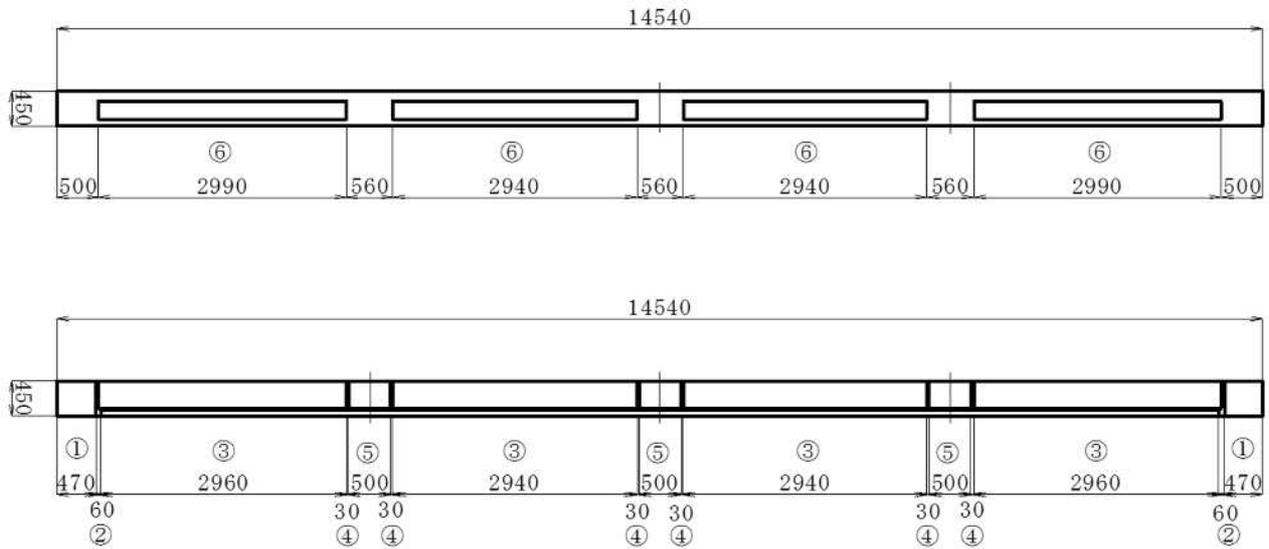
桁長 L = 14.540 m
実桁長 L = 14.540 m
主桁本数 N = 5 本

主桁 1 本あたり数量総括表

種別	単位	中桁	外桁	合計	摘要
PC桁	本	3	2	5	L = 14.540 m
コンクリート	m ³	3.443	3.450	17.229	
質量	t	8.608	8.625	43.074	

2.2 コンクリート (σ_{ck}= 50 N/mm²)

1) 中桁 体積=断面積×区間長 ※断面積は、断面積の算出の項を参照



主桁1本当たり

項目	断面積	区間長	体積
	(m ²)		
①端支点横桁部	0.2610	0.940	0.245
②拡幅部	0.2771	0.120	0.033
③標準部	0.2931	11.800	3.459
④拡幅部	0.2826	0.180	0.051
⑤中間横桁部	0.2721	1.500	0.408
充実体積		14.540	4.196
⑥中空部 (-)	0.0635	11.860	-0.753
体積合計			3.443

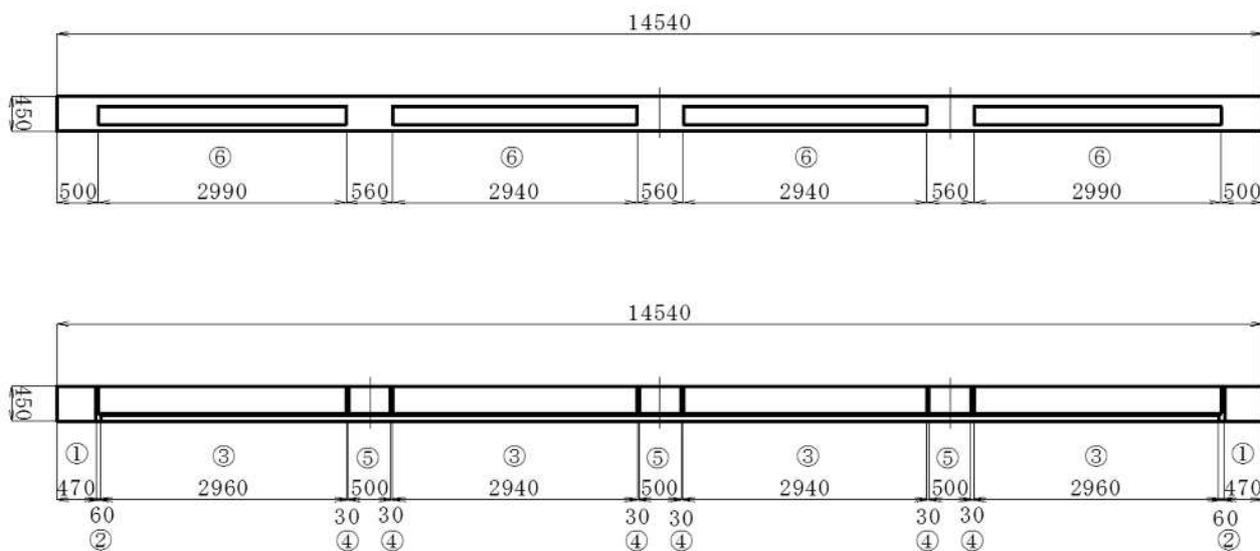
1橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma V &= 3.443 \times 3 \\ &= 10.329 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2) 外桁

体積 = 断面積 × 区間長

※断面積は、断面積の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	断面積	区間長	体積
	(m ²)		
①端支点横桁部	0.2666	0.940	0.251
②拡幅部	0.2799	0.120	0.034
③標準部	0.2931	11.800	3.459
④拡幅部	0.2826	0.180	0.051
⑤中間横桁部	0.2721	1.500	0.408
充実体積		14.540	4.203
⑥中空部 (-)	0.0635	11.860	-0.753
体積合計			3.450

1 橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma V &= 3.450 \times 2 \\ &= 6.900 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2.3 質量

1) 中桁

$$\begin{aligned} & \text{体積合計} \\ W &= 3.443 \times 2.5 \text{ t/m}^3 \\ &= 8.608 \text{ t/本} \\ \\ \Sigma W &= 8.608 \times 3 \\ &= 25.824 \text{ t} \end{aligned}$$

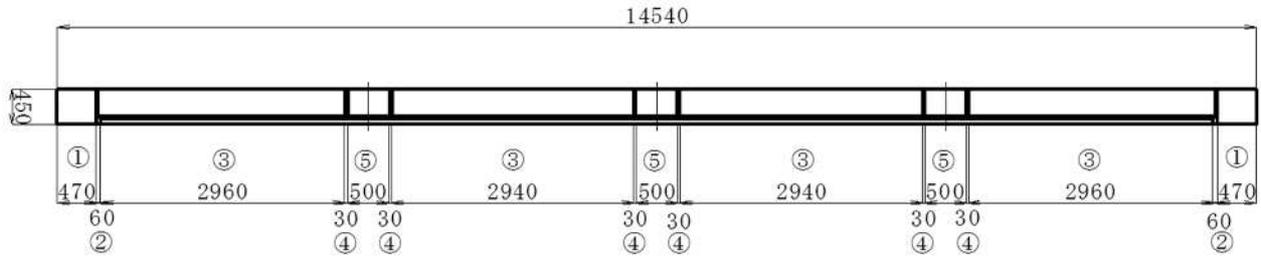
2) 外桁

$$\begin{aligned} & \text{体積合計} \\ W &= 3.450 \times 2.5 \text{ t/m}^3 \\ &= 8.625 \text{ t/本} \\ \\ \Sigma W &= 8.625 \times 2 \\ &= 17.250 \text{ t} \end{aligned}$$

2.4 型枠

1) 中桁

- ・ 側枠 面積＝周長×区間長 ※周長は、周長の算出の項を参照



主桁1本当たり

項目	周長	区間長	面積
	(m)	(m)	(m ²)
①端支点横桁部	0.900	0.940	0.846
②拡幅部	0.912	0.120	0.109
③標準部	0.924	11.800	10.903
④拡幅部	0.954	0.180	0.172
⑤中間横桁部	0.984	1.500	1.476
側枠合計		14.540	13.506

1橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 13.506 \times 3 \\ &= 40.518 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

- ・ 端枠

主桁1本当たり

斜比

$$\begin{aligned} A &= 0.2610 \times 1.0000 \times 2 \\ &= 0.522 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

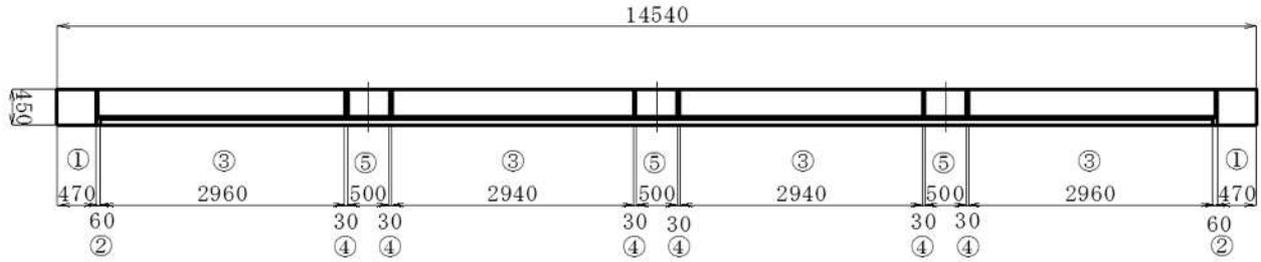
1橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 0.522 \times 3 \\ &= 1.566 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

・ 底枠

面積 = 幅 × 区間長

※幅は、周長の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	幅	区間長	面積
	(m)		
①端支点横桁部	0.580	0.940	0.545
②拡幅部	0.640	0.120	0.077
③標準部	0.700	11.800	8.260
④拡幅部	0.700	0.180	0.126
⑤中間横桁部	0.700	1.500	1.050
合計		14.540	10.058

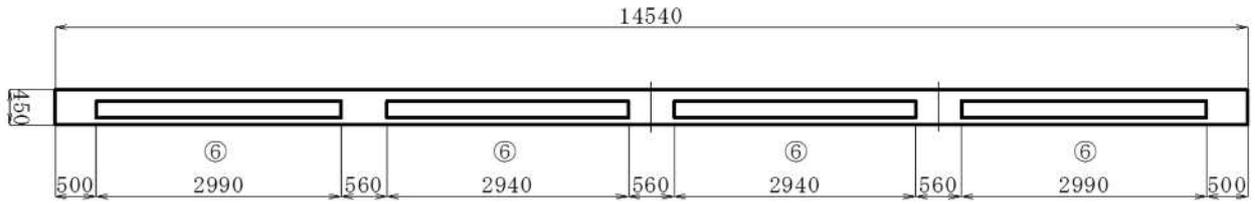
1 橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 10.058 \times 3 \\ &= 30.174 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

・ 内枠

面積 = 周長 × 区間長

※周長は、周長の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	周長 (m)	区間長 (m)	面積 (m ²)
⑥中空部(内枠)	1.018	11.860	12.073

主桁 1 本当たり

斜比

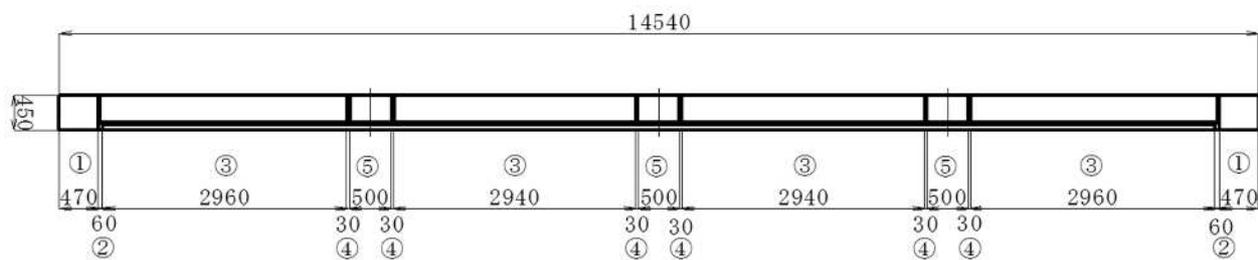
$$\begin{aligned}
 A &= 12.073 + 0.0635 \times 1.00000 \times 4 \\
 &\quad + 0.0635 \times 1.00000 \times 4 \\
 &= 12.581 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

1 橋当たり

$$\begin{aligned}
 \Sigma A &= 12.581 \times 3 \\
 &= 37.743 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

2) 外桁

- ・ 側枠 面積 = 周長 × 区間長 ※周長は、周長の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	周長	区間長	面積
	(m)	(m)	(m ²)
①端支点横桁部	0.942	0.940	0.885
②拡幅部	0.933	0.120	0.112
③標準部	0.924	11.800	10.903
④拡幅部	0.954	0.180	0.172
⑤中間横桁部	0.984	1.500	1.476
側枠合計		14.540	13.548

1 橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 13.548 \times 2 \\ &= 27.096 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

- ・ 端枠

主桁 1 本当たり

斜比

$$\begin{aligned} A &= 0.2666 \times 1.00000 \times 2 \\ &= 0.533 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

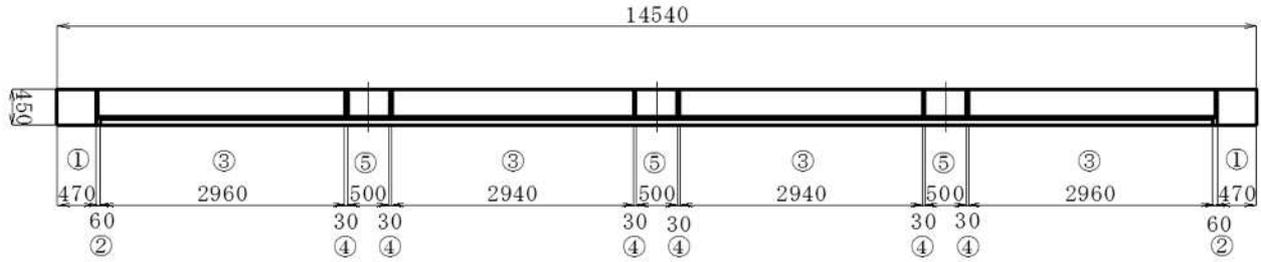
1 橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 0.533 \times 2 \\ &= 1.066 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

・ 底枠

面積 = 幅 × 区間長

※幅は、周長の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	幅	区間長	面積
	(m)		
①端支点横桁部	0.640	0.940	0.602
②拡幅部	0.670	0.120	0.080
③標準部	0.700	11.800	8.260
④拡幅部	0.700	0.180	0.126
⑤中間横桁部	0.700	1.500	1.050
合計		14.540	10.118

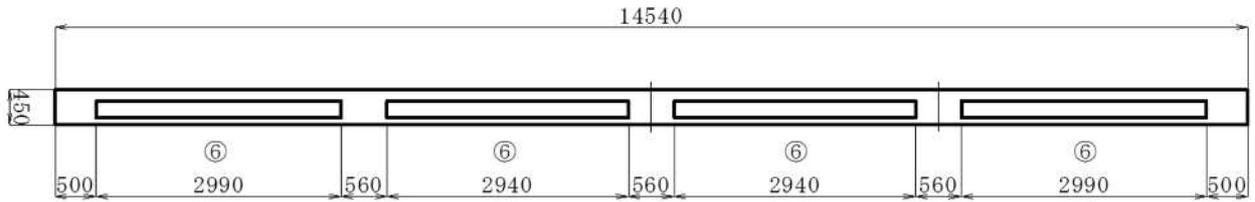
1 橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma A &= 10.118 \times 2 \\ &= 20.236 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

・ 内枠

面積＝周長×区間長

※周長は、周長の算出の項を参照



主桁 1 本当たり

項目	周長	区間長	面積
	(m)	(m)	(m ²)
⑥中空部(内枠)	1.018	11.860	12.073

主桁 1 本当たり

斜比

$$\begin{aligned}
 A &= 12.073 + 0.0635 \times 1.00000 \times 4 \\
 &\quad + 0.0635 \times 1.00000 \times 4 \\
 &= 12.581 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

1 橋当たり

$$\begin{aligned}
 \Sigma A &= 12.581 \times 2 \\
 &= 25.162 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

3) 合計

1 橋当たり (m²)

項目	面積		
	中桁	外桁	合計
側枠	40.518	27.096	67.614
端枠	1.566	1.066	2.632
底枠	30.174	20.236	50.410
内枠	37.743	25.162	62.905

2.5 鉄筋 (SD345) 図面参照

$$\begin{aligned} \text{桁1本あたり} &: D10 = 160 \text{ kg} \\ \text{1橋あたり} &: D10 = 160 \text{ kg} \times 5 = 800 \text{ kg} \end{aligned}$$

2.6 PC鋼材

・桁1本あたり

$$\begin{aligned} \text{PC鋼材種別} &: \text{SWPR7BL 1S15.2} \\ \text{単位質量} &: \gamma_w = 1.101 \text{ kg/m} \\ \text{PC鋼材本数} &: n = 12 \text{ 本} \\ \text{1本あたり長さ} &: L = 14.540 \text{ m} \\ \text{桁1本あたり長さ} &: \Sigma L = 174.480 \text{ m} \\ \\ W &= 1.101 \times 14.540 \times 12 \\ &= 192.102 \text{ kg} \end{aligned}$$

1橋あたり

$$\begin{aligned} \Sigma W &= 192.102 \times 5 \\ &= 960.510 \text{ kg} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \Sigma L &= 174.480 \times 5 \\ &= 872.400 \text{ m} \end{aligned}$$

2.7 ボンドコントロール

・桁1本当たり

ボンドコントロール

$$\begin{aligned} \text{1本当たり本数：} & \quad n = 4 \text{ 本 (片側あたり)} \\ \text{1箇所当たり長さ：} & \quad L = 1.000 \text{ m} \\ \text{桁1本当たり長さ：} & \quad \Sigma L = 1.000 \times 4 \times 2 \text{ 箇所} \\ & \quad = 8.000 \text{ m} \end{aligned}$$

1橋当たり

$$\begin{aligned} \Sigma L &= 8.000 \times 5 \\ &= 40.000 \text{ m} \end{aligned}$$

2.8 横締め用シース ($\phi 42$ mm)

・主桁本数

$$N = 5 \text{ 本}$$

・桁1本当たり横締め本数

$$\text{端支点横桁 : } n = 2 \text{ 本}$$

$$\text{中間横桁 : } n = 6 \text{ 本}$$

$$\Sigma n = 8 \text{ 本}$$

・1箇所当たり長さ

$$L1 = 0.580 \times \overset{\text{斜比}}{1.00000} = 0.580 \text{ m}$$

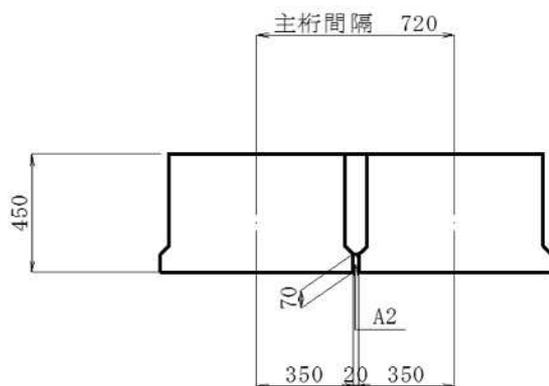
・桁1本当たりシース延長

$$L1 = 0.580 \times 8 = 4.640 \text{ m}$$

・1橋当たりシース延長

$$L1 = 4.640 \times 5 = 23.200 \text{ m}$$

3. 横組工



主桁間隔 0.720 m (直方向)

斜角 90° 0° 0°

斜比 1.00000

桁間数 N= 4 箇所

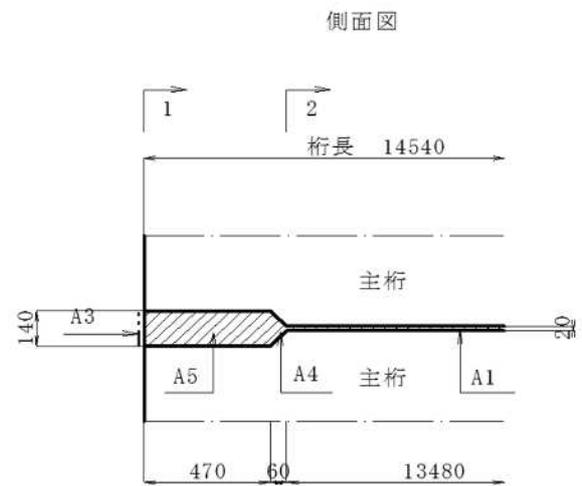
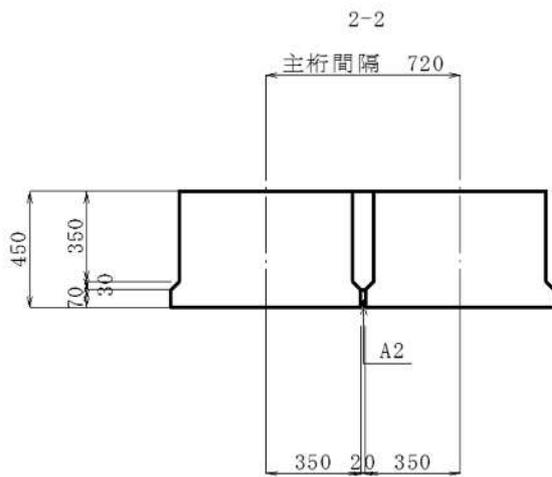
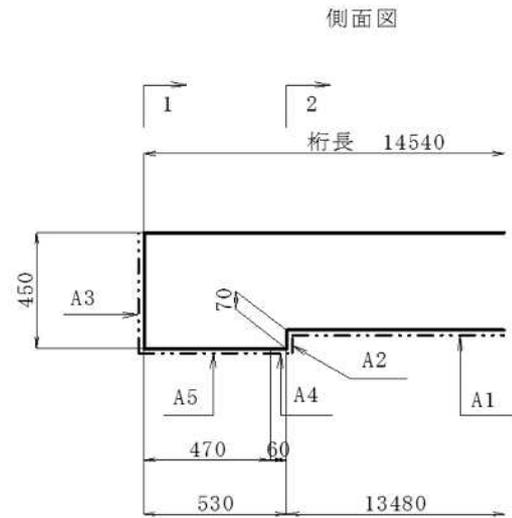
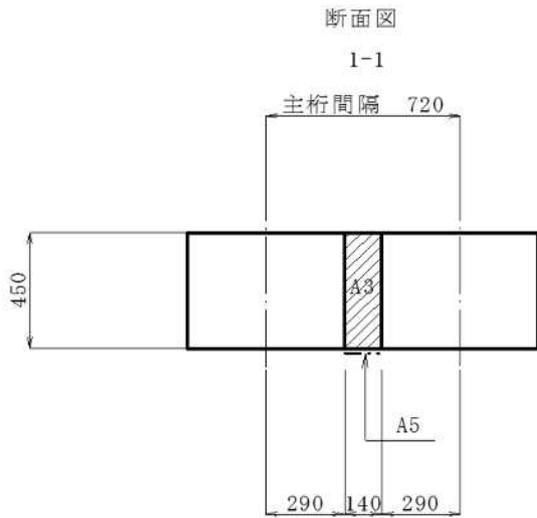
$$A2 = 0.020 \times 0.070$$

$$= 0.0014 \text{ m}^2$$

3.1 コンクリート ($\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$)

	主桁間隔		桁高		桁長		中桁充実体積
V= (0.720	×	0.450	×	14.540	−	4.196
			A2				桁間数
	−	0.0014	×	13.480)	×	4
=	1.984						m ³

3.2 型枠



$$A1 = 0.020 \times 13.480 \times 4 = 1.078 \text{ m}^2$$

$$A2 = 0.0014 \times 2 \times 4 \times \text{斜比} 1.00000 = 0.011 \text{ m}^2$$

$$A3 = 0.140 \times 0.450 \times 2 \times 4 \times \text{斜比} 1.00000 = 0.504 \text{ m}^2$$

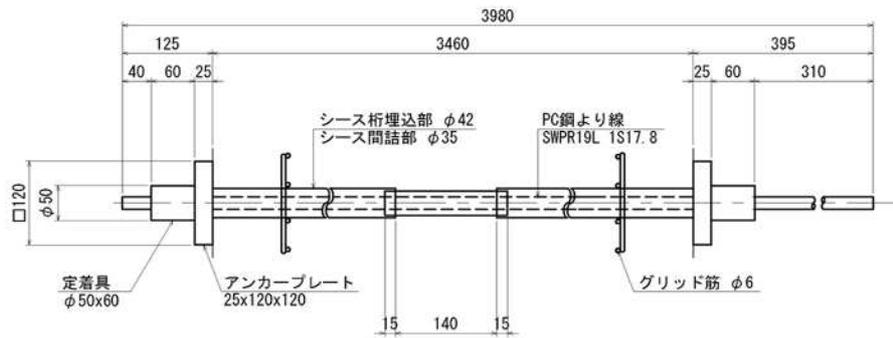
平均: $(0.020 + 0.140) / 2$

$$A4 = 0.080 \times 0.060 \times 2 \times 4 = 0.038 \text{ m}^2$$

$$A5 = 0.140 \times 0.470 \times 2 \times 4 = 0.526 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 2.157 \text{ m}^2$$

3.3 横締めPC鋼材



PC鋼材種別 : SWPR19L 1S17.8
 単位質量 : $\gamma w = 1.652 \text{ kg/m}$
 横締め本数 : $n = 8 \text{ 本}$
 1本当たり長さ : $L = 3.460 \text{ m}$
 1橋当たり長さ : $\Sigma L = 27.680 \text{ m}$

$$\begin{aligned}
 W &= 1.652 \times 3.460 \times 8 \\
 &= 45.727 \text{ kg}
 \end{aligned}$$

3.4 シース ($\phi 35 \text{ mm}$)

斜比

$$\begin{aligned}
 L &= 0.015 \times 1.00000 \\
 &= 0.015 \text{ m}
 \end{aligned}$$

(0.015×2)

$$\begin{aligned}
 L_s &= (0.140 + 0.030) \times 8 \times 4 \\
 &= 5.440 \text{ m}
 \end{aligned}$$

3.5 グラウト ($\phi 42, 35 \text{ mm}$)

$$L_s = 27.680 \text{ m}$$

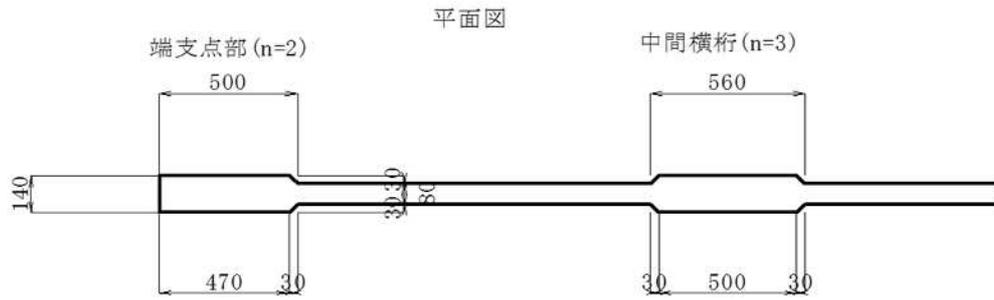
3.6 定着具 (1S17.8 用) 標準プレート

$$\begin{aligned}
 N &= 8 \times 2 \\
 &= 16 \text{ 組}
 \end{aligned}$$

3.7 緊張工 (片引き)

$$N = 8 \text{ 本}$$

3.8 養生工



$$A1 = 0.080 \times 14.540 \times 4$$

$$= 4.653 \text{ m}^2$$

$$A2 = \frac{1}{2} \times (0.500 + 0.470) \times 0.030$$

$$\times 2 \times 2 \times 4$$

$$= 0.233 \text{ m}^2$$

$$A3 = \frac{1}{2} \times (0.560 + 0.500) \times 0.030$$

$$\times 2 \times 3 \times 4$$

$$= 0.382 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 5.268 \text{ m}^2$$

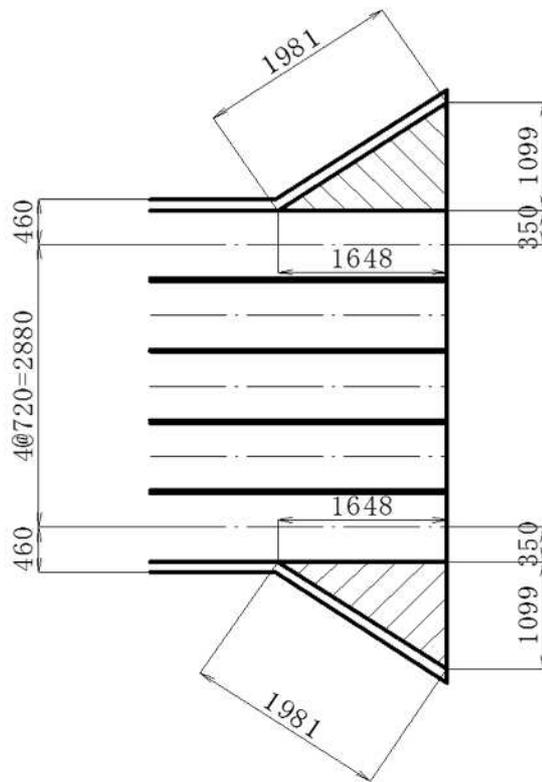
3.9 足場工 (側部足場)

$$L = 14.540 \times 2$$

$$= 29.080 \text{ m}$$

4. 張出床版工

4.1 形状図



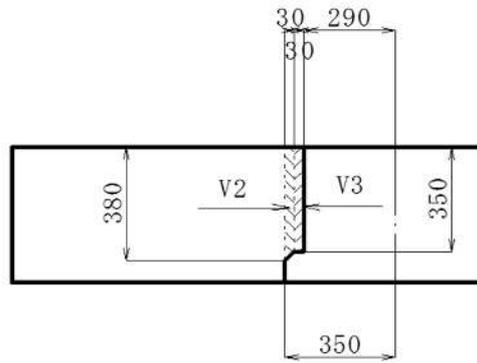
平面積 (片側当たり)

$$A1 = \frac{1}{2} \times 1.648 \times 1.099 = 0.906 \text{ m}^2$$

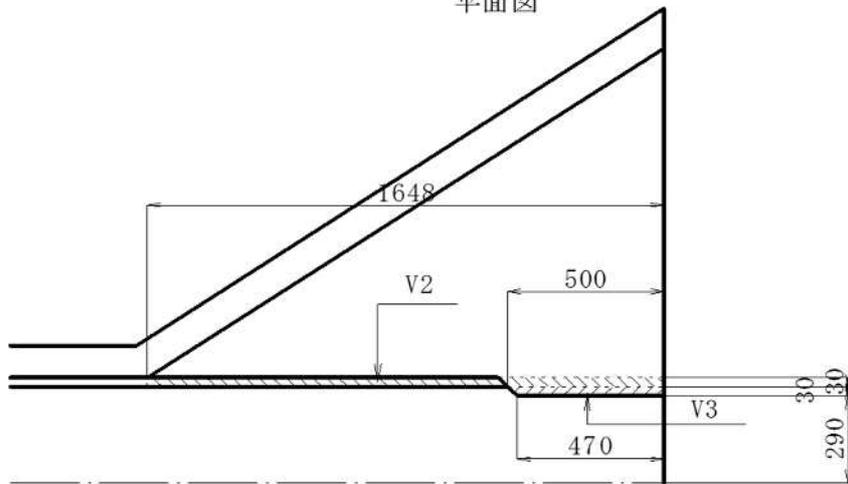
4.2 コンクリート

($\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$)

断面図



平面図



$$V1 = 0.906 \times 0.450 \times 2 = 0.815 \text{ m}^3$$

主桁標準部断面積

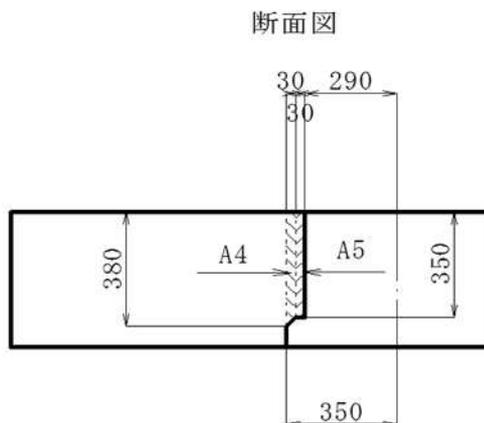
$$V2 = (0.700 \times 0.450 - 0.2931) \times 1.648 = 0.036 \text{ m}^3$$

$$V3 = \frac{1}{2} \times (0.500 + 0.470) \times 0.030 \times 0.350 \times 2 = 0.010 \text{ m}^3$$

・ 合計

$$\Sigma V = 0.815 + 0.036 + 0.010 = 0.861 \text{ m}^3$$

4.3 型枠



$$A1 = 0.906 \times 2 = 1.812 \text{ m}^2$$

$$A2 = 1.981 \times 0.450 \times 2 = 1.783 \text{ m}^2$$

$$A3 = 1.099 \times 0.450 \times 2 = 0.989 \text{ m}^2$$

$$A4 = \frac{1}{2} \times (0.350 + 0.380) \times 0.030 \times 2 = 0.022 \text{ m}^2$$

$$A5 = 0.350 \times 0.030 \times 2 = 0.021 \text{ m}^2$$

・ 合計

$$\Sigma A = 1.812 + 1.783 + 0.989 + 0.022 + 0.021 = 4.627 \text{ m}^2$$

4.4 鉄筋 (SD345) 図面参照

D13 - 71 kg

4.5 インサートアンカー

D13用 N= 14 箇所

1) 断面積

• 上流側

$$A1 = 0.600 \times 0.369 + 0.110 \times 0.380 = 0.263 \text{ m}^2$$

• 下流側

$$A2 = 0.600 \times 0.330 + 0.110 \times 0.380 = 0.240 \text{ m}^2$$

2) 周長

• 上流側

$$L1 = 0.369 \times 2 + 0.110 + 0.380 = 1.228 \text{ m}$$

• 下流側

$$L2 = 0.330 \times 2 + 0.110 + 0.380 = 1.150 \text{ m}$$

3) 延長

• 上流側

$$L3 = 12.949 + 1.912 = 14.861 \text{ m}$$

• 下流側

$$L4 = 12.949 + 1.912 = 14.861 \text{ m}$$

4) 斜比

$$A2\text{側端部} \quad 0.721 \quad / \quad 0.600 \quad = \quad 1.20167$$

5.2 コンクリート (σ_{ck}= 24 N/mm²)

・ 上流側

$$V1 = 0.263 \times 14.861 = 3.908 \text{ m}^3$$

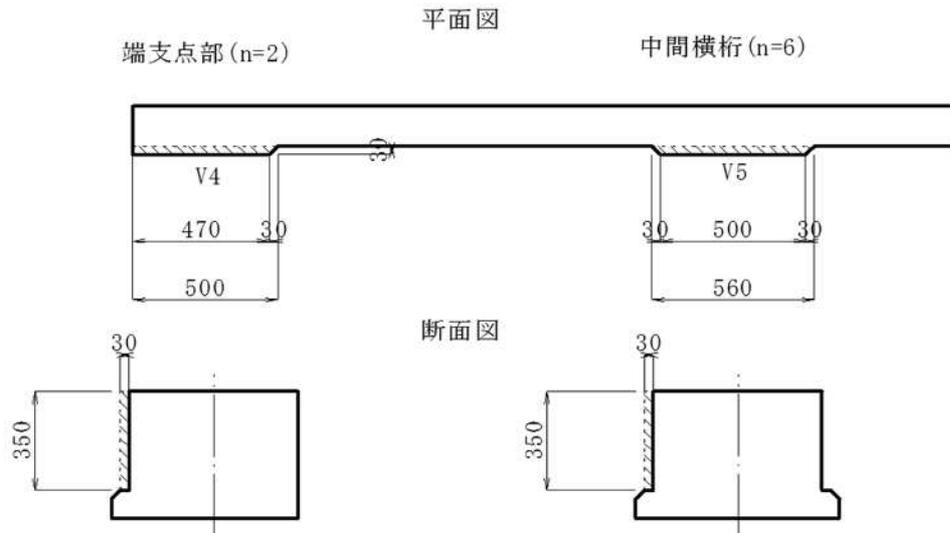
・ 下流側

$$V2 = 0.240 \times 14.861 = 3.567 \text{ m}^3$$

・ 桁切欠部

主桁標準部断面積

$$V3 = (0.700 \times 0.450 - 0.2931) \times 12.858 = 0.282 \text{ m}^3$$



端支点部

$$V4 = 1/2 \times (0.500 + 0.470) \times 0.030 \times 0.350 \times 2 = 0.010 \text{ m}^3$$

中間横桁部

$$V5 = 1/2 \times (0.560 + 0.500) \times 0.030 \times 0.350 \times 6 = 0.033 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 7.800 \text{ m}^3$$

5.3 型枠

・ 上流側

$$A1 = 1.228 \times 14.861 = 18.249 \text{ m}^2$$

$$A2 = 0.263 \times (1 + 1.20167) = 0.579 \text{ m}^2$$

・ 下流側

$$A3 = 1.150 \times 14.861 = 17.090 \text{ m}^2$$

$$A4 = 0.240 \times (1 + 1.20167) = 0.528 \text{ m}^2$$

・ 桁切欠部端枠

$$A5 = 1/2 \times (0.350 + 0.380) \times 0.030 \times 2 = 0.022 \text{ m}^2$$

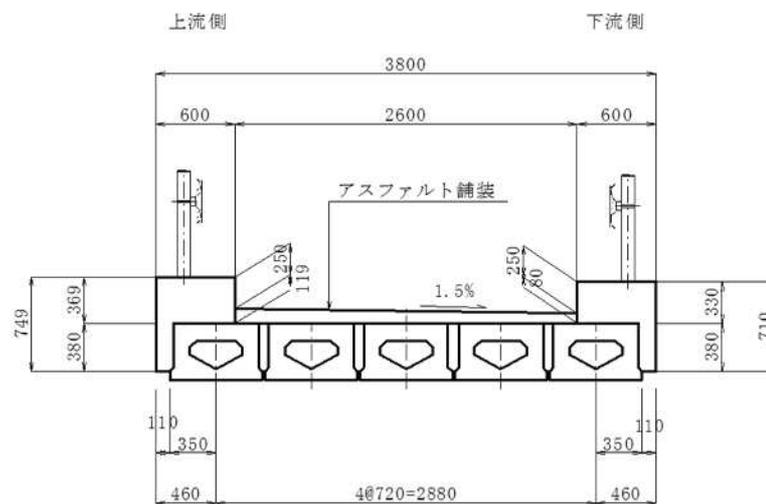
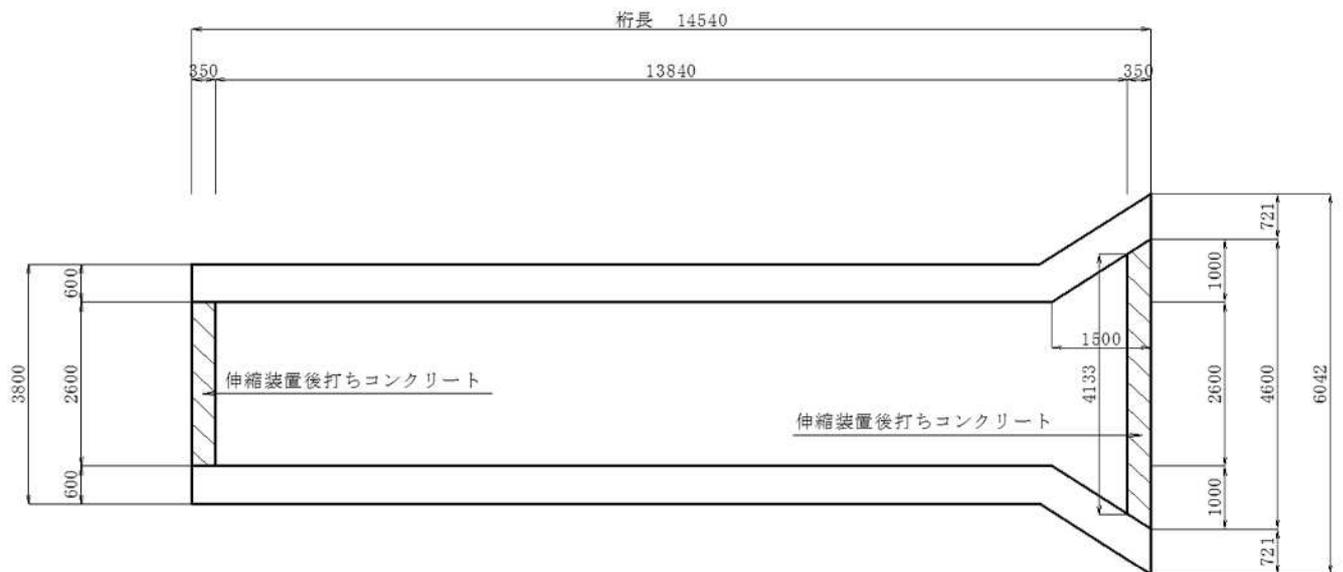
$$A6 = 0.350 \times 0.030 \times 2 = 0.021 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 36.489 \text{ m}^2$$

5.4 鉄筋 (SD345) 図面参照

D13 - 718 kg

6. 舗装工



6.1 平均舗装厚

$$t = \frac{1}{2} \times (80 + 119) = 100 \text{ mm}$$

6.2 アスファルト舗装 (tmin= 80 mm)

A2側伸縮装置後打ちコンクリート平均幅員

$$L = \frac{1}{2} \times (4.133 + 4.600) = 4.367 \text{ m}$$

$$A = 2.600 \times 14.540$$

$$+ \frac{1}{2} \times 1.000 \times 1.500 \times 2$$

$$- 2.600 \times 0.350 - 4.367 \times 0.350 = 36.866 \text{ m}^2$$

7. 排水工

7.1 排水樹 (STKR400) (溶融亜鉛メッキ)

角形鋼管 50×100

N= 2箇所

W= 6.62 × 2箇所 = 13.2 kg

8. 防水工

8.1 防水層 (シート系防水層)

A= 36.9 m² 舗装工参照

8.2 縦横断排水管 (スプリングメッシュ φ18)

L= 2.50 + 14.44 + 3.95 + 14.44 = 35.3 m

8.3 排水キャップ (溶融亜鉛メッキ : HDZ35)

N= 8個

8.4 排水パイプ (VP40A)

L= 0.940 m N= 4本

L= 0.540 m N= 4本

ΣL= 5.920 m (1橋当り)

8.5 端部処理材 (セロシールSS同等品)

L= 34.9 m

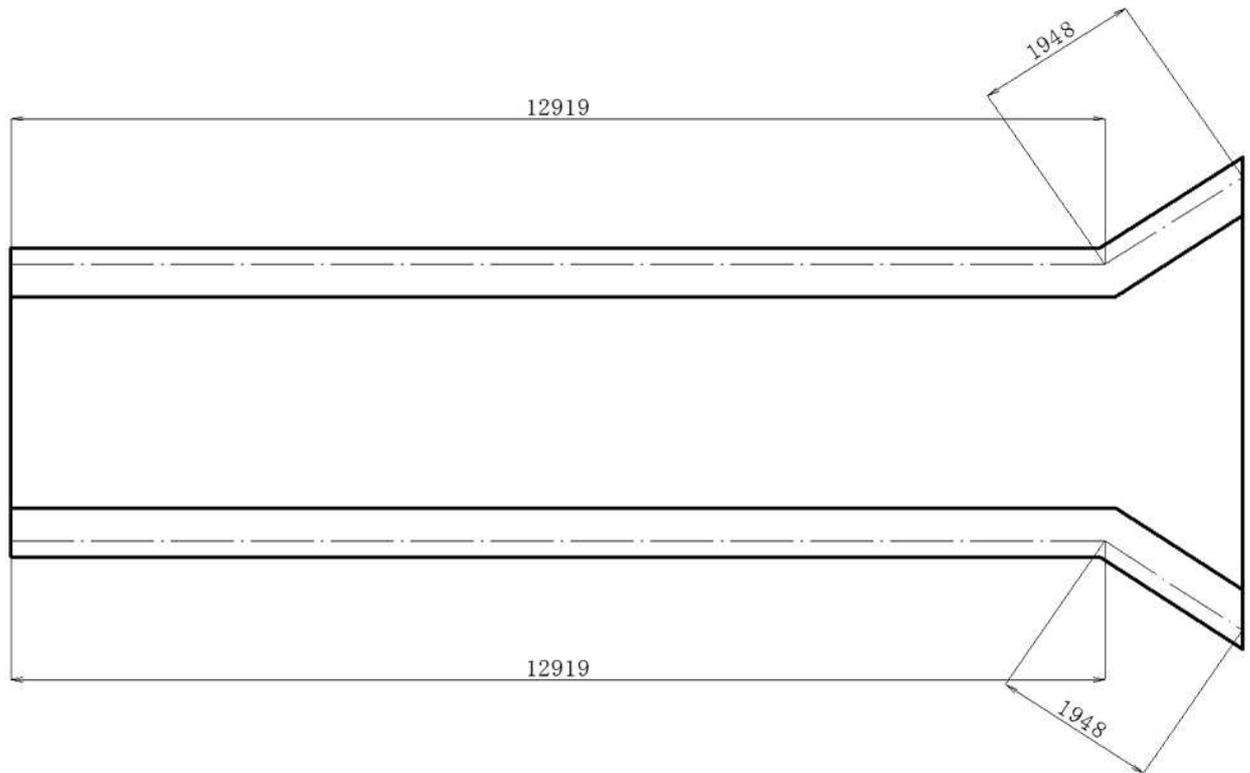
8.6 成形目地材 (シルバーメッシュ同等品)

L= 34.9 m

9. 防護柵工

(ガードレール) (Gr-C-2B-5)

9.1 延長



$$L = \begin{matrix} \text{(上流側)} \\ 12.919 \end{matrix} + 1.948 + \begin{matrix} \text{(下流側)} \\ 12.919 \end{matrix} + 1.948 = 29.7 \text{ m}$$

10. 支承工 (図面参照)

10.1 ゴム支承 (CR+ネオプラス)

1) A1・可動側

$$\bullet \quad 3580\text{mm} \times 150\text{mm} \times 33\text{mm} \quad N= \quad 1 \text{ 枚}$$

2) A2・固定側

$$\bullet \quad 5200\text{mm} \times 150\text{mm} \times 33\text{mm} \quad N= \quad 1 \text{ 枚}$$

10.2 防蝕アンカー装置 (S35CN)

1) A1・可動側 M42D L= 860 mm N= 4 本

$$W= 10.88 \times 0.860 \times 4 = 37.4 \text{ kg}$$

2) A2・固定側 F46D L= 900 mm N= 6 本

$$W= 13.05 \times 0.900 \times 6 = 70.5 \text{ kg}$$

10.3 補強格子鉄筋 (SD345 - D10×50×50)

1) A1・可動側

$$W= (3.700 \times 6 + 0.250 \times 75) \times 0.560 \times 1 = 22.9 \text{ kg}$$

2) A2・固定側

$$W= (5.300 \times 6 + 0.250 \times 107) \times 0.560 \times 1 = 32.8 \text{ kg}$$

10.4 沓座モルタル (無収縮モルタル)

1) A1・可動側

$$V = (3.710 \times 0.280 \times 0.030 + 3.740 \times 0.310 \times 0.035) \times 1 = 0.072 \text{ m}^3$$

2) A2・固定側

$$V = (5.330 \times 0.280 \times 0.030 + 5.360 \times 0.310 \times 0.035) \times 1 = 0.103 \text{ m}^3$$

10.5 アンカー孔モルタル (無収縮モルタル)

1) A1・可動側 (φ150×520)

$$V = (\frac{\pi}{4} \times 0.150^2 \times 0.490 - \frac{\pi}{4} \times 0.042^2 \times 0.390) \times 4 = 0.032 \text{ m}^3$$

2) A2・固定側 (φ150×560)

$$V = (\frac{\pi}{4} \times 0.150^2 \times 0.530 - \frac{\pi}{4} \times 0.046^2 \times 0.430) \times 6 = 0.052 \text{ m}^3$$

11. 伸縮工 (図面参照)

11.1 伸縮装置 (CR + SS400)

1) A1側

・ ゴムジョイントー 25用 (車道用) L= 2.600 m

2) A2側

・ ゴムジョイントー 20用 (車道用) L= 4.600 m

11.2 シール材 (シリコン系)

1) A1側

・ 20mm × 30mm L= 1.200 m

$$V = 0.020 \times 0.030 \times 1.200 \times 1000 = 0.72 \text{ ㉔}$$

2) A2側

・ 20mm × 30mm L= 1.692 m

$$V = 0.020 \times 0.030 \times 1.692 \times 1000 = 1.02 \text{ ㉔}$$

11.3 後打コンクリート ($\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$)

1) A1側

$$\begin{aligned} V &= 2.600 \times 0.500 \times (0.100 + 0.100) / 2 \\ &+ 1.300 \times 0.350 \times (0.139 + 0.120) / 2 \\ &+ 1.300 \times 0.350 \times (0.120 + 0.100) / 2 \\ &= 0.239 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2) A2側

$$\begin{aligned} V &= 4.600 \times 0.500 \times (0.100 + 0.100) / 2 \\ &+ 1.000 \times 0.350 \times (0.139 + 0.139) / 2 \\ &+ 1.300 \times 0.350 \times (0.139 + 0.120) / 2 \\ &+ 1.300 \times 0.350 \times (0.120 + 0.100) / 2 \\ &+ 1.000 \times 0.350 \times (0.100 + 0.100) / 2 \\ &= 0.423 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

11.4 アンカー筋 (SD345)

1) 上部工側

A1側 ・ D16 × 570 n= 15 本

$$W= 1.560 \times 0.570 \times 15 = 13.3 \text{ kg}$$

A2側 ・ D16 × 570 n= 25 本

$$W= 1.560 \times 0.570 \times 25 = 22.2 \text{ kg}$$

2) 下部工側

下部工数量にて計上

十郎橋

下部工 数量計算書

下部工数量総括表

種 別		規 格		区 分		単 位	A1橋台	A2橋台	合 計
コンクリート	底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$			m^3	11.4	18.2	29.6	
	豎壁				m^3	14.3	23.6	37.9	
	バラペット				m^3	1.0	1.6	2.6	
	ウイング				m^3		1.2	1.2	
	地覆				m^3		0.2	0.2	
	合計				m^3	26.7	44.8	71.5	
型 枠	底版			一般型枠	m^2	13.6	18.1	31.7	
	豎壁				m^2	27.9	40.3	68.2	
	バラペット				m^2	4.8	6.3	11.1	
	ウイング				m^2		5.6	5.6	
	地覆				m^2		1.0	1.0	
	合計				m^2	46.3	71.3	117.6	
均しコンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ t=10cm			m^2	12.8	20.0	32.8	
					m^3	1.3	2.0	3.3	
均しコンクリート型枠					m^2	1.4	1.9	3.3	
後打ちコンクリート						上部工にて計上済み	上部工にて計上済み		
鉄 筋	SD345 一般構造物	D25～D16			kg	750	1206	1956	
		D13			kg	262	388	650	
		合 計			kg		32	32	
		合 計			kg	1012	1686	2698	
足場工		手摺先行型枠組足場		H \leq 30m	掛 m^2	63	74	137	
支保工		パイプサポート		H<4.0m w \leq 40kN/m ²	空 m^3		2	2	
アンカーボルト箱抜き		ϕ 150			m	2.0	3.2	5.2	

A1橋台

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 底版

$$V = 3.000 \times 3.800 \times 1.000 = 11.40 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v1 = 11.40 \text{ m}^3$$

b) 堅壁

$$V1 = 0.900 \times 3.800 \times \frac{1}{2} \times (2.664 + 2.691) = 9.16 \text{ m}^3$$

$$V2 = 0.500 \times 3.800 \times 2.691 = 5.11 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v2 = 14.27 \text{ m}^3$$

c) パラペット

(正背面面積)

$$a1 = 0.600 \times 0.590 = 0.354 \text{ m}^2$$

$$a2 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times (0.590 + 0.609) = 0.779 \text{ m}^2$$

$$a3 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times (0.609 + 0.629) = 0.805 \text{ m}^2$$

$$a4 = 0.600 \times 0.629 = 0.377 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } a5 = (-) 2.600 \times 0.100 = -0.260 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = 2.055 \text{ m}^2$$

$$V = \overset{\text{m}^2}{2.055} \times 0.500 = 1.03 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v3 = 1.03 \text{ m}^3$$

コンクリート集計 (m³)

	数量
底版	11.40
堅壁	14.27
パラペット	1.03
合計	26.70

2. 型枠 (一般型枠)

a) 底版

$$A = (3.000 + 3.800) \times 1.000 \times 2 = 13.60 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 13.60 \text{ m}^2$$

b) 堅壁

$$\text{正面 } A1 = 3.800 \times 2.664 = 10.12 \text{ m}^2$$

$$\text{背面 } A2 = 3.800 \times 2.691 = 10.23 \text{ m}^2$$

$$\text{妻面 } A3 = \{ 0.900 \times \frac{1}{2} \times (2.664 + 2.691) + 0.500 \times 2.691 \} \times 2 = 7.51 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a2 = 27.86 \text{ m}^2$$

c) パラペット

$$\begin{array}{lclcl}
 \text{正背面} & A1= & \frac{\text{m}^2}{\text{正背面面積}} \times 2.055 & \times 2 & = & 4.11 & \text{m}^2 \\
 \text{妻面} & A2= & 0.500 & \times 0.590 & = & 0.30 & \text{m}^2 \\
 \text{"} & A3= & 0.500 & \times 0.100 & \times 2 & = & 0.10 & \text{m}^2 \\
 \text{"} & A4= & 0.500 & \times 0.629 & = & 0.31 & \text{m}^2 \\
 \hline
 & \Sigma a3 & & & = & 4.82 & \text{m}^2
 \end{array}$$

型枠集計 (m ²)	
	数量
底版	13.60
縦壁	27.86
パラペット	4.82
合計	46.28

3. 均しコンクリート (σ cK=18N/mm², t=10cm)

$$\begin{array}{lclcl}
 A= & 3.200 & \times 4.000 & = & 12.80 & \text{m}^2 \\
 V= & \frac{\text{m}^2}{12.80} & \times 0.100 & = & 1.28 & \text{m}^3
 \end{array}$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A= (3.200 + 4.000) \times 0.100 \times 2 = 1.44 \text{ m}^2$$

5. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

6. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

a) 鉄筋

(kg)

径	本体	合計
D25		750
D22		
D19		
D16	750	
D13	262	262
合計	1012	1012

7. 足場工 (手摺先行型枠組足場, H≤30m)

$$A= (3.600 + 6.000) \times 3.300 \times 2 = 63.4 \text{ 掛m}^2$$

8. アンカーボルト箱抜き (φ150)

l= 0.490 m

n= 4 箇所

L= 0.490 × 4 = 1.96 m

A2 橋台

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 底版

$$V = 3.000 \times 6.062 \times 1.000 = 18.19 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v1 = 18.19 \text{ m}^3$$

b) 縦壁

$$V1 = 0.900 \times 6.062 \times \frac{1}{2} \times (2.764 + 2.791) = 15.15 \text{ m}^3$$

$$V2 = 0.500 \times 6.062 \times 2.791 = 8.46 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v2 = 23.61 \text{ m}^3$$

c) パラペット

(正面面積)

$$a1 = 0.721 \times 0.629 = 0.454 \text{ m}^2$$

$$a2 = 1.020 \times 0.629 = 0.642 \text{ m}^2$$

$$a3 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times (0.629 + 0.609) = 0.805 \text{ m}^2$$

$$a4 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times (0.609 + 0.590) = 0.779 \text{ m}^2$$

$$a5 = 1.020 \times 0.590 = 0.602 \text{ m}^2$$

$$a6 = 0.701 \times 0.590 = 0.414 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } a7 = (-) 4.640 \times 0.100 = -0.464 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = 3.232 \text{ m}^2$$

(背面面積)

$$a1 = 0.388 \times 0.629 = 0.244 \text{ m}^2$$

$$a2 = 1.353 \times 0.629 = 0.851 \text{ m}^2$$

$$a3 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times (0.629 + 0.609) = 0.805 \text{ m}^2$$

$$a4 = 1.300 \times \frac{1}{2} \times (0.609 + 0.590) = 0.779 \text{ m}^2$$

$$a5 = 1.353 \times 0.590 = 0.798 \text{ m}^2$$

$$a6 = 0.368 \times 0.590 = 0.217 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } a7 = (-) 5.306 \times 0.100 = -0.531 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = 3.163 \text{ m}^2$$

$$V = \frac{1}{2} \times (3.232 \text{ m}^2 + 3.163 \text{ m}^2) \times 0.500 = 1.60 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v3 = 1.60 \text{ m}^3$$

d) 上流側ウイング

$$V1 = 0.600 \times \frac{1}{2} \times \{ 0.999 \times \frac{1}{2} \times (0.860 + 1.341) + 1.399 \times \frac{1}{2} \times (0.860 + 1.533) \} = 0.83 \text{ m}^3$$

$$V2 = \frac{1}{2} \times 0.500 \times 0.333$$

$$\times \frac{1}{2} \times (1.341 + 1.430 + 1.630) = 0.18 \text{ m}^3$$

$$\text{ハンチ } V3 = \frac{1}{2} \times 0.500 \times 0.601 \times 1.144 = 0.17 \text{ m}^3$$

$$\text{切欠き控除 } V4 = (-) 0.600 \times \frac{1}{2} \times (0.337 + 0.737) \times 0.100 = -0.03 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v4 = 1.15 \text{ m}^3$$

e) 地覆

$$V = 0.600 \times 1.263 \times 0.250 = 0.19 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v5 = 0.19 \text{ m}^3$$

コンクリート集計 (m³)

	数量
底版	18.19
堅壁	23.61
パラペット	1.60
ウイング	1.15
地覆	0.19
合計	44.74

2. 型 枠 (一般型枠)

a) 底版

$$A = (3.000 + 6.062) \times 1.000 \times 2 = 18.12 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 18.12 \text{ m}^2$$

b) 堅壁

正面	A1=	6.062	×	2.764	=	16.76	m ²					
背面	A2=	6.062	×	2.791	=	16.92	m ²					
妻面	A3=	{ 0.900	×	1/2	×	(2.764 + 2.791)						
					+	0.500	×	2.791	} × 2	=	7.79	m ²
控除	A4= (-)	0.388	×	1/2	×	(0.801 + 0.904)	=	-0.33	m ²			
"	A5= (-)	0.601	×	0.615	=	-0.37	m ²					
"	A6= (-)	0.500	×	1/2	×	(1.001 + 0.801)	=	-0.45	m ²			

$$\Sigma a2 = 40.32 \text{ m}^2$$

c) パラペット

正背面	A1=	$\frac{3.232}{\text{正面面積}}$	+	$\frac{3.163}{\text{背面面積}}$	=	6.40	m ²		
妻面	A2=	0.601	×	0.100	×	2	=	0.12	m ²
"	A3=	0.500	×	0.590	=	0.30	m ²		
控除	A4= (-)	0.388	×	0.629	=	-0.24	m ²		
"	A5= (-)	0.601	×	0.529	=	-0.32	m ²		

$$\Sigma a3 = 6.26 \text{ m}^2$$

d) 上流側ウイング

外側	A1=	1.600	×	1/2	×	(0.860 + 1.630)	=	1.99	m ²		
内側	A2=	1.399	×	1/2	×	(0.860 + 1.533)	=	1.67	m ²		
妻面	A3=	0.721	×	0.100							
"	A4=		+	0.600	×	{ 0.760 + 1/2	×	(1.109 + 1.552)	} =	1.33	m ²
"	A5=	1/2	×	0.277	×	0.667	=	0.09	m ²		
ハンチ	A5=	1.060	×	1.144	=	1.21	m ²				
"	A6=	1/2	×	0.500	×	0.601	=	0.15	m ²		
切欠き控除	A7= (-)	(0.337 + 0.737)	×	0.100	=	-0.11	m ²				
控除	A8= (-)	0.601	×	1.144	=	-0.69	m ²				

$$\Sigma a4 = 5.64 \text{ m}^2$$

e) 地覆

$$A = (0.721 + 1.263) \times 0.250 \times 2 = 0.99 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a_5 = 0.99 \text{ m}^2$$

型枠集計 (m²)

	数量
底版	18.12
堅壁	40.32
パラペット	6.26
ウイング	5.64
地覆	0.99
合計	71.33

3. 均しコンクリート (σ cK=18N/mm², t=10cm)

$$A = 3.200 \times 6.262 = 20.04 \text{ m}^2$$

$$V = 20.04 \times 0.100 = 2.00 \text{ m}^3$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A = (3.200 + 6.262) \times 0.100 \times 2 = 1.89 \text{ m}^2$$

5. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

6. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

a) 鉄筋

(kg)

径	本体	上流側ウイング	合計
D25			
D22			
D19			
D16	1206	60	1266
D13	388	32	420
合計	1594	92	1686

7. 足場工 (手摺先行型枠組足場, H≤30m)

$$A1 = (6.910 + 3.600 + 8.260 + 1.670) \times 3.400 = 69.5 \text{ 掛m}^2$$

$$A2 = 1.270 \times 3.700 = 4.7 \text{ 掛m}^2$$

$$\Sigma A = 74.2 \text{ 掛m}^2$$

8. 支保工

a) 上流側ウイング

(パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned}
 v1 &= 1. \text{ コンクリート d) 上流側ウイング V1,V2,V4より} &= & 0.98 \text{ m}^3 \\
 v2 &= 1. \text{ コンクリート e) 地覆 } \Sigma v5 \text{より} &= & 0.19 \text{ m}^3 \\
 \text{控除 } v3 &= (-) 0.500 \times 1/2 \times (0.721 + 0.388) \times 0.250 &= & -0.07 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v & &= & 1.10 \text{ m}^3 \\
 \\
 \text{平均厚 } t &= \frac{1.10 \text{ m}^3}{\{ 0.600 \times 1/2 \times (0.999 + 1.399) + 1/2 \times 0.500 \times 0.333 \}} &= & 1.370 \text{ m} \\
 \text{支保耐力 } w &= \frac{1.370 \text{ m}}{24.5 \text{ kN/m}^3} &= & 33.57 \text{ kN/m}^2 \\
 \\
 v1 &= 0.600 \times 1/2 \times \{ 0.999 \times 1/2 \times (2.560 + 2.079) + 1.399 \times 1/2 \times (2.560 + 1.887) \} &= & 1.63 \text{ m}^3 \\
 v2 &= 1/2 \times 0.500 \times 0.333 \times 1/2 \times (2.079 + 1.990 + 1.790) &= & 0.24 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v & &= & 1.87 \text{ m}^3 \\
 \\
 \text{平均設置高 } h &= \frac{1.87 \text{ m}^3}{\{ 0.600 \times 1/2 \times (0.999 + 1.399) + 1/2 \times 0.500 \times 0.333 \}} &= & 2.330 \text{ m} \\
 \\
 V1 &= 0.600 \times 1/2 \times \{ 0.999 \times 1/2 \times (2.560 + 2.079) + 1.399 \times 1/2 \times (2.560 + 1.887) \} &= & 1.6 \text{ 空m}^3 \\
 V2 &= 1/2 \times 0.500 \times 0.333 \times 1/2 \times (2.079 + 1.990 + 1.790) &= & 0.2 \text{ 空m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V & &= & 1.8 \text{ 空m}^3
 \end{aligned}$$

支保工集計			(空m ³)
	平均設置高さ	支保耐力	上流側ウイング
パイプサポート	H<4.0m	40kN/m ² 以下	1.8

9. アンカーボルト箱抜き

(φ150)

$$\begin{aligned}
 l &= 0.530 \text{ m} \\
 n &= 6 \text{ 箇所} \\
 L &= 0.530 \times 6 &= & 3.18 \text{ m}
 \end{aligned}$$

十郎橋
土工 数量計算書

土工数量総括表

種 別	規 格		単 位	A1橋台	A2橋台	右岸側護岸工	左岸側護岸工	合計	
床掘り	オープン掘削部	A領域	土砂	m ³	132.1	154.2	58.1	58.0	402.4
			軟岩Ⅰ	m ³	13.4	20.3	12.6	23.5	69.8
			軟岩Ⅱ	m ³	0.8				0.8
埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満		土砂	m ³	79.5	117.4	24.8	25.9	247.6
残土				m ³	62.0	49.7	46.7	59.0	217.4
基面整正				m ²	12.8	20.0	39.6	59.2	131.6

A1橋台

1. 床掘り

a) オープン掘削部

① A領域, 土砂

	m^2			
V1=	19.42	$\times (1.490 \times 1/2 + 0.700)$	=	28.1 m^3
V2=	m^2 19.42	$\times 3.800$	=	73.8 m^3
V3=	m^2 19.42	$\times (1.910 \times 1/2 + 0.700)$	=	32.1 m^3
舗装控除 V4= (-)	m^2 37.63	$\times 0.050$	=	-1.9 m^3
			ΣV	= 132.1 m^3

② A領域, 軟岩 I

	m^2			
V1=	2.68	$\times (0.190 \times 1/2 + 0.510)$	=	1.6 m^3
V2=	m^2 2.68	$\times 3.800$	=	10.2 m^3
V3=	m^2 2.68	$\times (0.190 \times 1/2 + 0.510)$	=	1.6 m^3
			ΣV	= 13.4 m^3

③ A領域, 軟岩 II

	m^2			
V1=	0.17	$\times (0.010 \times 1/2 + 0.500)$	=	0.1 m^3
V2=	m^2 0.17	$\times 3.800$	=	0.6 m^3
V3=	m^2 0.17	$\times (0.010 \times 1/2 + 0.500)$	=	0.1 m^3
			ΣV	= 0.8 m^3

2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

	m^2			
V1=	17.73	$\times (1.690 \times 1/2 + 0.500)$	=	23.8 m^3
V2=	m^2 10.59	$\times 3.800$	=	40.2 m^3
V3=	m^2 17.73	$\times (2.110 \times 1/2 + 0.500)$	=	27.6 m^3
舗装控除 V4= (-)	m^2 34.57	$\times 0.350$	=	-12.1 m^3
			ΣV	= 79.5 m^3

3. 残土

$$\text{軟岩 II } v1 = \frac{\text{埋戻し土量}}{\text{m}^3} = \frac{79.5}{\text{m}^3} - \frac{\text{軟岩 II 合計\Sより}}{\text{m}^3} \times \frac{\text{土量変化率}}{\text{土量変化率}} = 78.5 \text{ m}^3$$

$$\text{軟岩 I } v2 = \frac{\text{埋戻し土量}}{\text{m}^3} = \frac{78.5}{\text{m}^3} - \frac{\text{軟岩 I 合計\Sより}}{\text{m}^3} \times \frac{\text{土量変化率}}{\text{土量変化率}} = 63.1 \text{ m}^3$$

$$\text{土砂 } v3 = \frac{\text{埋戻し土量}}{\text{m}^3} = \frac{63.1}{\text{m}^3} - \frac{\text{土砂合計\Sより}}{\text{m}^3} \times \frac{\text{土量変化率}}{\text{土量変化率}} = -55.8 \text{ m}^3$$

$$V = \frac{\text{埋戻し土量}}{\text{m}^3} \times 1 / \text{土量変化率} = 55.8 \times 1 / 0.90 = 62.0 \text{ m}^3$$

4. 基面整正

$$A = 3.200 \times 4.000 = 12.8 \text{ m}^2$$

A2橋台

1. 床掘り

a) オープン掘削部

① A領域, 土砂

$$\begin{aligned}
 V1 &= \overset{\text{m}^2}{17.11} \times \left(\overset{\text{m}^2}{1.850} \times 1/2 + 0.700 \right) &= 27.8 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \overset{\text{m}^2}{17.11} \times 6.062 &= 103.7 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \overset{\text{m}^2}{17.11} \times \left(\overset{\text{m}^2}{1.250} \times 1/2 + 0.700 \right) &= 22.7 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 154.2 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

② A領域, 軟岩 I

$$\begin{aligned}
 V1 &= \overset{\text{m}^2}{2.79} \times \left(\overset{\text{m}^2}{0.200} \times 1/2 + 0.500 \right) &= 1.7 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \overset{\text{m}^2}{2.79} \times 6.062 &= 16.9 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \overset{\text{m}^2}{2.79} \times \left(\overset{\text{m}^2}{0.200} \times 1/2 + 0.500 \right) &= 1.7 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 20.3 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

$$\begin{aligned}
 V1 &= \overset{\text{m}^2}{18.59} \times \left(2.050 \times 1/2 + 0.500 \right) &= 28.3 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \overset{\text{m}^2}{11.40} \times 6.062 &= 69.1 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \overset{\text{m}^2}{18.59} \times \left(1.450 \times 1/2 + 0.500 \right) &= 22.8 \text{ m}^3 \\
 \text{舗装控除 } V4 &= (-) \overset{\text{m}^2}{33.06} \times 0.085 &= -2.8 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 117.4 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

3. 残土

$$\begin{aligned}
 \text{軟岩 I } v1 &= \frac{\overset{\text{m}^3}{117.4}}{\text{埋戻し土量}} - \frac{\overset{\text{m}^3}{20.3}}{\text{軟岩 I 合計}\Sigma\text{より}} \times \frac{1.15}{\text{土量変化率}} &= 94.1 \text{ m}^3 \\
 \text{土砂 } v2 &= \overset{\text{m}^3}{94.1} - \frac{\overset{\text{m}^3}{154.2}}{\text{土砂合計}\Sigma\text{より}} \times \frac{0.90}{\text{土量変化率}} &= -44.7 \text{ m}^3 \\
 V &= \overset{\text{m}^3}{44.7} \times 1 / 0.90 &= 49.7 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

4. 基面整正

$$A = 3.200 \times 6.262 = 20.0 \text{ m}^2$$

2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

	V1=		$\frac{1}{2}$	\times	$\frac{\text{m}^2}{1.60}$	\times	1.900		=	1.5	m^3		
	V2=		$\frac{1}{2}$	\times	$(\frac{\text{m}^2}{1.60} + \frac{\text{m}^2}{1.50})$	\times	2.000		=	3.1	m^3		
	V3=		$\frac{1}{2}$	\times	$(\frac{\text{m}^2}{1.50} + \frac{\text{m}^2}{1.50})$	\times	4.000		=	6.0	m^3		
	V4=		$\frac{1}{2}$	\times	$\frac{\text{m}^2}{1.50}$	\times	0.900		=	0.7	m^3		
上流擁壁工	V5=		$\frac{1}{2}$	\times	$\frac{\text{m}^2}{3.82}$	\times	0.770		=	1.5	m^3		
"	V6=			\times	$\frac{\text{m}^2}{3.46}$		1.586		=	5.5	m^3		
"	V7=		$\frac{1}{2}$	\times	$(\frac{\text{m}^2}{3.46} + \frac{\text{m}^2}{4.02})$	\times	0.770		=	2.9	m^3		
"	V8=			\times	$\frac{\text{m}^2}{4.02}$		1.160		=	4.7	m^3		
"	V9=			\times	$\frac{\text{m}^2}{3.29}$		1.000		=	3.3	m^3		
上流擁壁控除	V10=	(-)		\times	$\frac{1}{2}$	\times	$(\frac{0.400}{1.700} + \frac{1.160}{1.700})$	\times	1.520		-2.0	m^3	
"	V11=	(-)		\times	$\frac{1}{2}$	\times	$\{ \frac{1}{2} \times (\frac{0.400}{3.500} + \frac{1.160}{3.500}) + \frac{1.125}{3.500} \}$	\times	1.450		-4.0	m^3	
"	V12=	(-)		\times	$\frac{1}{2}$	\times	$(\frac{1.400}{2.860} + \frac{1.520}{2.860})$	\times	0.150		-0.6	m^3	
"	V13=	(-)		\times	$\frac{\text{m}^2}{1.500}$	\times	$\frac{\text{m}^2}{1.420}$	\times	$\frac{\text{m}^2}{0.150}$		-0.3	m^3	
上流舗装控除	V14=	(-)		\times	$\frac{\text{m}^2}{10.91}$	\times	0.350		=	-3.8	m^3		
上流張りコン控除	V15=	(-)		\times	$\frac{\text{m}^2}{2.54}$	\times	0.200		=	-0.5	m^3		
下流擁壁工	V16=		$\frac{1}{2}$	\times	$\frac{\text{m}^2}{1.89}$	\times	0.980		=	0.9	m^3		
"	V17=		$\frac{1}{2}$	\times	$\frac{\text{m}^2}{0.19}$	\times	0.650		=	0.1	m^3		
"	V18=			\times	$\frac{\text{m}^2}{2.73}$		2.914		=	8.0	m^3		
"	V19=			\times	$(\frac{\text{m}^2}{2.73} \times (\frac{0.890}{1.890} \times \frac{1}{2} + 0.511))$				=	2.6	m^3		
下流舗装控除	V20=	(-)		\times	$\frac{\text{m}^2}{13.84}$	\times	0.350		=	-4.8	m^3		
										ΣV	=	24.8	m^3

3. 残土

軟岩 I	v1=	$\frac{\text{m}^3}{24.8}$	-	$\frac{\text{m}^3}{12.6}$	\times	$\frac{1.15}{\text{土量変化率}}$		=	10.3	m^3
土砂	v2=	$\frac{\text{m}^3}{10.3}$	-	$\frac{\text{m}^3}{58.1}$	\times	$\frac{0.90}{\text{土量変化率}}$		=	-42.0	m^3
	V=	$\frac{\text{m}^3}{42.0}$	\times	1	/	0.90		=	46.7	m^3

4. 基面修正

A1=	1/2	×	4.600	×	1.900	=	4.4	m ²		
A2=	1/2	×	(4.600 + 2.300)	×	2.000	=	6.9	m ²		
A3=	1/2	×	(2.300 + 4.200)	×	4.000	=	13.0	m ²		
A4=	1/2	×	4.200	×	0.900	=	1.9	m ²		
上流擁壁工 A5=	1.700	×	1.360			=	2.3	m ²		
" A6=	3.600	×	1/2	×	(1.360 + 1.325)	=	4.8	m ²		
下流擁壁工 A7=	2.860	×	1/2	×	(1.400 + 1.520)	=	4.2	m ²		
" A8=	1.500	×	1.420			=	2.1	m ²		
							ΣA	=	39.6	m ²

左岸側 護岸工土工

1. 床掘り

a) オープン掘削部

① A領域, 土砂

V1=		$\frac{m^2}{2}$	× (4.90	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	3.300		=		11.1	m ³	
V2=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.80	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	2.000		=		3.6	m ³	
V3=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.80	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	4.000		=		9.8	m ³	
V4=		$\frac{m^2}{2}$	× (3.10	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	6.000		=		20.4	m ³	
V5=		$\frac{m^2}{2}$	× (3.70	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	3.200		=		13.1	m ³	
											<hr style="width: 100%;"/>	ΣV	=	58.0	m ³

② A領域, 軟岩 I

V1=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.30	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	3.300		=		4.1	m ³	
V2=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.20	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	2.000		=		2.4	m ³	
V3=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.20	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	4.000		=		5.0	m ³	
V4=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.30	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	6.000		=		7.8	m ³	
V5=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.30	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	3.200		=		4.2	m ³	
											<hr style="width: 100%;"/>	ΣV	=	23.5	m ³

2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

V1=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.40	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	3.300		=		4.6	m ³	
V2=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.40	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	2.000		=		2.8	m ³	
V3=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.40	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	4.000		=		5.6	m ³	
V4=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.40	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	6.000		=		8.4	m ³	
V5=		$\frac{m^2}{2}$	× (1.40	+	$\frac{m^2}{2}$)	×	3.200		=		4.5	m ³	
											<hr style="width: 100%;"/>	ΣV	=	25.9	m ³

3. 残土

v=		$\frac{m^3}{}$	-	$\frac{m^3}{}$	×	1	/	1.15		=		1.0	m ³			
		軟岩 I 合計Σより			埋戻し土量			土量変化率								
V=		$\frac{m^3}{}$	+	$\frac{m^3}{}$									=	59.0	m ³	
		1.0			土砂合計Σより											

4. 基面修正

A1=	$1/2 \times (5.300 + 1.400) \times 3.300$	=	11.1	m^2
A2=	$1/2 \times (1.400 + 1.400) \times 2.000$	=	2.8	m^2
A3=	$1/2 \times (1.400 + 3.600) \times 4.000$	=	10.0	m^2
A4=	$1/2 \times (3.600 + 3.900) \times 6.000$	=	22.5	m^2
A5=	$1/2 \times (3.900 + 4.100) \times 3.200$	=	12.8	m^2
		<hr/>	ΣA	= 59.2 m^2

十郎橋

付帯工 数量計算書

付帯工 数量総括表

項 目	規 格	単 位	右岸側	左岸側	合計	
コンクリートブロック (控え長50cm)	コンクリートブロック積	壁体質量0.81t/m ² 以上	m ²		65.3	65.3
	中詰材	割ぐり石(50~150mm)	m ³		17.3	17.3
	裏込砕石	RC-40	m ³		34.3	34.3
	吸出防止材		m ²		65.3	65.3
コンクリートブロック (控え長65cm)	コンクリートブロック積	壁体質量1.15t/m ² 以上	m ²	33.0		33.0
	中詰材	割ぐり石(50~150mm)	m ³	12.0		12.0
	裏込砕石	RC-40	m ³	16.8		16.8
	吸出防止材		m ²	33.0		33.0
基礎コンクリート	1号ブロック基礎コンクリート		m	9.0		9.0
	2号ブロック基礎コンクリート		m		17.7	17.7
天端コンクリート	1号天端コンクリート		m	9.0		9.0
	2号天端コンクリート		m		17.7	17.7
小口止工	1号小口止工	B=0.300,H=3.800	箇所	2		2
	2号小口止工	B=0.300,H=3.750	箇所		1	1
	3号小口止工	B=0.300,H=1.250	箇所		1	1
すりつけ工		ブロック積み	m ²	12.3	5.9	18.2
張りコンクリート	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.5		0.5
	基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	5.3		5.3
重力式擁壁	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	12.0		12.0
	型枠	一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	m ²	33.3		33.3
	目地材	t=20mm	m ²	3.3		3.3
	基礎砕石	RC-40, t=15cm	m ²	13.5		13.5
	水抜きパイプ	VP ϕ 150	m	1.6		1.6
	土砂流出防止網	ANマット300x300溶着型同等品以上	箇所	2		2
舗装工	表層	t=3.5cm,再生密粒度As	m ²		33.3	33.3
		t=5cm,再生密粒度As(20)	m ²	42.1		42.1
	基層	t=5cm,再生粗粒度As(20)	m ²	42.1		42.1
	路盤	t=5cm,粒度調整砕石	m ²		33.3	33.3
	上層路盤	t=10cm,粒度調整砕石(M-30)	m ²	42.1		42.1
	下層路盤	t=15cm,再生砕石(RC-40)	m ²	42.1		42.1
水路工	1号水路工	P2-RC-D500	m	7.8		7.8
区画線工		実線,W=15cm,供用区間,白色	m	6.7		6.7
		実線,W=45cm,供用区間,白色	m	4.5		4.5
ガードレール		Gr-C-2B	m	2.8		2.8
ガードレール流用		Gr-C-4E	m	2.0		2.0
ガードレール箱抜き		ϕ 180	m	0.8		0.8
ガードレール補強筋		SD295A, D13	kg	5.5		5.5
ガードパイプ		P種	m	4.8		4.8
ガードパイプ箱抜き		ϕ 100	m	1.3		1.3

右岸側 (A1橋台)

1. コンクリートブロック積み

a) コンクリートブロック積 (控え長65cm, 壁体質量1.15t/m²以上)

A1=	4.900	×	3.690		=	18.08	m ²
A2=	1.900	×	3.690		=	7.01	m ²
A3=	2.200	×	3.690		=	8.12	m ²
控除 A4= (-)	0.500	×	(3.690	- 3.320)	=	-0.19	m ²
						ΣA	= 33.02 m ²

b) 中詰材 (割ぐり石(50~150mm))

	m ²		m ³ /m ²				
V=	33.02	×	0.363	ブロック積みより	=	11.99	m ³

c) 裏込砕石 (RC-40)

V1=	4.900	×	1.87		=	9.16	m ³
V2=	1.900	×	1.87		=	3.55	m ³
V3=	2.200	×	1.87		=	4.11	m ³
						ΣV	= 16.82 m ³

d) 吸出防止材

A=		a) コンクリートとブロック積 ΣA より		=	33.02	m ²
----	--	-------------------------------	--	---	-------	----------------

2. 基礎コンクリート (1号ブロック基礎)

L= 9.000 m

3. 天端コンクリート (1号天端コンクリート)

L= 9.000 m

4. 小口止工

a) 1号小口止工 (B=0.300, H=3.800)

N= 2 箇所

5. すりつけ工 (ブロック積み)

下流 A1=	1/2	×	1.900	×	4.250		=	4.04	m ²	
" A2=	0.500	×	4.250				=	2.13	m ²	
上流 A3=	0.500	×	4.250				=	2.13	m ²	
" A4=	1/2	×	1.900	×	4.250		=	4.04	m ²	
									ΣA	= 12.34 m ²

6. 張りコンクリート

a) コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$)

$$V = \frac{\text{m}^2}{5.25} \times 0.100 = 0.53 \text{ m}^3$$

b) 基礎砕石 (RC-40, t=10cm)

$$A = 5.25 \text{ m}^2$$

7. 重力式擁壁

a) コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$)

1号	V1=	2.760	×	1/2	×	{	1/2	×	(0.400	+	1.200)	×	1.600	}	=	3.95	m ³
							1/2	×	(0.400	+	1.320)	×	1.840			=	2.22
"	V2=	1.400	×	1/2	×	(0.400	+	1.320)	×	1.840					=	2.22	m ³
1号水路工控除	V3=	(-)	$\pi/4$	×	0.584 ²	×	0.910										=	-0.24	m ³
2号	V4=	1.700	×	1/2	×	(0.400	+	1.160)	×	1.520					=	2.02	m ³
"	V5=	3.500	×	1/2	×	{	1/2	×	(0.400	+	1.160)	×	1.520	}	=	4.01	m ³
							1/2	×	(0.400	+	1.125)	×	1.450				
<hr/>																			
ΣV = 11.96 m ³																			

b) 型枠 (一般型枠, 鉄筋・無筋構造物)

$$\text{斜率} \quad 1.11803 = 1:0.5$$

1号	A1=	2.760	×	1/2	×	(1.789	+	2.057)									
"	A2=	1.400	×	2.057															
"	A3=	2.760	×	1/2	×	(1.600	+	1.840)									
1号表面	A4=	1/2	×	(0.400	+	1.200)	×	1.600									
"	A5=	1/2	×	(0.400	+	1.320)	×	1.840									
2号	A6=	1.700	×	1.699															
"	A7=	3.500	×	1/2	×	(1.699	+	1.621)									
"	A8=	1.700	×	1.520															
"	A9=	3.500	×	1/2	×	(1.520	+	1.450)									
2号表面	A10=	1/2	×	(0.400	+	1.160)	×	1.520									
"	A11=	1/2	×	(0.400	+	1.125)	×	1.450									
2号控除	A12=	(-)	0.75																
<hr/>																			
ΣA = 33.26 m ²																			

c) 目地材 (t=20mm)

$$A = \frac{1.400 \times 1.840}{1号} + \frac{0.75}{2号} = 3.33 \text{ m}^2$$

d) 基礎砕石 (RC-40, t=15cm)

1号	A1=	2.860	×	1/2	×	(1.400	+	1.520)									
"	A2=	1.500	×	1.420															
2号	A3=	1.700	×	1.360															
"	A4=	3.600	×	1/2	×	(1.360	+	1.325)									
<hr/>																			
ΣA = 13.45 m ²																			

e) 水抜きパイプ (VPφ150)

$$\text{斜率} \quad 1.11803 = 1:0.5$$

① 1号擁壁

$$\begin{aligned} \text{面積 } a &= 2.760 \times \left\{ \frac{1}{2} \times (0.550 + 0.770) \right\} \times 1.11803 = 2.04 \text{ m}^2 \\ N &= \frac{2.04}{7.00} = 1 \text{ 本} \\ \text{平均高さ } H &= \frac{2.04}{2.760} \div 1.11803 = 0.66 \text{ m} \\ \text{延長 } L &= (0.660 \times 0.50 + 0.400) \times 1 = 0.73 \text{ m} \end{aligned}$$

② 2号擁壁

$$\begin{aligned} \text{面積 } a &= \left\{ 1.700 \times \frac{1}{2} \times (0.750 + 0.740) + 3.500 \times \frac{1}{2} \times (1.020 + 0.890) \right\} \times 1.11803 = 5.15 \text{ m}^2 \\ N &= \frac{5.15}{7.00} = 1 \text{ 本} \\ \text{平均高さ } H &= \frac{5.15}{(1.700 + 3.500)} \div 1.11803 = 0.89 \text{ m} \\ \text{延長 } L &= (0.890 \times 0.50 + 0.400) \times 1 = 0.85 \text{ m} \\ \Sigma N &= 1 + 1 = 2 \text{ 本} \\ \Sigma L &= 0.730 + 0.850 = 1.58 \text{ m} \end{aligned}$$

f) 土砂流出防止網 (ANマット300x300溶着型同等品以上)

$$N = 2 \text{ 箇所}$$

8. 舗装工

a) 表層 (t=5cm,再生密粒度As(20))

$$A = 42.05 \text{ m}^2$$

b) 基層 (t=5cm,再生粗粒度As(20))

$$A = 42.05 \text{ m}^2$$

c) 上層路盤 (t=10cm,粒度調整碎石(M-30))

$$A = 42.05 \text{ m}^2$$

d) 下層路盤 (t=15cm,再生碎石(RC-40))

$$A = 42.05 \text{ m}^2$$

9. 水路工 (P2-RC-D500)

a) 1号水路工

$$L = 7.800 = 7.80 \text{ m}$$

10. 区画線工

a) 実線,W=15cm,供用区間,白色

$$L = 3.000 + 1.000 \times 3 + 0.700 = 6.70 \text{ m}$$

b) 実線,W=45cm,供用区間,白色

$$L = 3.100 + 1.400 = 4.50 \text{ m}$$

11. ガードレール (Gr-C-2B)

$$L = 2.760 \text{ m}$$

12. ガードレール流用 (Gr-C-4E)

$$L = 2.000 \text{ m}$$

13. ガードレール箱抜き ($\phi 180$)

$$l = 0.400 \text{ m}$$

$$n = 2 \text{ 箇所}$$

$$L = 0.400 \times 2 = 0.80 \text{ m}$$

14. ガードレール補強筋 (SD295A, D13)

$$W = \frac{2.726 \text{ kg}}{\text{鉄筋材料表より}} \times 2 = 5.5 \text{ kg}$$

15. ガードパイプ (P種)

$$L = 1.500 + 1.650 + 1.650 = 4.80 \text{ m}$$

16. ガードパイプ箱抜き ($\phi 100$)

$$l = 0.250 \text{ m}$$

$$n = 5 \text{ 箇所}$$

$$L = 0.250 \times 5 = 1.25 \text{ m}$$

左岸側 (A2橋台)

1. コンクリートブロック積み

a) コンクリートブロック積 (控え長50cm, 壁体質量0.81t/m²以上)

$$\begin{aligned} A1 &= 12.700 \times 3.690 & = 46.86 \text{ m}^2 \\ A2 &= 5.000 \times 3.690 & = 18.45 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 65.31 \text{ m}^2$$

b) 中詰材 (割ぐり石(50~150mm))

$$V = \frac{65.31 \text{ m}^2}{\text{ブロック積みより}} \times 0.265 \text{ m}^3/\text{m}^2 = 17.31 \text{ m}^3$$

c) 裏込砕石 (RC-40)

$$\begin{aligned} V1 &= 12.700 \times 1.94 \text{ m}^2 & = 24.64 \text{ m}^3 \\ V2 &= 5.000 \times 1.94 \text{ m}^2 & = 9.70 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\Sigma V = 34.34 \text{ m}^3$$

d) 吸出防止材

$$A = \text{a) コンクリートとブロック積 } \Sigma A \text{ より} = 65.31 \text{ m}^2$$

2. 基礎コンクリート (2号ブロック基礎)

$$L = 17.700 \text{ m}$$

3. 天端コンクリート (2号天端コンクリート)

$$L = 17.700 \text{ m}$$

4. 小口止工

a) 2号小口止工 (B=0.300, H=3.750)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

b) 3号小口止工 (B=0.300, H=1.250)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

5. すりつけ工 (ブロック積み)

$$\begin{aligned} \text{上流 } A1 &= 1/2 \times 1.800 \times 4.190 & = 3.77 \text{ m}^2 \\ \text{" } A2 &= 0.500 \times 4.190 & = 2.10 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 5.87 \text{ m}^2$$

6. 鋪裝工

a) 表層 (t=3.5cm,再生密粒度As)

$$A= 33.30 \text{ m}^2$$

b) 路盤 (t=5cm, 粒度調整碎石)

$$A= 33.30 \text{ m}^2$$

十郎橋

撤去工 数量計算書

撤去工 数量総括表

種 別		規 格	区 分	単 位	数 量
コンクリート構造物取壊し工		無筋構造物		m ³	29.5
		鉄筋構造物		m ³	9.1
舗装版切断	アスファルト舗装版	t=15cm以下		m	19.0
舗装版破碎工	アスファルト舗装版	t=15cm以下		m ²	81.5
				m ³	4.1
殻運搬		コンクリート(鉄筋・無筋)		m ³	38.5
				t	91.9
		舗装版破碎		m ³	4.1
				t	9.6
パイルベント切断		φ 340		箇所	3
スクラップ質量				kg	3798
石積み撤去				m ²	34.2
排水管撤去		φ 500		m	7.8
ガードレール 撤去	撤去			m	1.9
	流用			m	2.0

撤去工

1. コンクリート構造物取壊し工

a) 無筋構造物

① 下部工

$$\text{A1橋台 V1} = 3.300 \times (1.350 \times 1.200 - 0.850 \times 0.500) = 3.94 \text{ m}^3$$

$$\text{A2橋台 V2} = 6.000 \times (1.350 \times 1.200 - 0.850 \times 0.500) = 7.17 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 11.11 \text{ m}^3$$

② 擁壁

$$\text{右岸側 V} = 5.900 \times 1/2 \times (0.150 + 0.285) \times 0.450 = 0.58 \text{ m}^3$$

③ ブロック積み (控え 35cm)

$$\text{右岸側 A1} = 6.000 \times 3.700 = 22.20 \text{ m}^2$$

$$\text{左岸側 A2} = 8.800 \times 1/2 \times (3.300 + 3.200) = 28.60 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 50.80 \text{ m}^2$$

$$V = \frac{\text{m}^2}{\text{m}} \times 0.350 = 17.78 \text{ m}^3$$

b) 鉄筋構造物

① 上部工

$$\text{V1} = 0.200 \times (14.000 \times 2 - 1.200) \times 0.200 = 1.07 \text{ m}^3$$

$$\text{V2} = 3.000 \times 14.000 \times 0.120 = 5.04 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 6.11 \text{ m}^3$$

② 下部工

$$\text{P1橋脚 V1} = 0.500 \times 2.660 \times 0.300 = 0.40 \text{ m}^3$$

$$\text{〃 V2} = (0.980 \times 4.300 + 1/2 \times 0.980 \times 0.500) \times 0.500 = 2.23 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 2.63 \text{ m}^3$$

③ パイルベント

$$\text{P1橋脚 V} = (\pi/4 \times 0.310^2 - \pi/4 \times 0.200^2) \times 2.500 \times 3 = 0.33 \text{ m}^3$$

コンクリート構造物取壊し集計 (m³)

		数量
無筋構造物	下部工	11.11
	擁壁	0.58
	ブロック積み	17.78
無筋構造物 合計		29.47
鉄筋構造物	上部工	6.11
	下部工	2.63
	パイルベント	0.33
鉄筋構造物 合計		9.07

2. 舗装版切断 (t=15cm以下)

a) アスファルト舗装版

$$\begin{aligned} \text{右岸側 L} = & 2.720 + 1.620 + 0.380 + 0.520 \\ & + 2.320 + 6.410 + 0.650 + 3.490 + 0.920 = 19.03 \text{ m} \end{aligned}$$

3. 舗装版破碎工 (t=15cm以下)

a) アスファルト舗装版

$$A = \frac{45.13}{\text{右岸側}} + 2.600 \times 7.000 \times 2 = 81.53 \text{ m}^2$$

$$V = 81.53 \times 0.050 = 4.08 \text{ m}^3$$

4. 殻運搬

a) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし

無筋 V1=	3. コンクリート構造物取壊し工 無筋構造物合計より	=	29.47	m ³
鉄筋 V2=	3. コンクリート構造物取壊し工 鉄筋構造物合計より	=	9.07	m ³
		<hr/>	ΣV	= 38.54 m ³
W=	$29.47 \times \frac{2.35}{\text{無筋構造物}} + 9.07 \times \frac{2.50}{\text{鉄筋構造物}}$	=	91.9	t

b) 舗装版破碎

$$V = 2. \text{舗装版破碎工 a) アスファルト舗装版 } \Sigma V \text{より} = 4.08 \text{ m}^3$$

$$W = 4.08 \times 2.35 = 9.6 \text{ t}$$

5. パイルベント切断 (φ340)

N= 3 箇所

6. スクラップ質量

a) H-400×200×8×13

$$W = 7.000 \times \frac{65.40}{\text{単位質量}} \times 3 \times 2 = 2746.8 \text{ kg}$$

b) H-200×200×8×12

$$W = 3.000 \times \frac{49.90}{\text{単位質量}} = 149.7 \text{ kg}$$

c) パイルベント (φ300)

$$W = \pi \times 0.325 \times 0.015 \times 2.500 \times \frac{7850}{\text{単位質量}} \times 3 = 901.7 \text{ kg}$$

ΣW = 3798.2 kg

7. 石積み撤去

右岸側 A1=	8.100	×	1/2	×	(3.800 + 3.700)	=	30.38	m ²
" A2=	3.500	×	1.100			=	3.85	m ²

ΣA = 34.23 m²

8. 排水管撤去 (φ500)

$$L = 7.800 \text{ m}$$

9. ガードレール撤去

a) 撤去

$$\text{右岸側 } L = 3.900 - 2.000 = 1.90 \text{ m}$$

b) 流用

$$\text{左岸側 } L = 2.000 \text{ m}$$

十郎橋

仮設工 数量計算書

仮設工 数量総括表

種 別	規 格			単位	下部工施工時					上部工施工時	合計
					STEP1.	STEP2.	STEP3.	STEP4.	STEP5.		
床堀り	オープン掘削	A領域	土砂	m ³	6.2						6.2
埋戻し	最大埋戻し幅 1m以上4m未満		土砂	m ³					6.2		6.2
仮排水管	設置(新規)	φ 2000 コルゲートメタル管 ベーピングあり		m	115.5		1.5	0.5			117.5
	設置(流用)			m					48.0		48.0
	撤去			m				69.5	48.0		117.5
仮盛土	設置(新規)			m ³	320.2						320.2
	設置(流用)			m ³		225.8			320.2	221.6	767.6
	仮置き			m ³	320.2			225.8	221.6		767.6
	撤去			m ³					98.6	221.6	320.2
大型土のう	製作			袋	39						39
	中詰め土			m ³	39.0						39.0
	据付			袋	39				21	21	81
	仮置き			袋	21				21		42
	撤去			袋	8				10	21	39
ガードレール撤去	撤去			m	9.7	4.0			7.1		20.8
	復旧			m	9.7			4.0		7.1	20.8
敷き鉄板	22x1524x6096			枚	4				4	4	12
	設置面積			m ²	37.2				37.2	37.2	111.6

下部工施工時
STEP 1.
(仮締切工設置及び既設上下部工撤去)

1. 床掘り

a) オープン掘削部 (A領域, 土砂)

$$V = \overset{\text{m}^2}{1.02} \times 6.100 = 6.2 \text{ m}^3$$

2. 仮排水管 (φ2000, コルゲートメタル管, ペーピングあり)

a) 設置(新規)

$$L = 39.500 + 38.500 + 37.500 = 115.50 \text{ m}$$

3. 仮盛土

a) 設置

$$V = \overset{\text{m}^2}{34.00} \times 12.800 - \pi/4 \times 2.000^2 \times 12.200 \times 3 = 320.2 \text{ m}^3$$

b) 仮置き ※STEP2.以降へ流用

$$V = 3. \text{ 仮盛土 a)設置 } V \text{ より} = 320.2 \text{ m}^3$$

4. 大型土のう

$$\begin{aligned} N1 &= (9.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 3 \text{ 袋} \\ N2 &= (9.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 3 \text{ 袋} \\ N3 &= (9.900 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 4 \text{ 袋} \\ N4 &= (11.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 5 \text{ 袋} \\ N5 &= (13.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 7 \text{ 袋} \\ N6 &= 16.200 / 1.000 = 17 \text{ 袋} \end{aligned}$$

$$\Sigma N = 39 \text{ 袋}$$

a) 製作

$$N = 39 \text{ 袋} = 39 \text{ 袋}$$

b) 中詰め土

$$V = 1.00 \text{ m}^3 \times 39 = 39.00 \text{ m}^3$$

c) 据付

$$N = 39 \text{ 袋}$$

d) 仮置き ※STEP5.へ転用

$$N = \frac{21}{\text{STEP5.必要袋数}} \text{ 袋}$$

e) 撤去

$$N = \frac{5}{N4 \text{より}} + \frac{7}{N5 \text{より}} + \frac{17}{N6 \text{より}} - \frac{21}{\text{上部工施工時より}} = 8 \text{ 袋}$$

5. ガードレール

a) 撤去

$$L = 9.700 \text{ m}$$

b) 復旧

$$L = 5. \text{ ガードレール a) 撤去 Lより} = 9.70 \text{ m}$$

6. 敷き鉄板 (22x1524x6096)

$$N = 4 \text{ 枚}$$

$$A = 1.524 \times 6.096 \times 4 = 37.16 \text{ m}^2$$

下部工施工時
STEP 2.
(下部工施工)

1. 仮盛土

a) 設置(流用) ※STEP1.から流用

$$V = \frac{21.00 \times 14.300}{\text{m}^2} - \frac{\pi}{4} \times 2.000^2 \times 7.900 \times 3 = 225.84 \text{ m}^3$$

2. ガードレール

a) 撤去

$$L = 4.000 \text{ m}$$

下部工施工時
STEP 3.
(左岸側護岸工施工)

1. 仮排水管 (φ2000,コルゲートメタル管,ペーピングあり)

$$\text{全数 } L = 39.500 + 39.000 + 38.500 = 117.00 \text{ m}$$

a) 設置(新規)

$$L1 = 117.000 = 117.00 \text{ m}$$

$$L2 = (-) \text{ STEP 1. より} = -115.50 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 1.50 \text{ m}$$

下部工施工時
STEP 4.
(右岸側付帯工施工)

1. 仮排水管 (φ2000,コルゲートメタル管,ペーピングあり)

$$\text{全数 } L = 40.500 + 39.000 + 38.000 = 117.50 \text{ m}$$

a) 設置(新規)

$$L1 = 117.500 = 117.50 \text{ m}$$

$$L2 = (-) \text{ STEP 3.より} = -117.00 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 0.50 \text{ m}$$

2. 仮盛土

a) 仮置き ※STEP5.へ流用

$$V = \text{STEP 2.より} = 225.8 \text{ m}^3$$

3. ガードレール

a) 復旧

$$L = \text{STEP 2.より} = 4.00 \text{ m}$$

下部工施工時
STEP 5.
(仮締切工撤去)

1. 埋戻し

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満 (土砂)

$$V = \text{STEP 1.より} = 6.2 \text{ m}^3$$

2. 仮排水管 (φ2000,コルゲートメタル管,ペーピングあり)

$$\text{全数 } L = 40.500 + 39.000 + 38.000 = 117.50 \text{ m}$$

a) 撤去

$$L1 = 117.500 = 117.50 \text{ m}$$

$$\text{上部工施工時 } L2 = (-) 16.000 + 16.000 + 16.000 = -48.0 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 69.5 \text{ m}$$

3. 仮盛土

a) 設置(流用) ※STEP1.、STEP4.から流用

$$V = \frac{\text{m}^2}{34.00} \times 12.800 - \frac{\pi}{4} \times 2.000^2 \times 12.200 \times 3 = 320.2 \text{ m}^3$$

b) 仮置き ※上部工へ流用

$$V = \frac{\text{m}^2}{34.00} \times 9.900 - \frac{\pi}{4} \times 2.000^2 \times 12.200 \times 3 = 221.6 \text{ m}^3$$

c) 撤去

$$V1 = \text{a)流用 } V \text{より} = 320.2 \text{ m}^3$$

$$V2 = \text{b)仮置き } V \text{より} = -221.6 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 98.6 \text{ m}^3$$

4. 大型土のう

$$N1 = \frac{3.900}{1.000} = 4 \text{ 袋}$$

$$N2 = \left(\frac{4.400 + 0.600}{1.000} \right) = 5 \text{ 袋}$$

$$N3 = \frac{12.000}{1.000} = 12 \text{ 袋}$$

$$\Sigma N = 21 \text{ 袋}$$

a) 据付 ※STEP1.から流用

$$N = 21 \text{ 袋}$$

b) 仮置き ※上部工施工時へ流用

$$N = \frac{21}{\text{上部工施工時より}} \text{ 袋}$$

c) 撤去

$$N = \frac{21}{\text{据付より}} + \frac{3}{\text{STEP1 N1より}} + \frac{3}{\text{STEP1 N2より}} + \frac{4}{\text{STEP1 N3より}} - \frac{21}{\text{上部工施工時より}} = 10 \text{ 袋}$$

5. ガードレール

a) 撤去

$$L = 7.100 \text{ m}$$

6. 敷き鉄板 (22x1524x6096)

$$N = 4 \text{ 枚}$$

$$A = 1.524 \times 6.096 \times 4 = 37.16 \text{ m}^2$$

上部工施工時

1. 仮排水管 (φ2000, コルゲートメタル管, ペーパーピングあり)

a) 設置(流用) ※STEP5.から移設

$$L = 16.000 + 16.000 + 16.000 = 48.00 \text{ m}$$

b) 撤去

$$L = \text{a)設置(流用) Lより} = 48.0 \text{ m}$$

2. 仮盛土

a) 設置(流用)

$$V = 34.00 \times 9.900 - \frac{\pi}{4} \times 2.000^2 \times 12.200 \times 3 = 221.62 \text{ m}^3$$

b) 撤去

$$V = \text{a)設置(流用) Vより} = 221.6 \text{ m}^3$$

3. 大型土のう

$$N1 = (9.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 3 \text{ 袋}$$

$$N2 = (10.000 - 2.000 \times 3) / 1.000 = 4 \text{ 袋}$$

$$N3 = 13.200 / 1.000 = 14 \text{ 袋}$$

$$\Sigma N = 21 \text{ 袋}$$

a) 据付 ※STEP5.から流用

$$N = 21 \text{ 袋}$$

b) 撤去

$$N = 21 \text{ 袋}$$

4. ガードレール

a) 復旧

$$L = \text{STEP5. より} = 7.10 \text{ m}$$

5. 敷き鉄板 (22x1524x6096)

$$N = 4 \text{ 枚}$$

$$A = 1.524 \times 6.096 \times 4 = 37.16 \text{ m}^2$$

十郎橋

濁水対策工 数量計算書

濁水対策工 数量総括表

種 別	規 格	単 位	数 量
大型土のう	製作	袋	28
	中詰め土	m ³	28.0
	据付	袋	28
	撤去	袋	28

濁水対策工

1. 大型土のう

$$N = (7.000 + 7.000 + 7.000 + 7.000) / 1.000 = 28 \text{ 袋}$$

a) 製作

$$N = \begin{matrix} \text{袋} \\ 28 \end{matrix} = 28 \text{ 袋}$$

b) 中詰め土

$$V = \begin{matrix} \text{m}^3 \\ 1.00 \end{matrix} \times 28 = 28.00 \text{ m}^3$$

c) 据付

$$N = 28 \text{ 袋}$$

e) 撤去

$$N = \begin{matrix} \text{袋} \\ 28 \end{matrix} = 28 \text{ 袋}$$

十郎橋

道路工事 数量計算書

道路工事 数量総括表

項 目		規 格	単 位	左岸側
土工	盛土(流用)		m ³	1.0
	掘削(土砂)		m ³	13.5
	盛土法面整形		m ²	13.8
	張芝工		m ²	13.8
作業土工 (排水工)	床掘(土砂)		m ³	13.7
	埋戻	1m未満	m ²	8.9
	基面整正		m ²	3.7
残土			m ³	16.3
排水工	1号樹	500×500×750	ヶ所	1.0
	2号樹	500×500×800	ヶ所	1.0
	管渠	重圧管 φ 300	m	8.4
	側溝	KF-200	m	1.5
舗装工	表層	t=5cm,再生密粒度As(20)	m ²	47.7
	上層路盤	t=10cm,粒度調整碎石(M-30)	m ²	47.7
	下層路盤	t=10cm,再生碎石(RC-40)	m ²	47.7

左岸側

1. 排水工

a) 1号樹

$$N = 1.000 = 1.00 \text{ ヶ所}$$

b) 2号樹

$$N = 1.000 = 1.00 \text{ ヶ所}$$

c) 管渠

$$L = 6.000 + 2.400 = 8.40 \text{ m}$$

d) 側溝

$$L = 0.900 + 0.600 = 1.50 \text{ m}$$

2. 舗装工

a) 表層 (t=5cm,再生密粒度As(20))

$$A = 47.69 \text{ m}^2$$

b) 上層路盤 (t=10cm,粒度調整碎石(M-30))

$$A = 47.69 \text{ m}^2$$

c) 下層路盤 (t=10cm,再生碎石(RC-40))

$$A = 47.69 \text{ m}^2$$

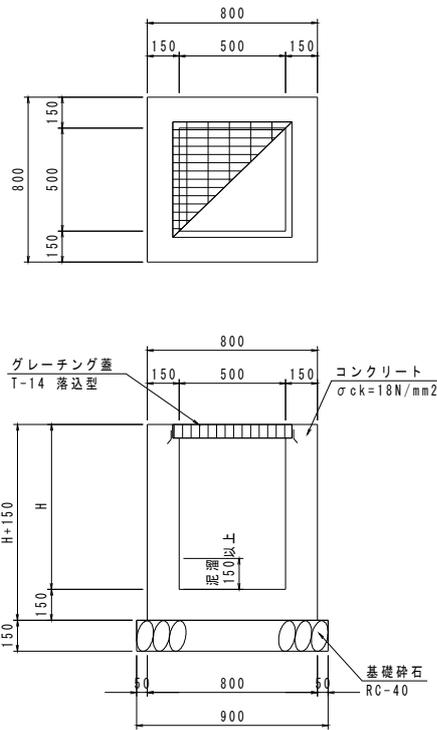
土工

1. 残土

$$V = \left(\frac{13.5}{\text{掘削土量}} + \frac{13.7}{\text{(排水工) 床掘土量}} - \frac{1.0}{\text{盛土考慮}} \right) - \frac{8.9}{\text{(排水工) 埋戻し土量}} \times 1 / 0.90 = 16.3 \text{ m}^3$$

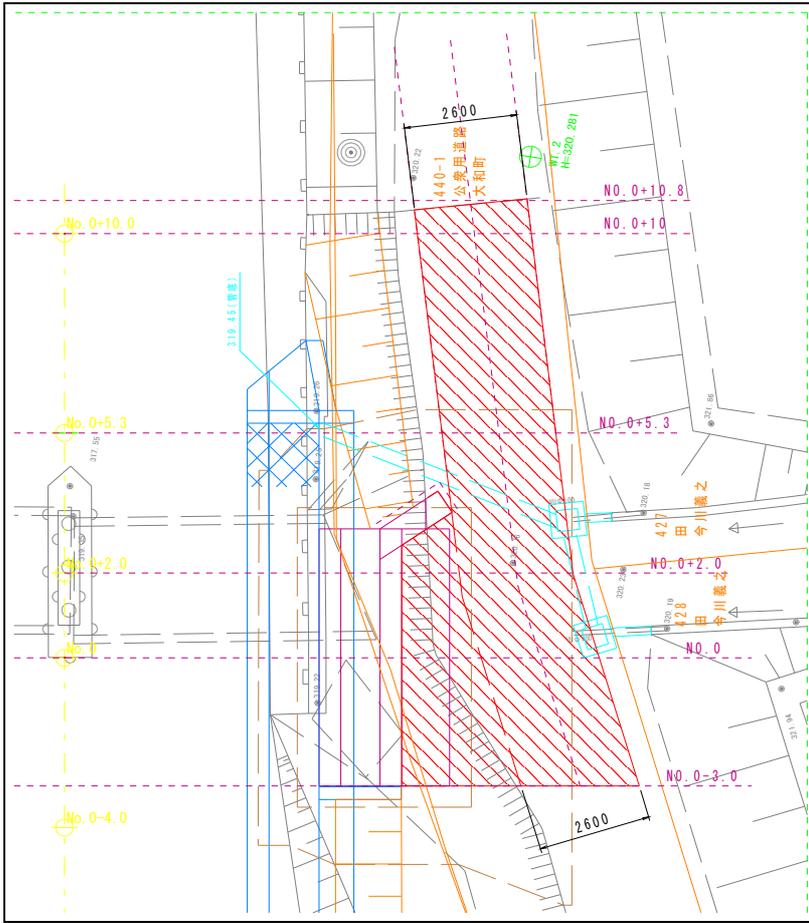
柵

1ヶ所当り



細別	規格	計算式	単位	数量
(1号柵) コンクリート	(H=750) $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.80 \times 0.80 \times 0.90 - 0.50 \times 0.50 \times 0.75$	m ³	0.389
型枠	小型	$(0.80 \times 0.90 + 0.50 \times 0.75) \times 4$	m ²	4.380
基礎材	RC-40, t=15cm	0.90×0.90	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-14, 落込型		組	1.000
(2号柵) コンクリート	(H=800) $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.80 \times 0.80 \times 0.95 - 0.50 \times 0.50 \times 0.80$	m ³	0.408
型枠	小型	$(0.80 \times 0.95 + 0.50 \times 0.80) \times 4$	m ²	4.640
基礎材	RC-40, t=15cm	0.90×0.90	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-14, 落込型		組	1.000

舗装工 CAD計測



舗装面積 (m2)

種別	車道	
赤塗	47.69	
合計	47.69	

図面番号	1 / 4	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	下部工施工時施工計画図(その1)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号

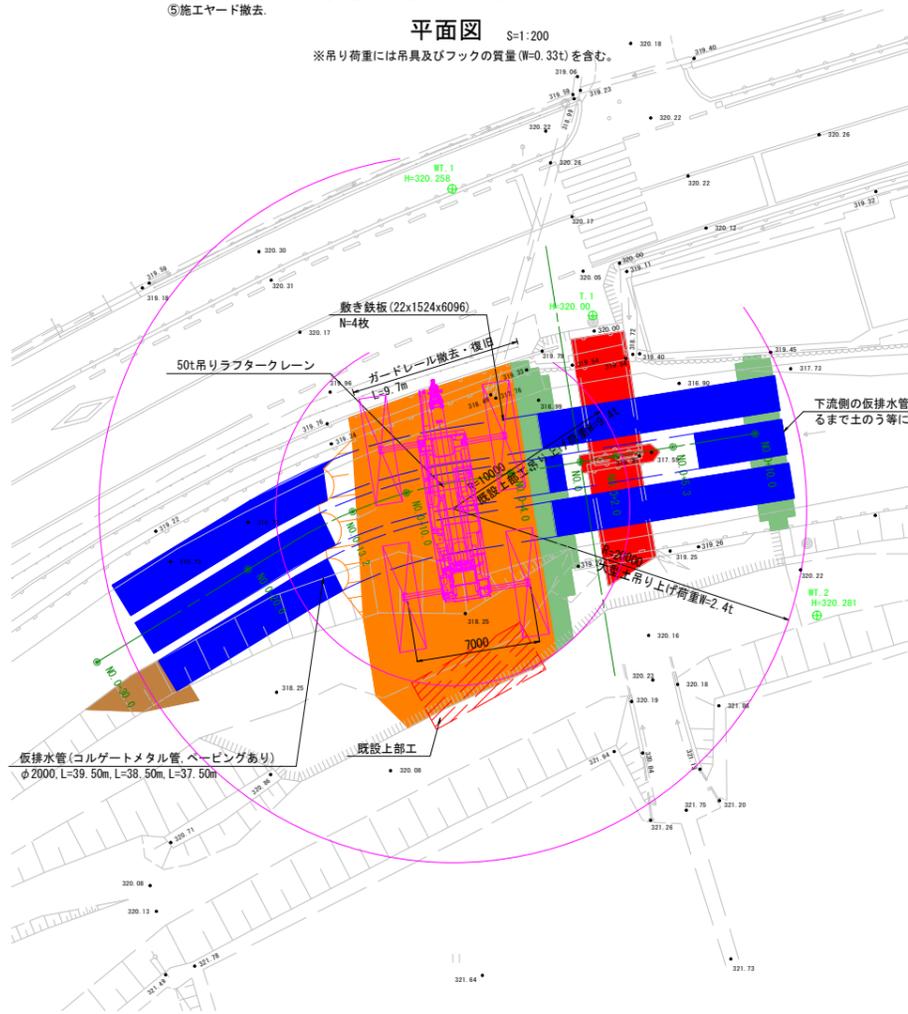


STRP 1. 仮締切工設置及び既設上下部工撤去

- 仮締切、仮排水管及び施工ヤード設置。(河川中心付近の仮排水管は既設下部工区間を避けて設置。)
- 既設上部工は左岸側に仮置きし撤去を行う。
- 既設下部工撤去。
- 既設下部工撤去後、河川中心付近の仮排水管を下流側と接続する。
- 施工ヤード撤去。

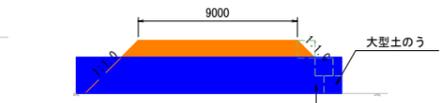
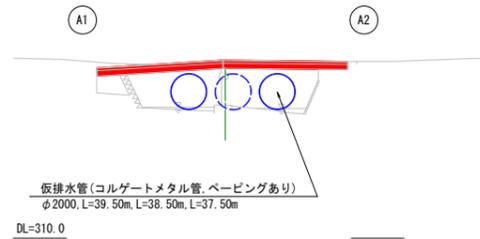
平面図 S=1:200

※吊り荷重には吊具及びフックの質量(W=0.33t)を含む。



側面図 S=1:200

施工ヤード標準断面図 S=1:200



50t吊りラフタークレーン
【アウトリガ最大張出(7.0m)-全周-]

ボーム長さ(m)	16.50	23.30	30.20	37.00
作業半径(m)				
9.0	13.65	12.50	11.00	8.20
10.0	10.95	11.75	10.00	7.75
11.0	9.00	9.95	9.10	7.40
12.0	7.50	8.40	8.40	7.00
13.0	6.35	7.15	7.60	6.75
14.0		6.20	6.55	6.35
16.0		4.70	5.05	5.25
18.0		3.60	3.95	4.15
20.0		2.80	3.10	3.30
22.0			2.45	2.65

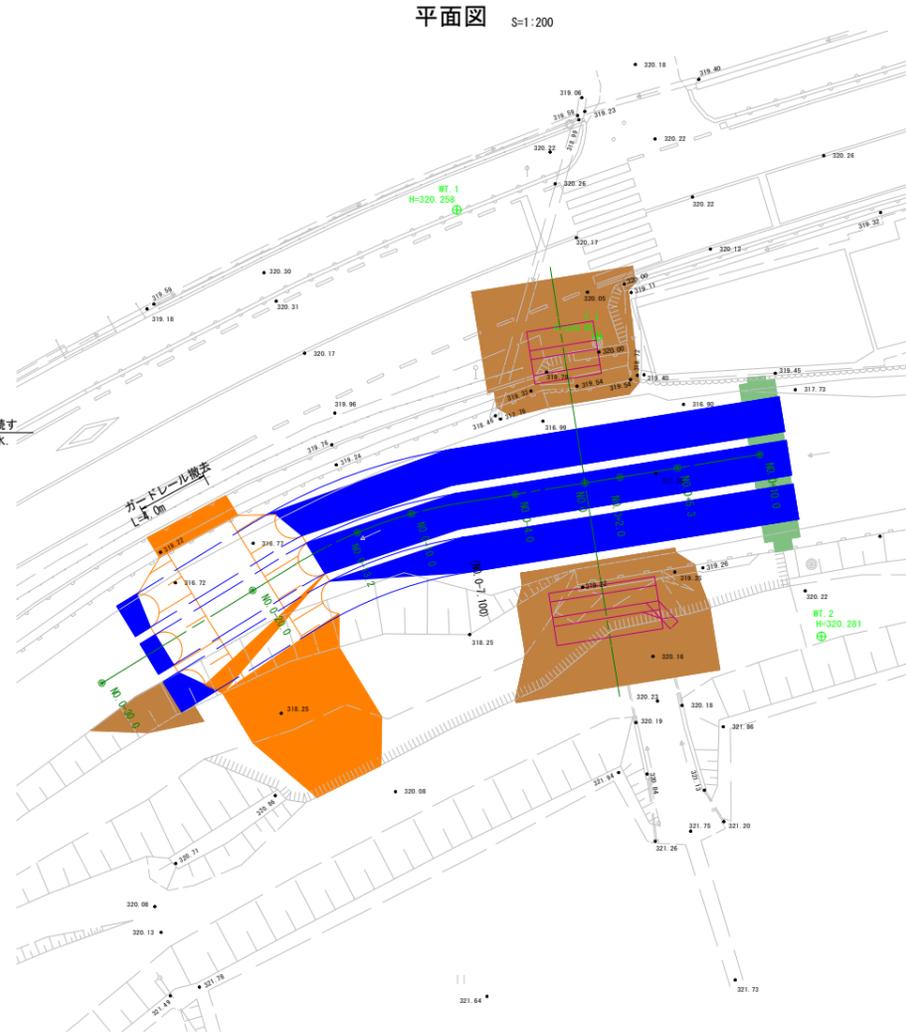
単位(t)

十郎橋 下部工施工時施工計画図(その1)

STRP 2. 下部工施工

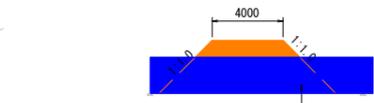
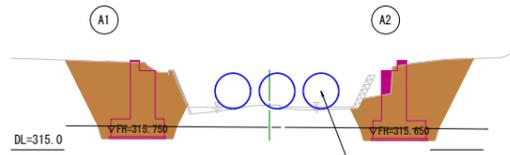
- 工事用進入路の設置。
- 下部工の施工。

平面図 S=1:200



側面図 S=1:200

施工ヤード標準断面図 S=1:200



STRP 3. 左岸側護岸工施工

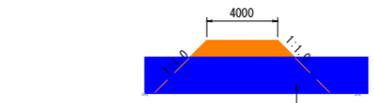
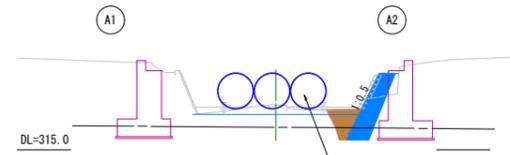
- 河川内の仮排水管を左岸側護岸施工へ影響しない位置に移設。
- 左岸側護岸施工。

平面図 S=1:200



側面図 S=1:200

施工ヤード標準断面図 S=1:200



図面番号	2 / 4	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	下部工施工時施工計画図(その2)	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

十郎橋 下部工施工時施工計画図(その2)



工事番号 第5497号

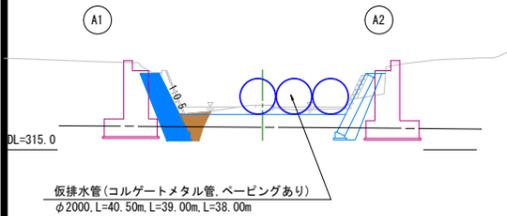
STRP 4. 右岸側護岸工施工

- ①河川内の仮排水管を右岸側護岸施工へ影響しない位置に移設。
- ②右岸側護岸施工。
- ③工事用進入路の撤去。

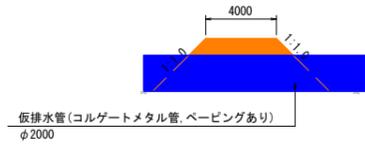
平面図 S=1:200



側面図 S=1:200



施工ヤード標準断面図 S=1:200

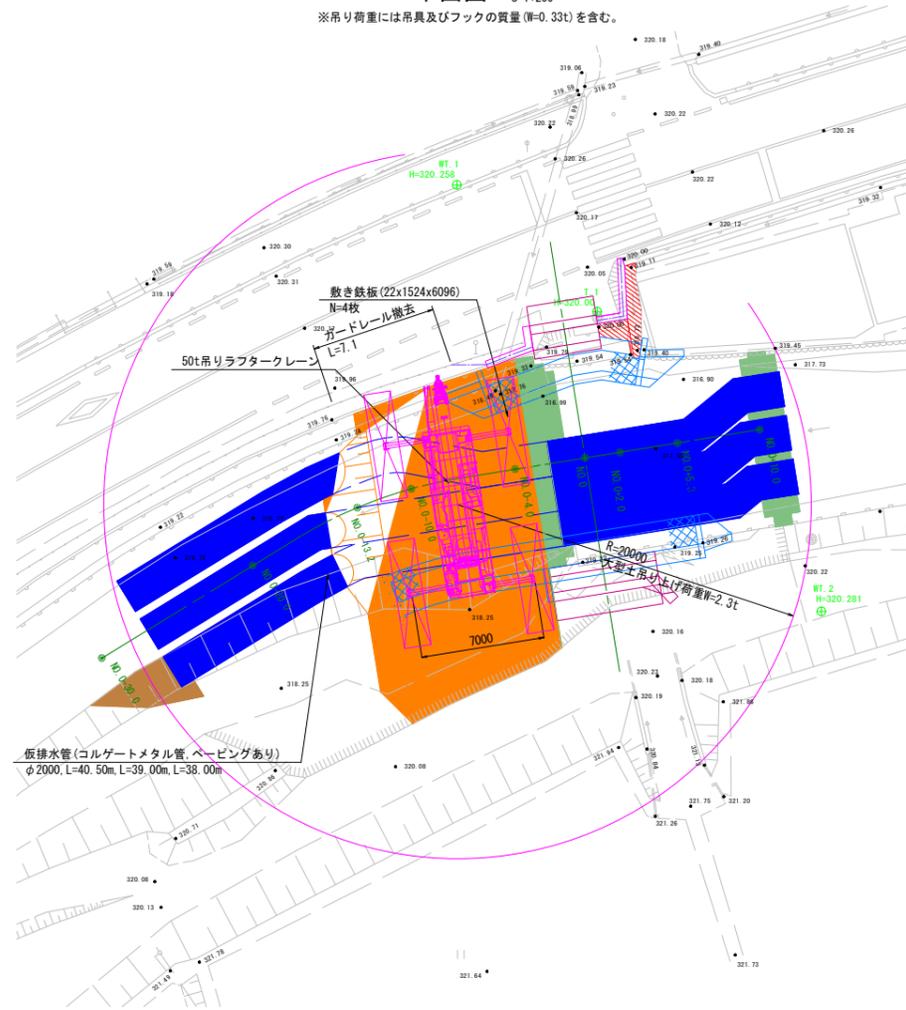


STRP 5. 仮締切工撤去

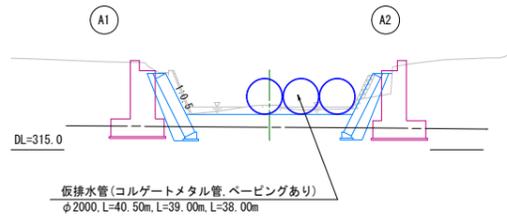
- ①施工ヤード設置。
- ②仮締切及び仮排水管の撤去。
- ③施工ヤード及施工ヤード下の仮排水管の撤去。

平面図 S=1:200

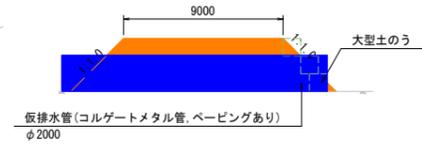
※吊り荷重には吊具及びフックの質量 (W=0.33t) を含む。



側面図 S=1:200



施工ヤード標準断面図 S=1:200



50t吊りラフタークレーン
【アウトリガ最大張出(7.0m)-全周-】 単位(t)

ブーム長さ(m)	16.50	23.30	30.20	37.00
作業半径(m)				
9.0	13.65	12.50	11.00	8.20
10.0	10.95	11.75	10.00	7.75
11.0	9.00	9.95	9.10	7.40
12.0	7.50	8.40	8.40	7.00
13.0	6.35	7.15	7.60	6.75
14.0		6.20	6.55	6.35
16.0		4.70	5.05	5.25
18.0		3.60	3.95	4.15
20.0		2.80	3.10	3.30
22.0			2.45	2.65

図面番号	3 / 4	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	上部工施工時施工計画図	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号

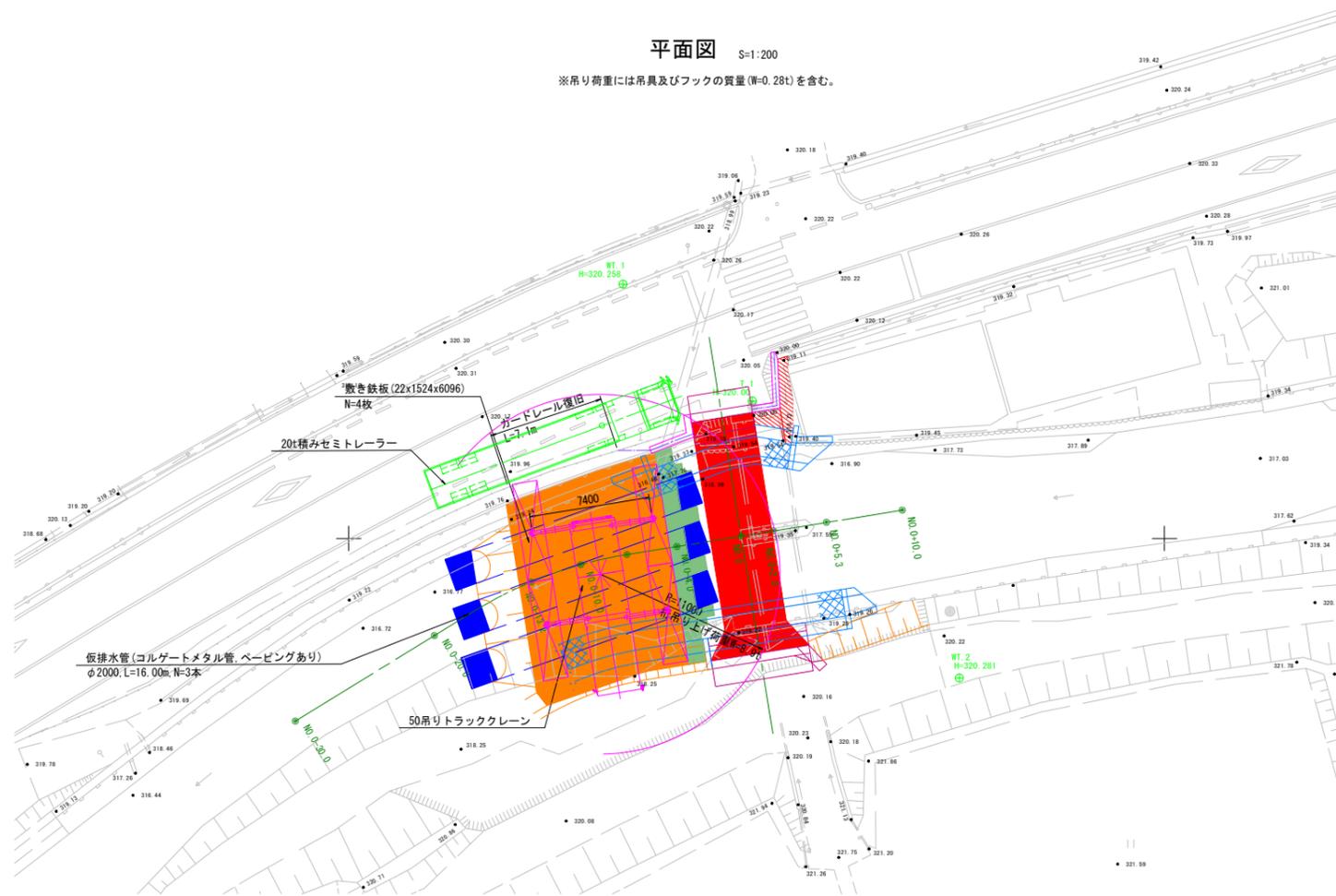


十郎橋 上部工施工時施工計画図

- ①仮排水管及び施工ヤード設置
- ②上部工架設
- ③仮排水管及び施工ヤード撤去

平面図 S=1:200

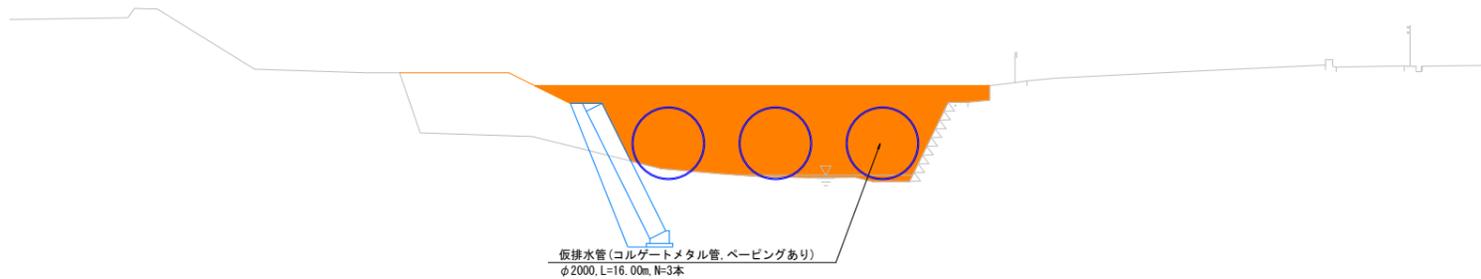
※吊り荷重には吊具及びフックの質量(W=0.28t)を含む。



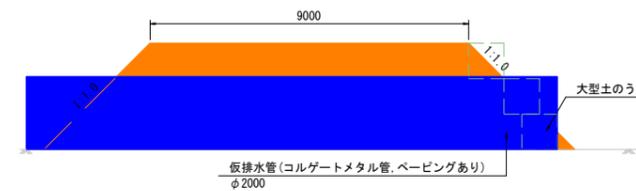
50t吊りトラッククレーン【アウトリガ最大張出(7.4m)-全周-】 単位(t)

ブーム長さ(m)	10.65	18.00	25.30	32.70	40.00
作業半径(m)	8.5	16.05	15.70	14.40	11.90
	9.0	14.90	14.70	13.60	11.30
	10.0		12.20	12.05	10.30
	11.0			10.05	9.40
	12.0			8.60	8.60
	13.0			7.30	7.90
	14.0			6.25	6.75

NO.0-10.0



施工ヤード標準断面図 S=1:100



DL=310

図面番号	4 / 4	縮尺	図示
事業年度	令和2年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	濁水対策工	番号	/
名称	市道十郎深見線 十郎橋		
工事箇所	三原市大和町下徳良		
三原市			

十郎橋 濁水対策工 S=1:200

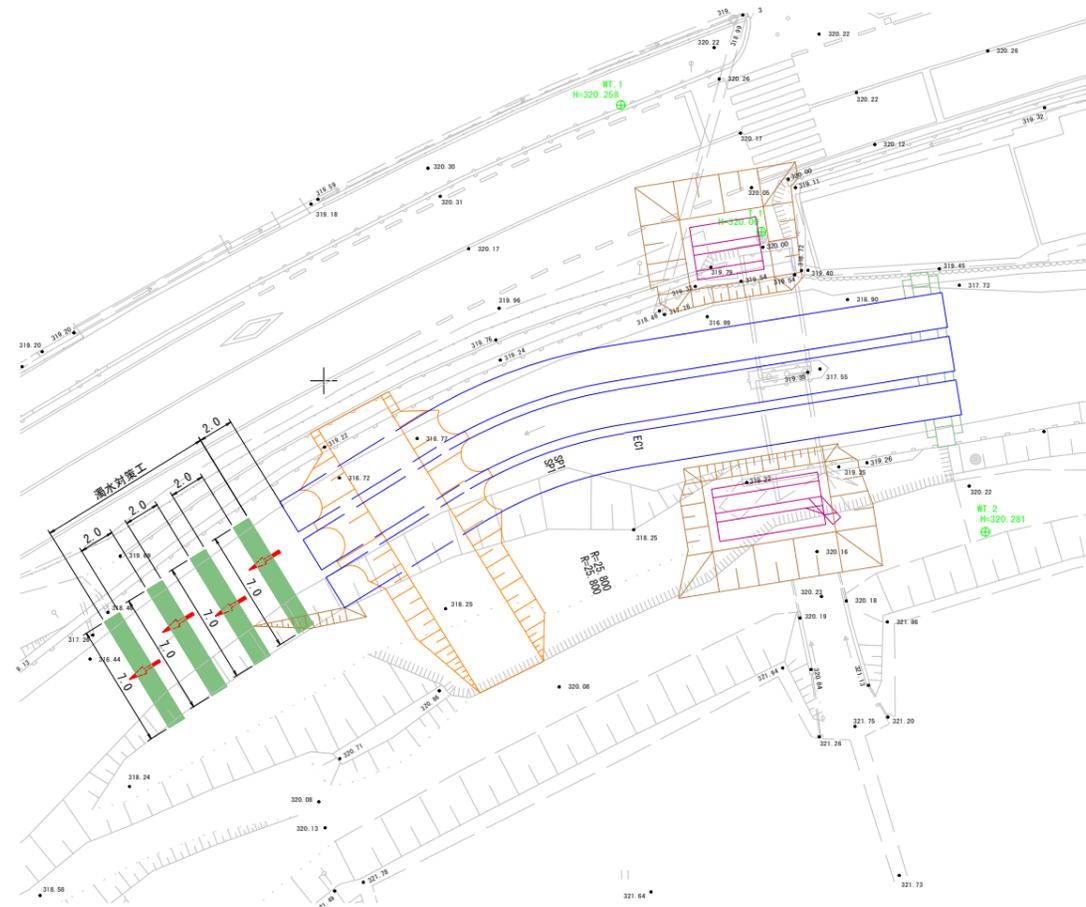
※この図面は実際の図面を50%縮小している。

工事番号 第5497号



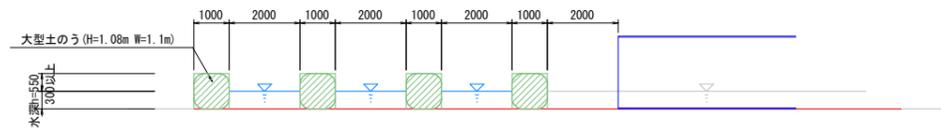
下部工・上部工施工時

平面図



縦断図

S=1:100



十郎橋 位置図

図面番号		縮尺	図示
事業年度			
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	十郎橋位置図	番号	/
名称	市道 十郎深見線		
工事箇所	三原市大和町		
三原市			

工事番号 第5497号

